

大規模水害対策ワークショップ意見整理結果

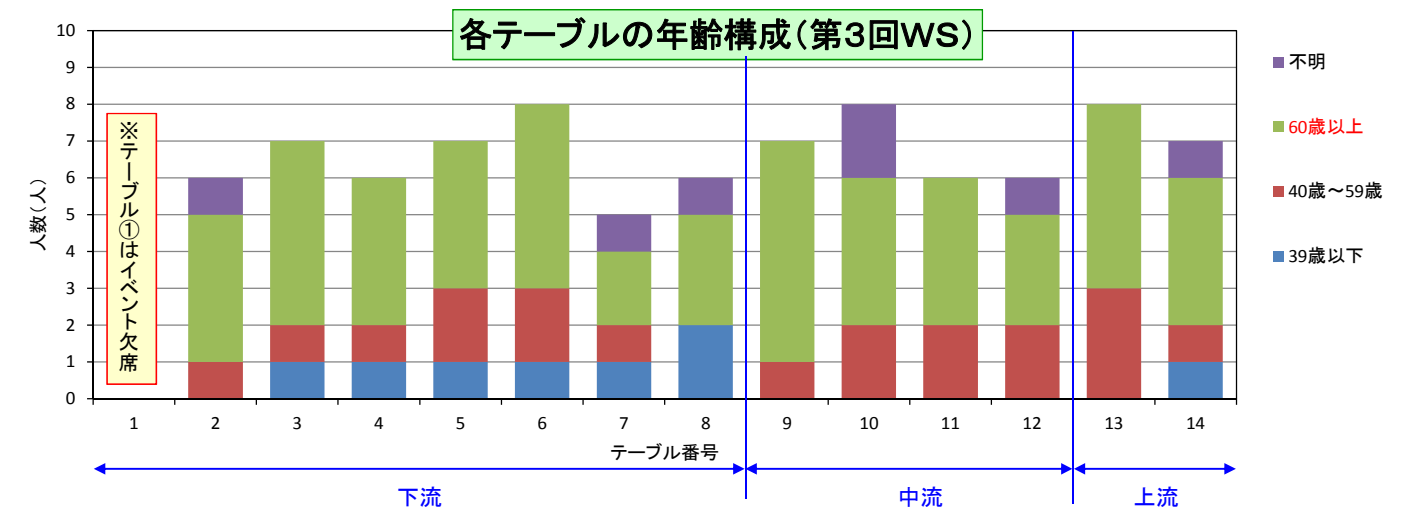
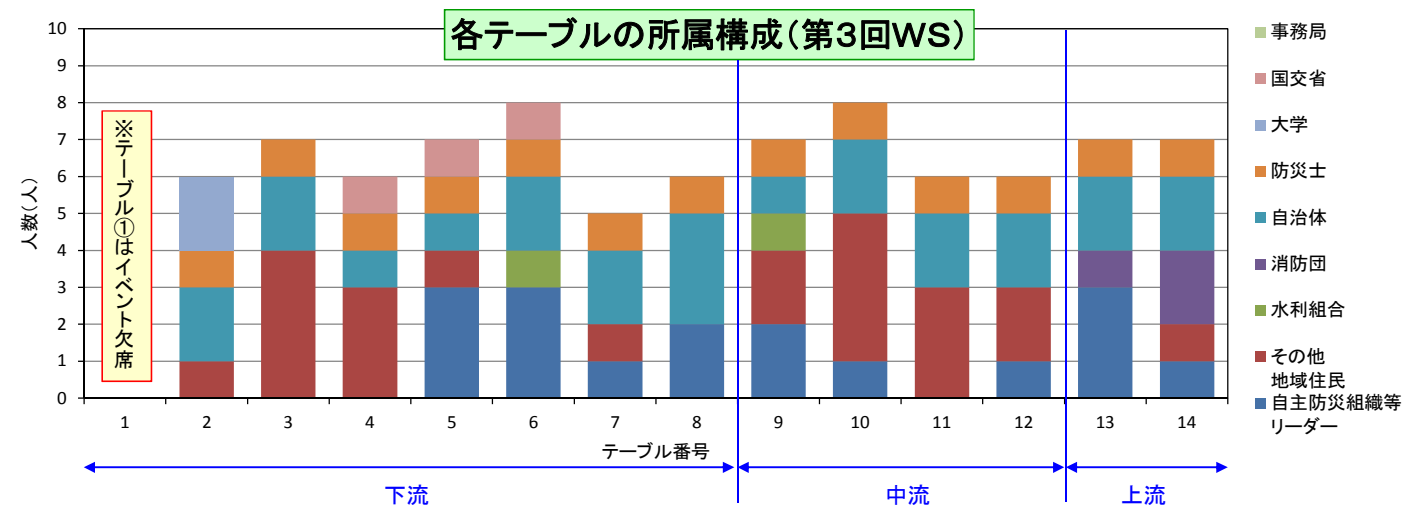
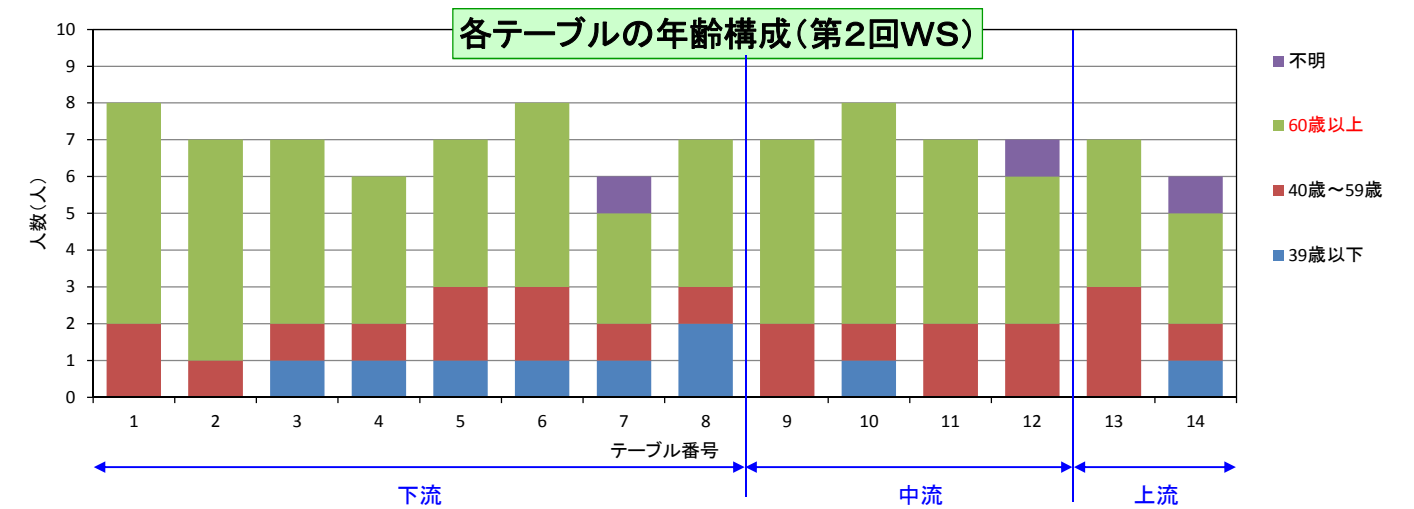
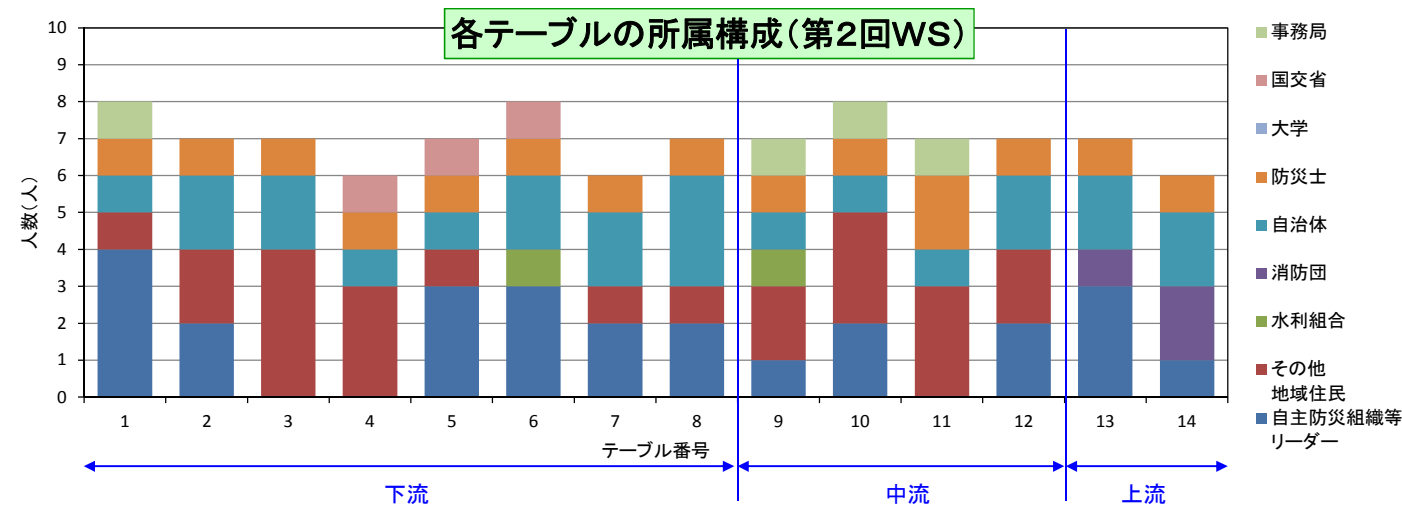
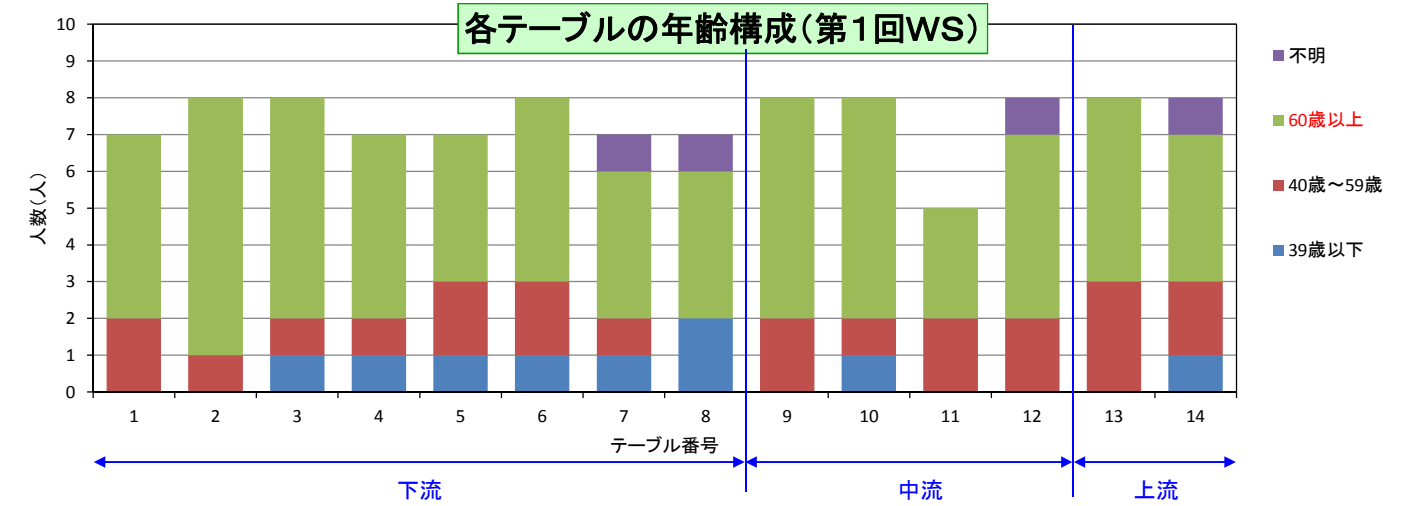
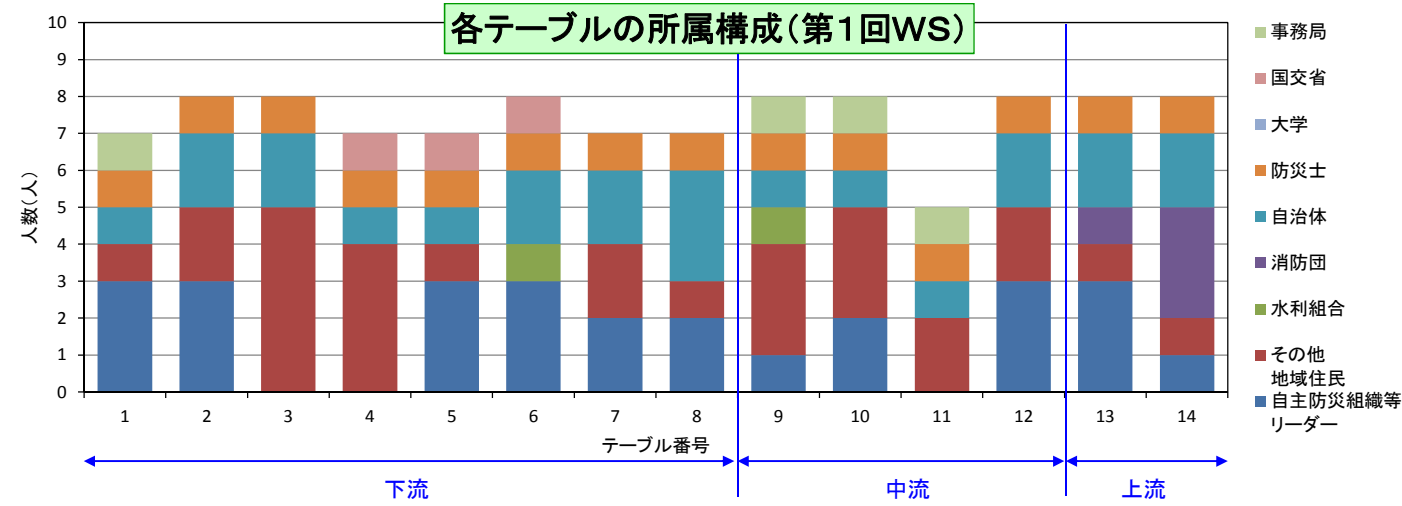
国土交通省 香川河川国道事務所

～ 目次 ～

1.	ワークシヨツプ参加者属性分析	1
2.	第1回ワークシヨツプ意見整理結果	3
3.	第2回ワークシヨツプ意見整理結果	5
4.	第3回ワークシヨツプ意見整理結果	11
5.	第1回ワークシヨツプ意見	17
6.	第2回ワークシヨツプ意見	30
7.	第3回ワークシヨツプ意見	40

1. ワークショップ参加者属性分析

ワークショップ参加者分析

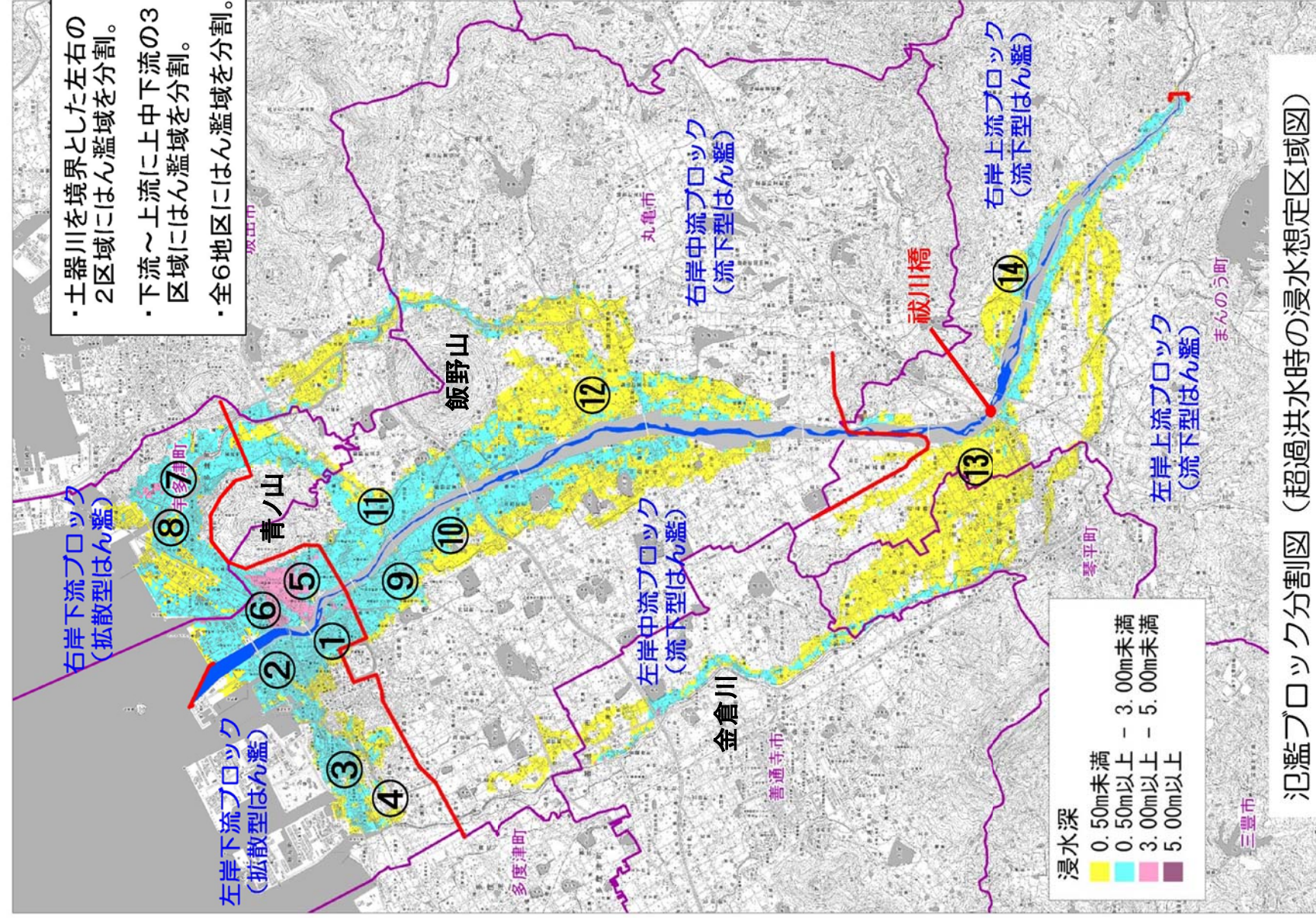


住民の参加者の内、およそ半数が自主防災組織等のリーダーであり、所属構成についてテーブルによる大きな偏りはない

多くのテーブルで60歳以上の参加者が半数以上であり、年齢構成についてテーブルによる大きな偏りはない

土器川流域特性整理

		下流	中流	上流
地形特性	土器川河道特性	・潮止堰から下流の感潮区間では、河床勾配は約1/1000程度と緩くなっており、中流に比べ川幅が狭い	・大川頭首工から潮止堰の中流部では、河床勾配は約1/100～約1/300程度と急勾配となっており、土器川全体で川幅が広い区間である	・大川頭首工より上流では、河床勾配は約1/100程度と急勾配が続き、川幅が狭く掘込河道となっている
	地形特性	・扇状地を形成する讃岐平野では、土器川沿川で地盤高が低く氾濫時には土器川に沿って流下する		
社会特性	人口分布	・流域内の拠点都市である丸亀市に人口が集中		・下流・中流に比べると人口が少なく、琴平町中心部に人口が集中 ・琴平町・まんのう町ともに高齢化率30%以上で、災害時要援護者が多い
	産業	・臨海部には第二産業が集積、オンリーワン企業も複数ある	・水稲や畑作等の第1次産業が中心、まんのう公園等の観光資源もある	
	交通	・土器川沿川にJR予讃線、高松琴平電鉄琴平線、高松自動車道等の基幹交通施設が集中		
	災害特性(氾濫特性)	・拡散型氾濫(浸水時間長い) ・右岸側は宇多津町を通り、青ノ山を回り込むようにして氾濫 ・支川の内水氾濫実績有	・流下型氾濫(浸水時間短い) ・右岸側は飯野山を回り込むようにして氾濫 ・東西に延びる主要な道路が冠水すると、避難に大きな影響が出る	・流下型氾濫(浸水時間短い) ・左岸側に大きく広がり、琴平町中心市街地を通過して金倉川沿いに氾濫



超過洪水規模：1/100計画降雨×1.2倍

祓川橋流量：約2,100m³/s

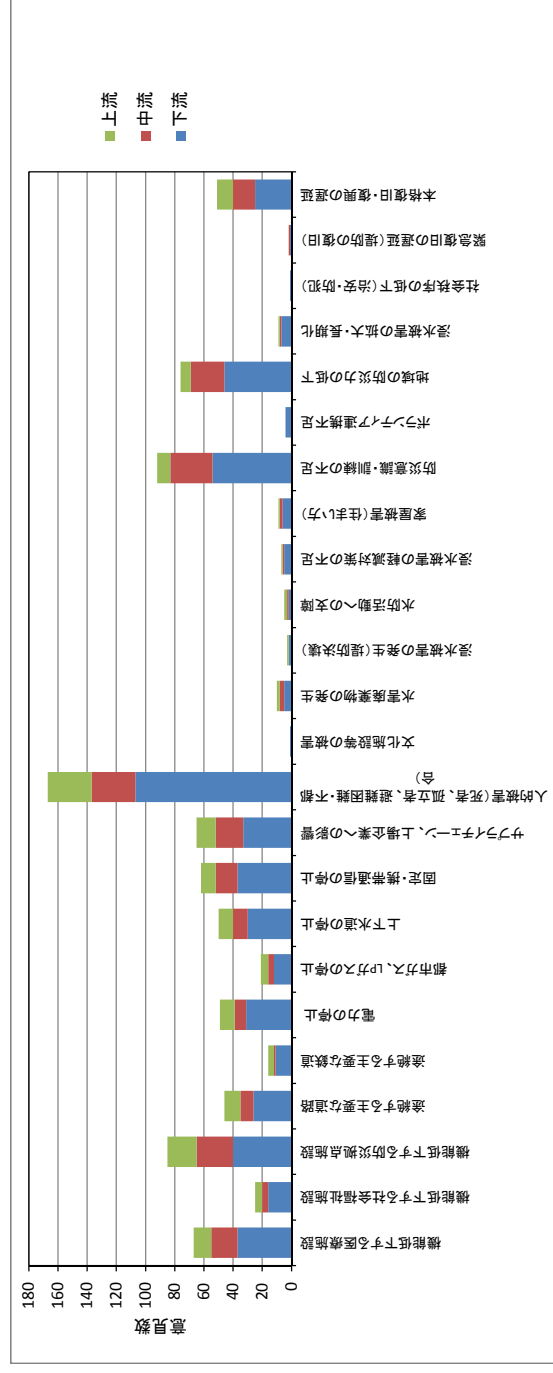
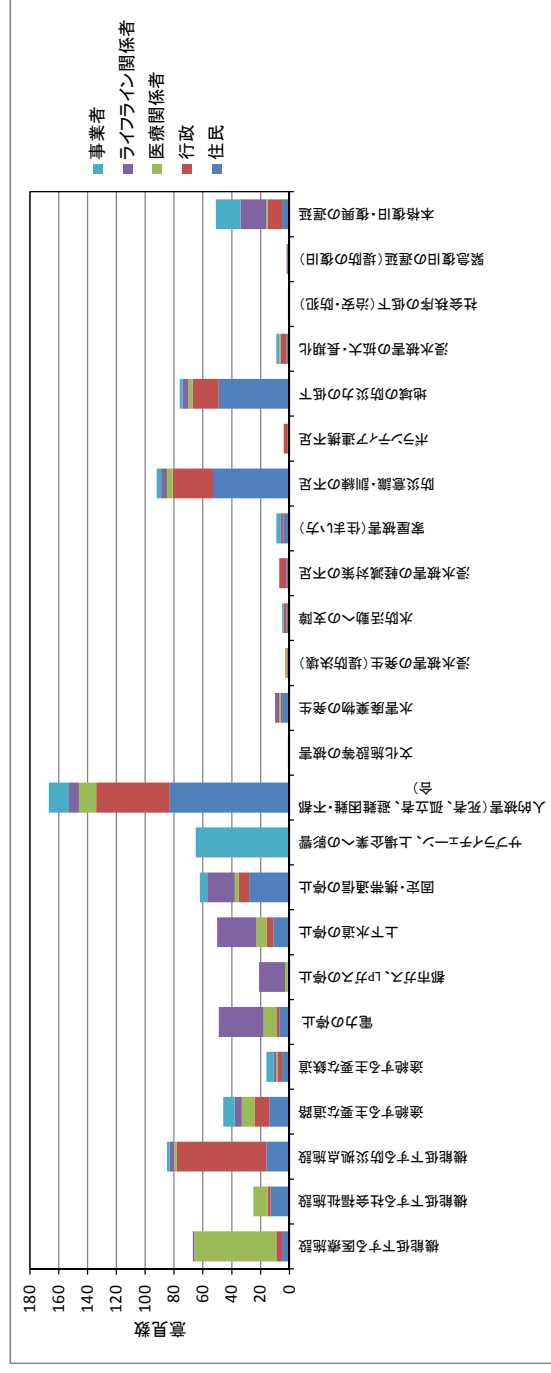
<計算条件>

- ・外力条件：S50.8洪水型 1/100計画降雨×1.2倍
- ・河道条件：現況河道 (H21年度)
- ・破堤条件：全地点破堤 (量的評価：スライドワン堤防高一計画余裕高)

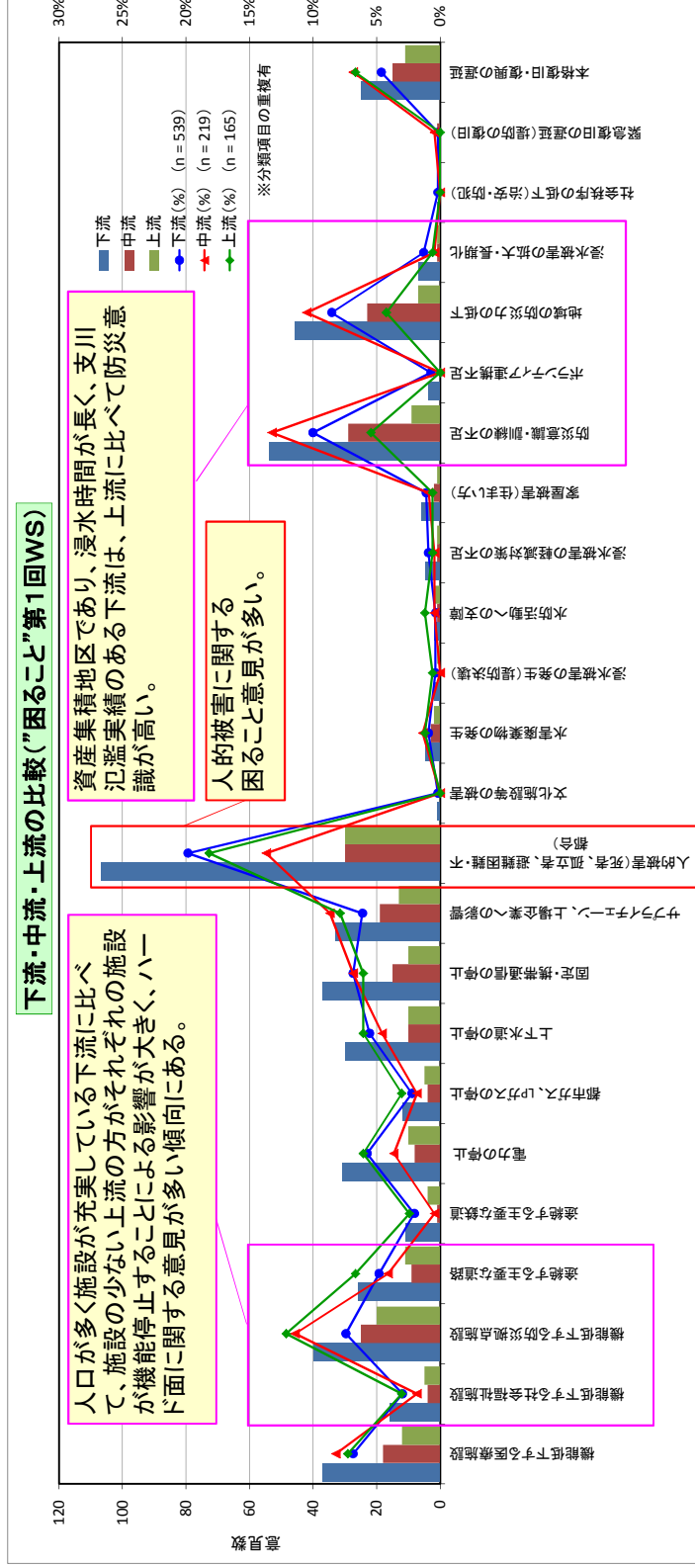
2. 第1回ワークショップ意見整理結果

第1回ワークショップ意見整理

◆”いろいろなる立場”で、水害時に”困ること”



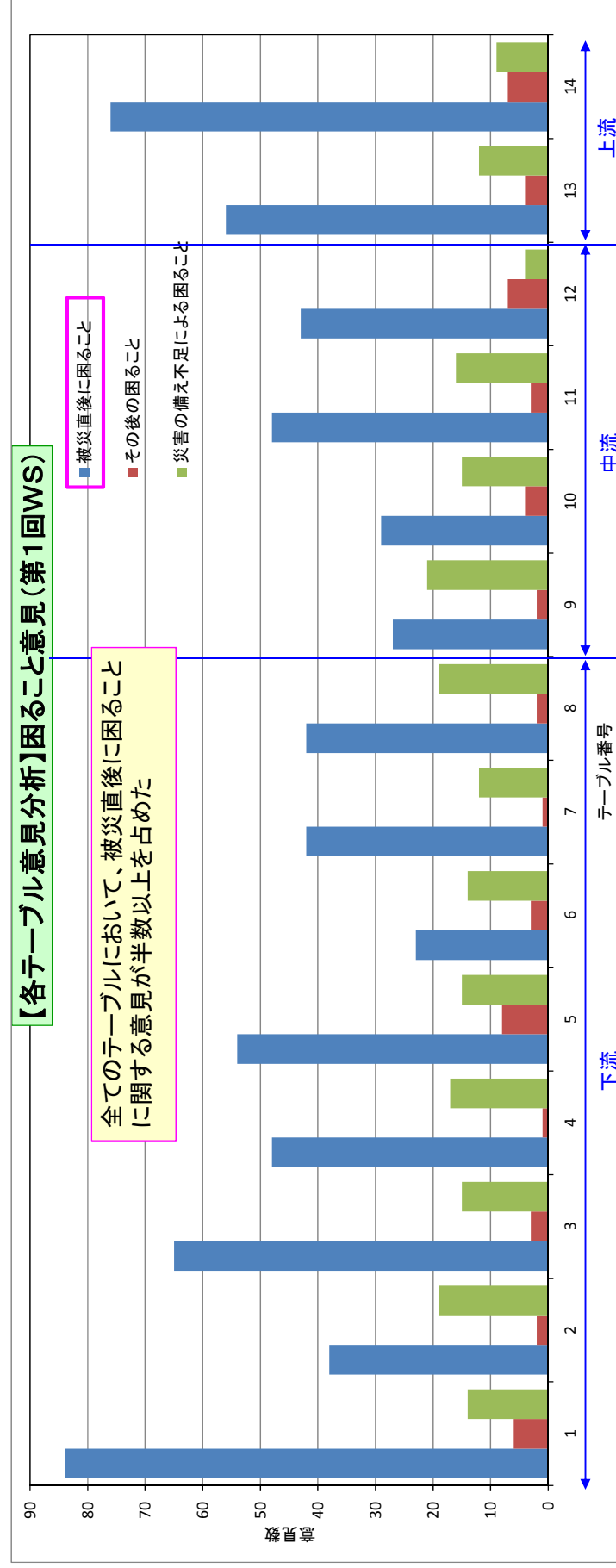
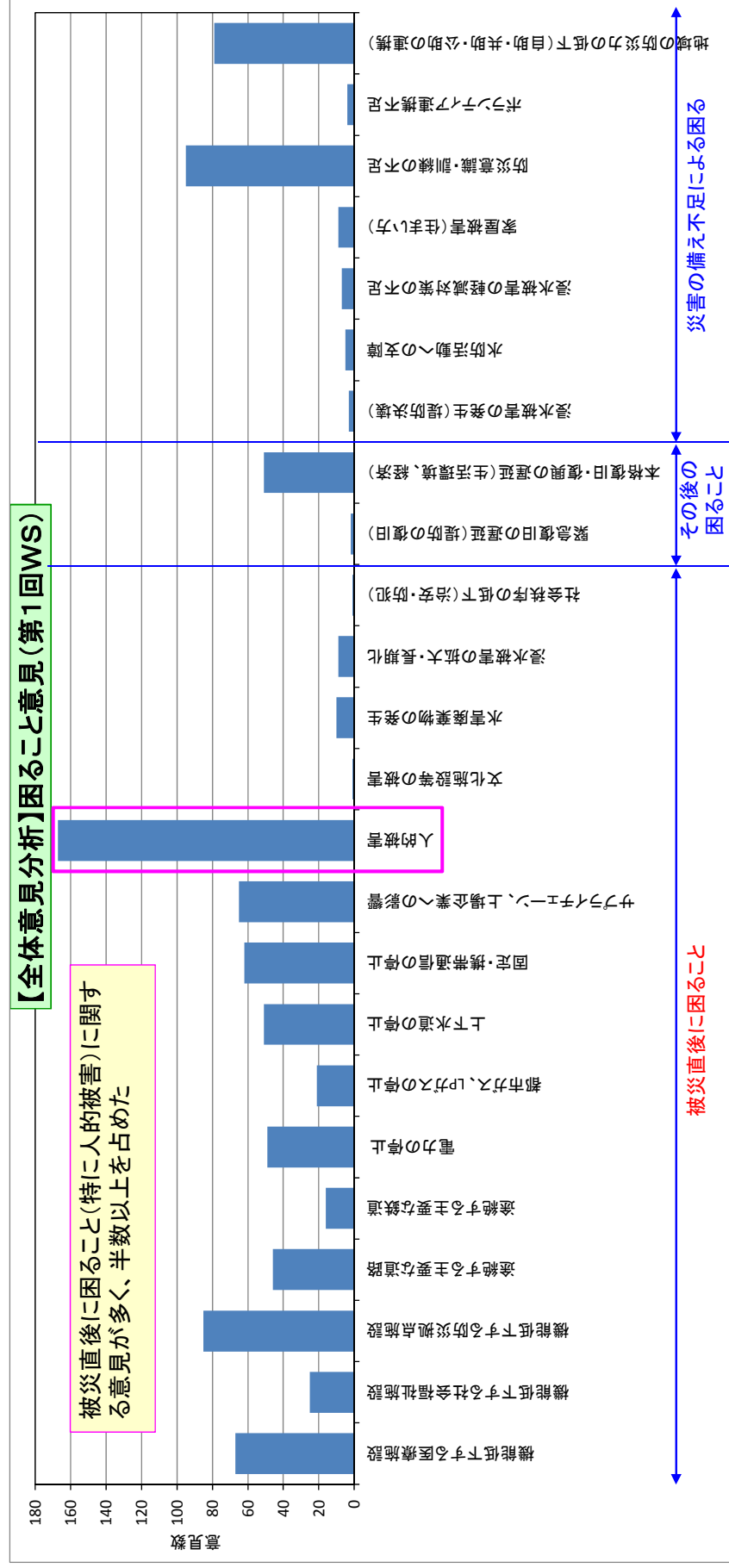
第1回ワークショップ意見整理



土器川流域特性整理

	下流	中流	上流
地形特性	土器川 河運特性		
地形特性	・湖止堰から下流の感潮区間では、河床勾配は約1/1000程度と緩く、中流に比べ川幅が狭い	・大川頭首工から湖止堰の中流部では、河床勾配は約1/100～約1/300程度と急勾配となっており、土器川全体で川幅が広い区間である	・大川頭首工より上流では、河床勾配は約1/100程度と急勾配が続き、川幅が狭く氾濫河運となっている
人口分布	・隣接地を形成する讃岐平野では、土器川沿川で地盤高が低く氾濫時には土器川に沿って流下する	・流域内の拠点都市である丸亀市に人口が集中	・下流・中流に比べると人口が少なく、琴平町中心部に人口が集中
産業	・臨海部には第二二次産業が集積、オンリーワン企業も複数ある	・水稲や畑作等の第1次産業が中心、まんのう公園等の観光資源もある	・琴平町・まんのう町ともに高齢化率30%以上で、災害時要援護者が多い
交通	・土器川沿川にJR予讃線、高松琴平電鉄琴平線、高松自動車道等の基幹交通施設が集中		
災害特性 (氾濫特性)	・拡散型氾濫（浸水時間長い） ・右岸側は宇多津町を通り、青ノ山を回り込むよう にして氾濫 ・支川の内水氾濫実績有	・流下型氾濫（浸水時間短い） ・右岸側は飯野山を回り込むようにして氾濫 ・東西に延びる主要な道路が冠水すると、避難に 大きな影響が出る	・流下型氾濫（浸水時間短い） ・左岸側に大きな広がり、琴平町中心市街地を 通って釜倉川沿いに氾濫

第1回ワークショップ意見整理(テーブル毎)

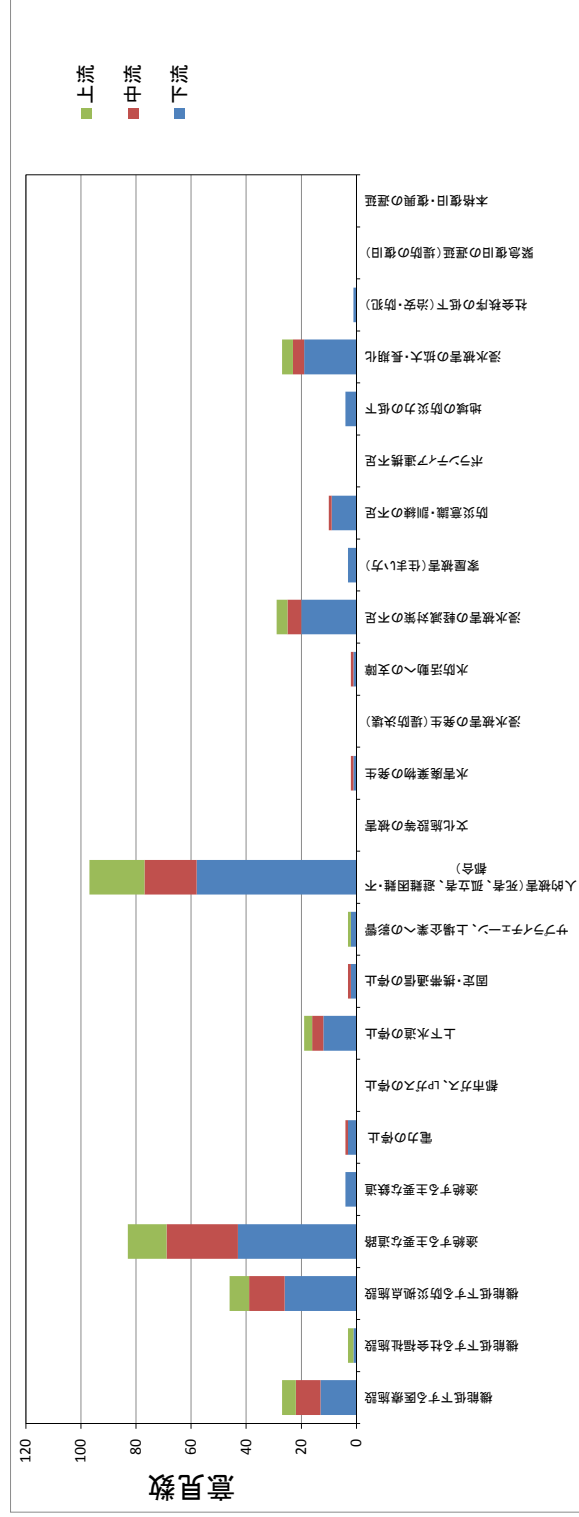
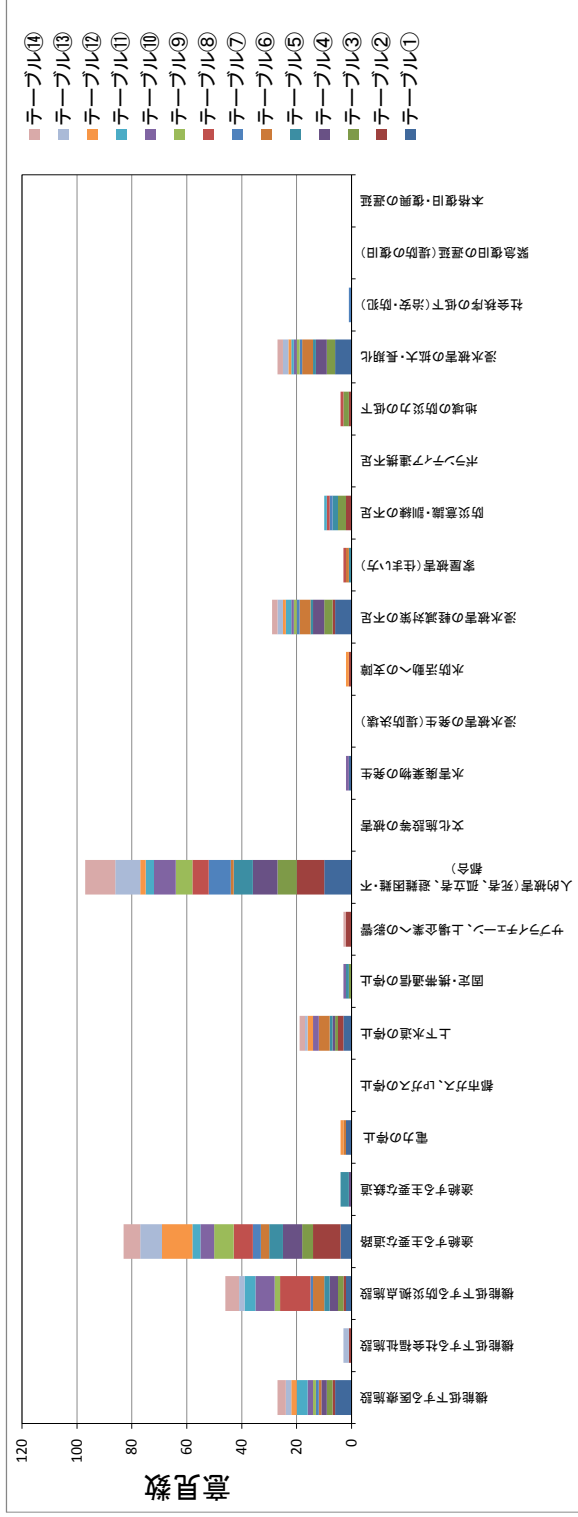


土器川流域特性整理

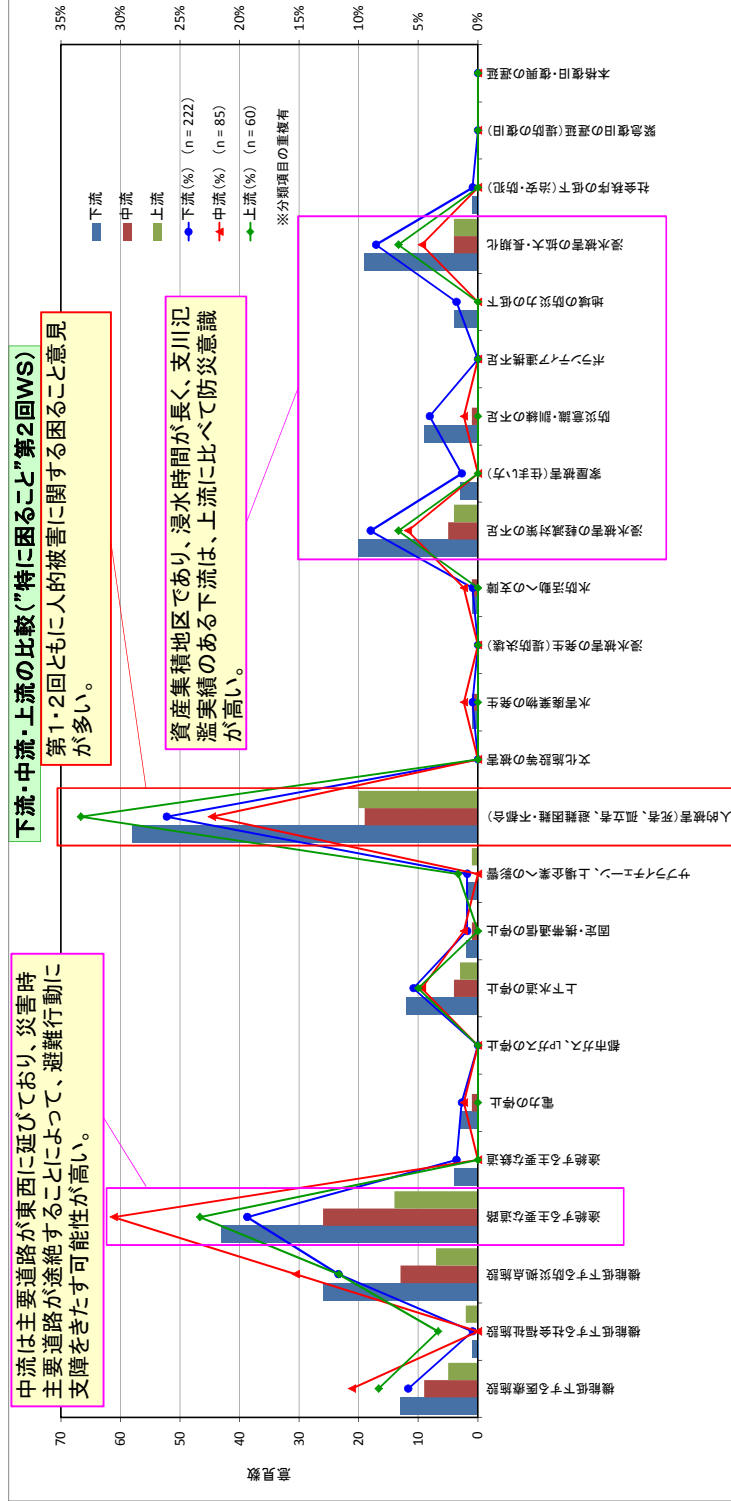
	下流	中流	上流
地形特性	<ul style="list-style-type: none"> ・潮止堰から下流の感潮区間では、河床勾配は約1/1000程度と緩く、中流に比べ川幅が狭い ・扇状地を形成する讃岐平野では、土器川沿川で地盤高が低く氾濫時には土器川に沿って流下する 	<ul style="list-style-type: none"> ・大川頭首工から潮止堰の中流部では、河床勾配は約1/100～約1/300程度と急勾配となり、土器川全体で川幅が広い区間である 	<ul style="list-style-type: none"> ・大川頭首工より上流では、河床勾配は約1/100程度と急勾配が続き、川幅が狭く掘込河道となっている
社会特性	人口分布	<ul style="list-style-type: none"> ・下流・中流に比べると人口が少なく、琴平町中心部に人口が集中 ・琴平町・まんのう町ともに高齢化率30%以上で、災害時要援護者が多い 	
	産業	<ul style="list-style-type: none"> ・水稲や畑作等の第1次産業が中心、まんのう公園等の観光資源もある 	
	交通	<ul style="list-style-type: none"> ・土器川沿川にJR予讃線、高松琴平電鉄琴平線、高松自動車道の基幹交通施設が集中 	
災害特性(氾濫特性)	<ul style="list-style-type: none"> ・拡散型氾濫(浸水時間長い) ・右岸側は宇多津町を通り、青ノ山を回り込むようにして氾濫 ・東側に延びる主要な道路が冠水すると、避難に大きな影響が出る 	<ul style="list-style-type: none"> ・流下型氾濫(浸水時間短い) ・左岸側に大きく広がり、琴平町中心市街地を通じて金倉川沿いに氾濫 	

3. 第2回ワークショップ意見整理結果

第2回ワークショップ意見整理 ◆緊急活動内容を踏まえ、水害時に”特に困ること”



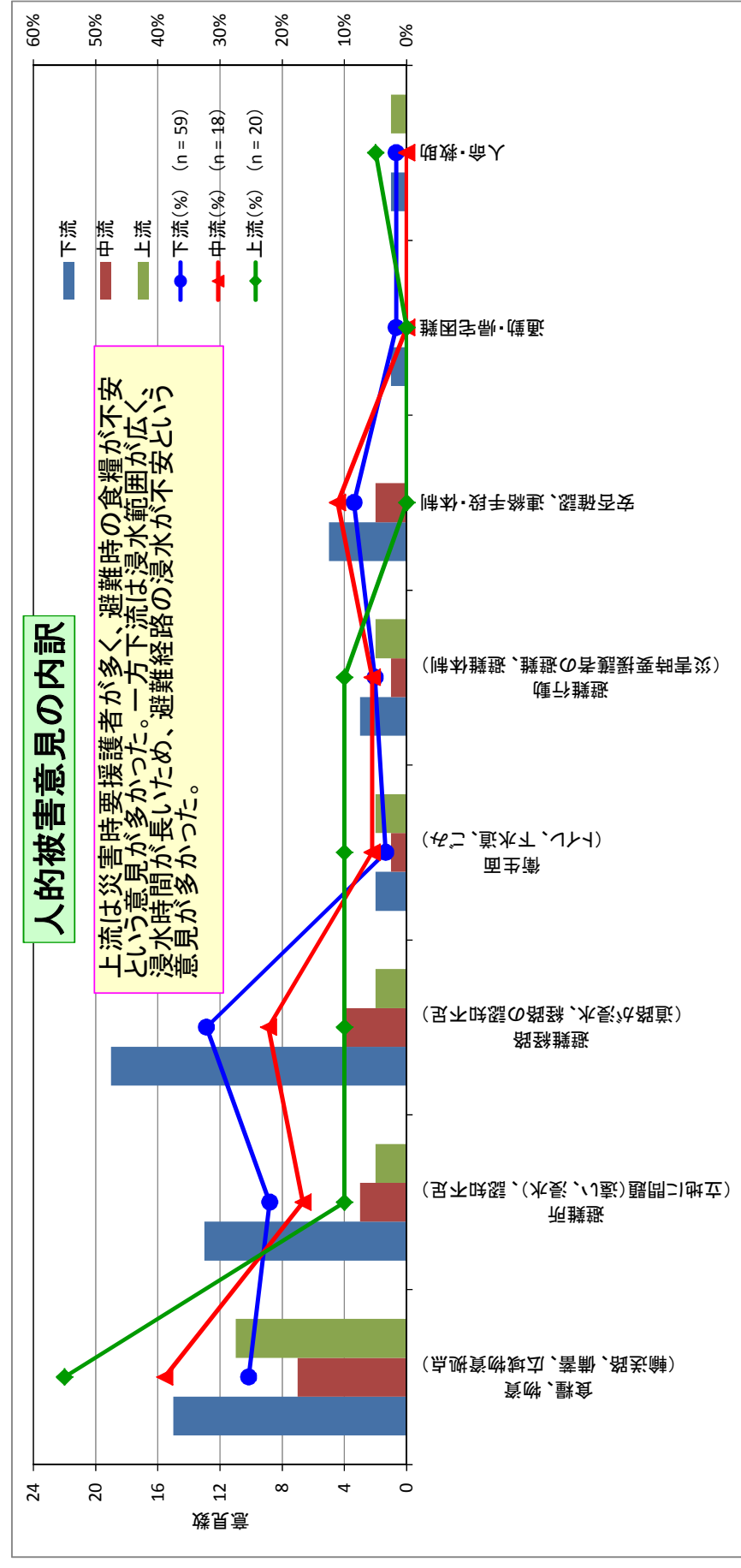
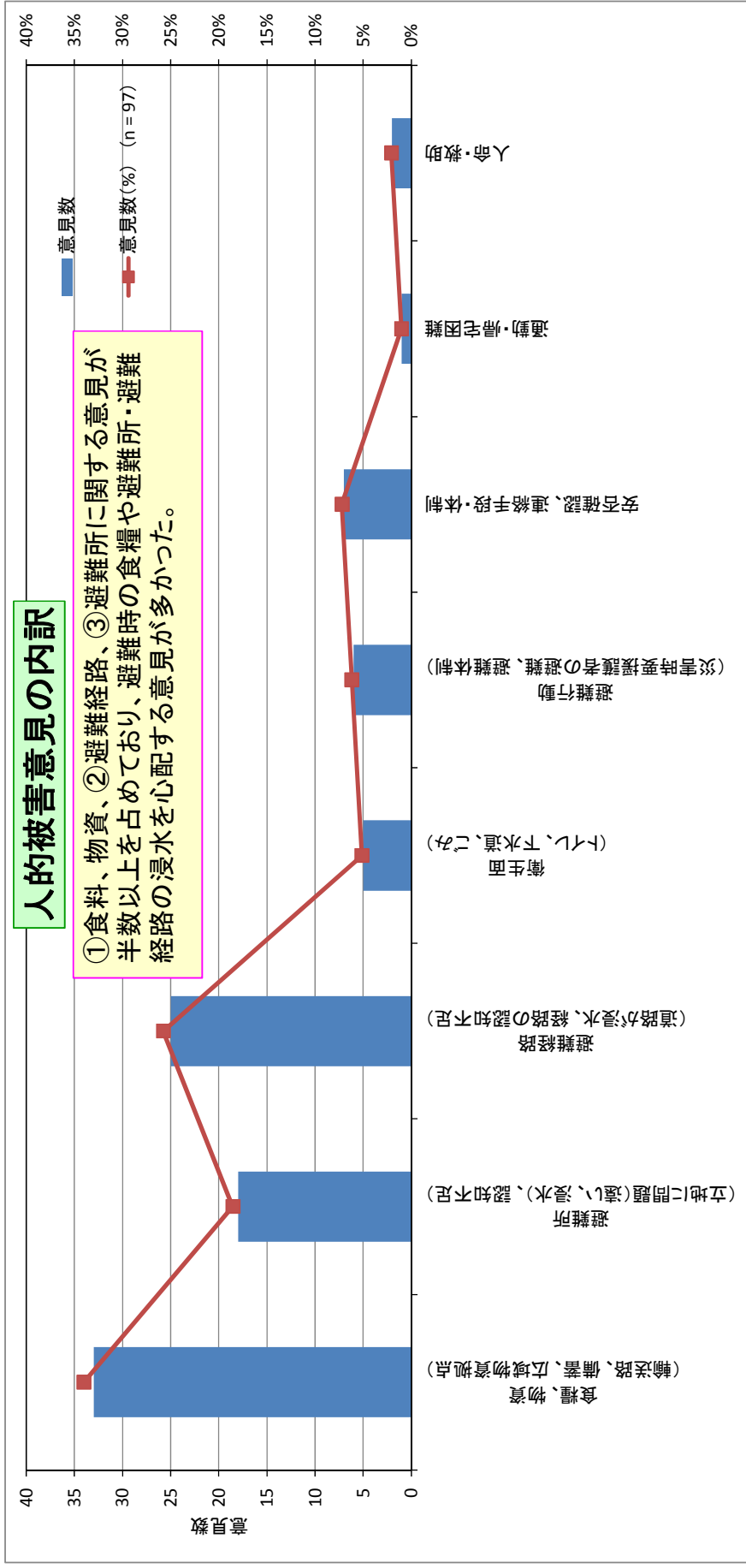
第2回ワークショップ意見整理



土器川流域特性整理

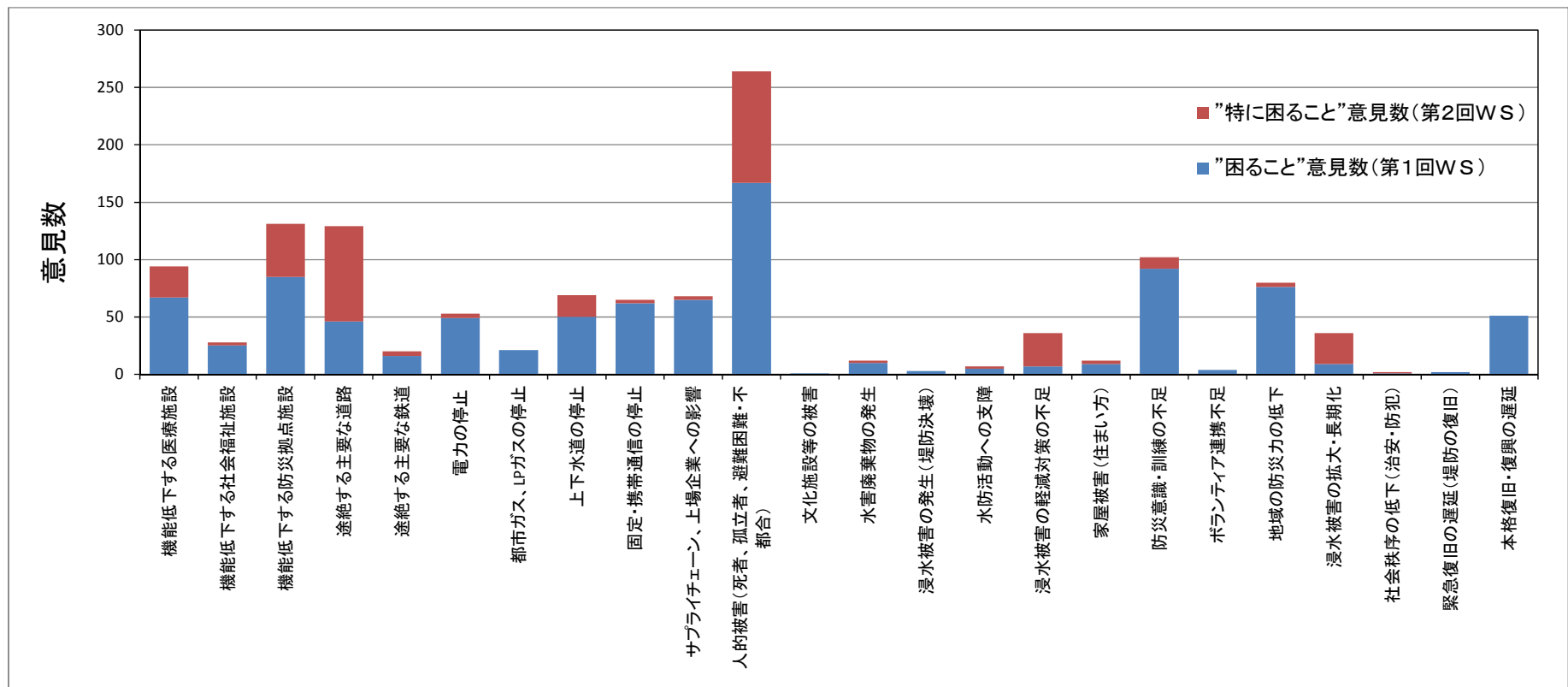
	下流	中流	上流
地形特性	土器川 河川特性 ・湖上堰から下流の扇状地間は、河床勾配は約1/1000程度と緩く、中流に比べ川幅が狭い	土器川 河川特性 ・大川頭首工より上流では、河床勾配は約1/100程度と急勾配が続き、川幅が狭く狭河川となっており、土器川全体で川幅が広い区間がある	土器川 河川特性 ・大川頭首工より上流では、河床勾配は約1/100程度と急勾配が続き、川幅が狭く狭河川となっており、土器川全体で川幅が広い区間がある
地形特性	扇状地を形成する讃岐平野では、土器川沿川で地盤高が低く氾濫時には土器川に沿って流下する	扇状地を形成する讃岐平野では、土器川沿川で地盤高が低く氾濫時には土器川に沿って流下する	扇状地を形成する讃岐平野では、土器川沿川で地盤高が低く氾濫時には土器川に沿って流下する
人口分布	流域内の拠点都市である丸亀市に人口が集中	流域内の拠点都市である丸亀市に人口が集中	流域内の拠点都市である丸亀市に人口が集中
産業	臨海部には第二次産業が集積、オンリーワン企業も複数ある	水稲や畑作物等の第一次産業が中心、まんのう公園等の観光資源もある	水稲や畑作物等の第一次産業が中心、まんのう公園等の観光資源もある
交通	土器川沿川にJR予讃線、高松琴平電気鉄道平線、高松自動車道等の基幹交通施設が集中	土器川沿川にJR予讃線、高松琴平電気鉄道平線、高松自動車道等の基幹交通施設が集中	土器川沿川にJR予讃線、高松琴平電気鉄道平線、高松自動車道等の基幹交通施設が集中
災害特性(氾濫特性)	氾濫型氾濫(浸水時間長い) ・右岸側は宇多津町を回り、青山山を回り込むように氾濫 ・東西に延びる主要な道路が留水すると、避難に大きな影響が出る ・支川の内外水氾濫実績有	氾濫型氾濫(浸水時間短い) ・右岸側は宇多津町を回り込むように氾濫 ・東西に延びる主要な道路が留水すると、避難に大きな影響が出る	氾濫型氾濫(浸水時間短い) ・左岸側に大きく広がる、琴平町中心市街地を通過して金倉川沿いに氾濫

第2回ワークショップ意見整理



土器川流域特性整理

	下流	中流	上流
地形特性	<ul style="list-style-type: none"> ・潮止堰から下流の感潮区間では、河床勾配は約1/1000程度と緩くあり、中流に比べ川幅が狭い 	<ul style="list-style-type: none"> ・大川頭首工から潮止堰の中流部では、河床勾配は約1/100~約1/300程度と急勾配となっており、土器川全体で川幅が広い区間である 	<ul style="list-style-type: none"> ・大川頭首工より上流では、河床勾配は約1/100程度と急勾配が続き、川幅が狭く掘込河道となっている
	<ul style="list-style-type: none"> ・扇状地を形成する讀岐平野では、土器川沿いで地盤高が低く氾濫時には土器川に沿って流下する 	<ul style="list-style-type: none"> ・下流・中流に比べると人口が少なく、琴平町中心部に人口が集中 ・琴平町・まんのう町ともに高齢化率30%以上で、災害時要援護者が多い 	
社会特性	<ul style="list-style-type: none"> ・流域内の拠点都市である丸亀市に人口が集中 	<ul style="list-style-type: none"> ・水稲や畑作等の第1次産業が中心、まんのう公園等の観光資源もある 	
	<ul style="list-style-type: none"> ・臨海部には第二二次産業が集積、オンリーワン企業も複数ある ・土器川沿川にJR予讃線、高松琴平電鉄琴平線、高松自動車道等の基幹交通施設が集中 		
災害特性 (氾濫特性)	<ul style="list-style-type: none"> ・拡散型氾濫 (浸水時間長い) ・右岸側は宇多津町を通り、青ノ山を回り込むようにして氾濫 ・支川の内外水氾濫実績有 	<ul style="list-style-type: none"> ・流下型氾濫 (浸水時間短い) ・右岸側は飯野山を回り込みようにして氾濫 ・東西に延びる主要な道路が冠水すると、避難に大きな影響が出る 	<ul style="list-style-type: none"> ・流下型氾濫 (浸水時間短い) ・左岸側に大きく広がり、琴平町中心市街地を通過して金倉川沿いに氾濫

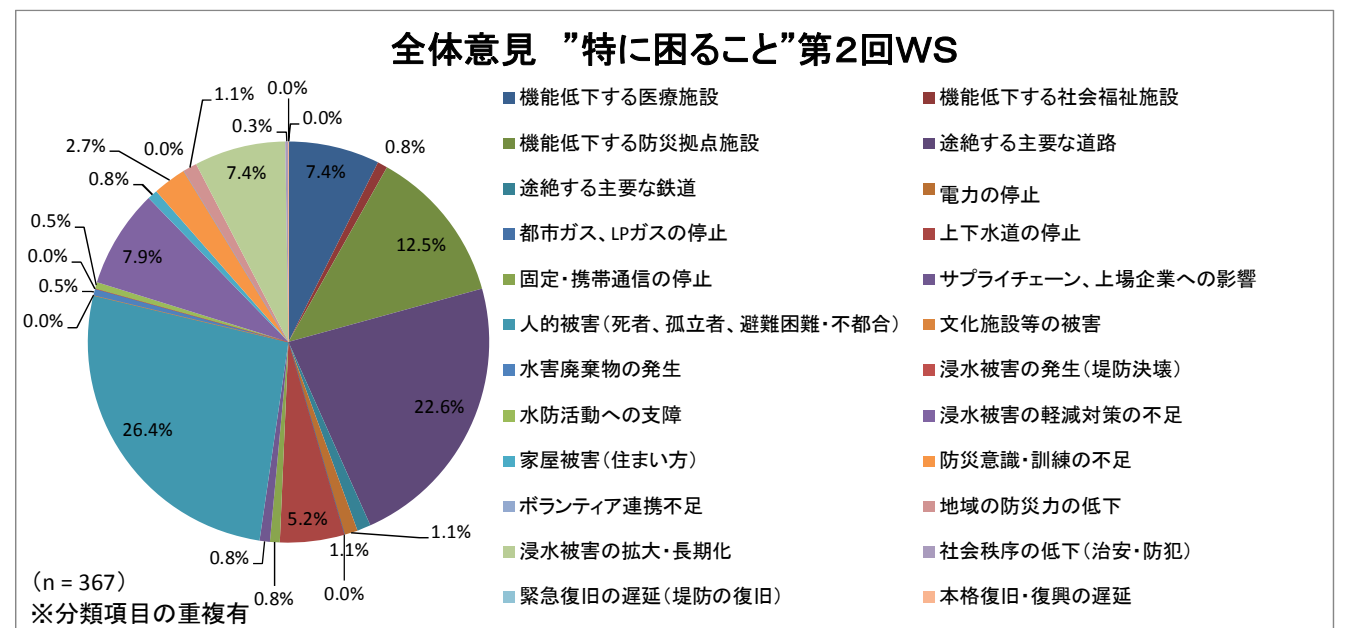
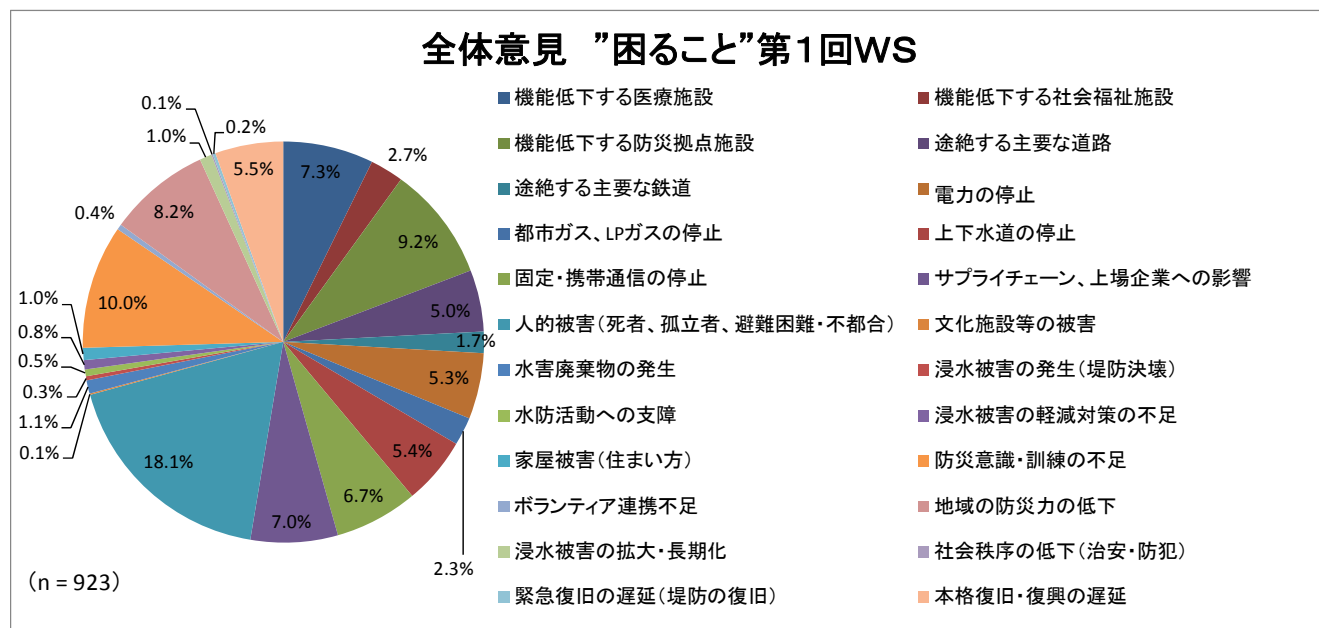


第1回ワークショップ意見整理

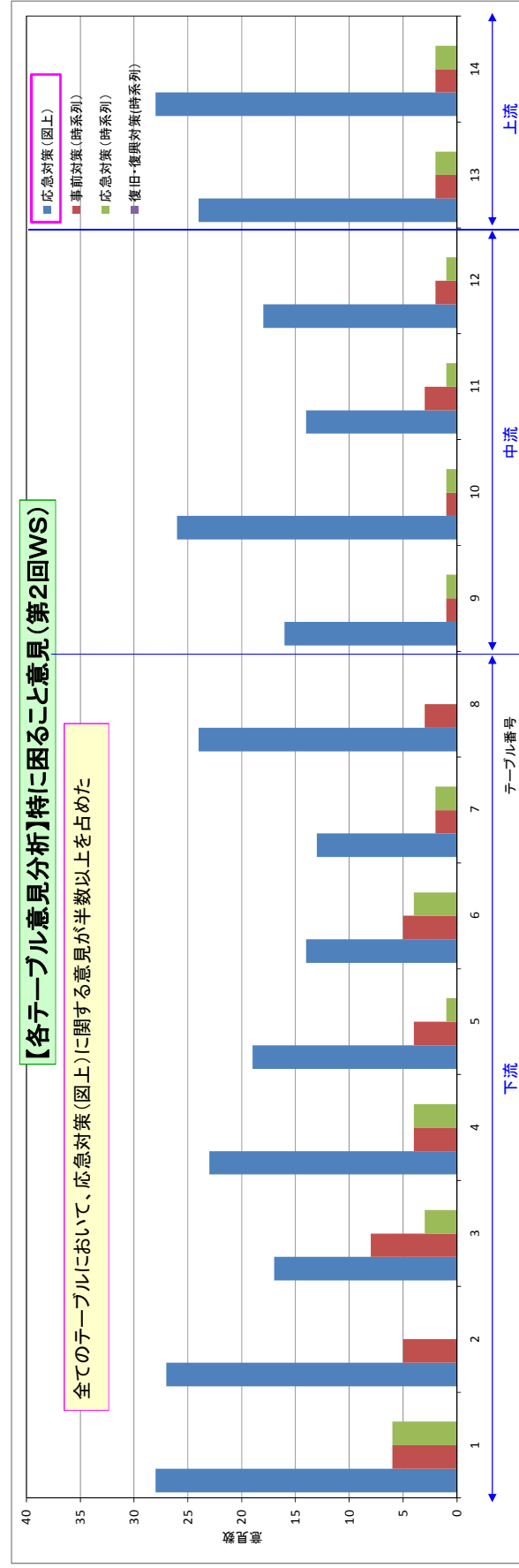
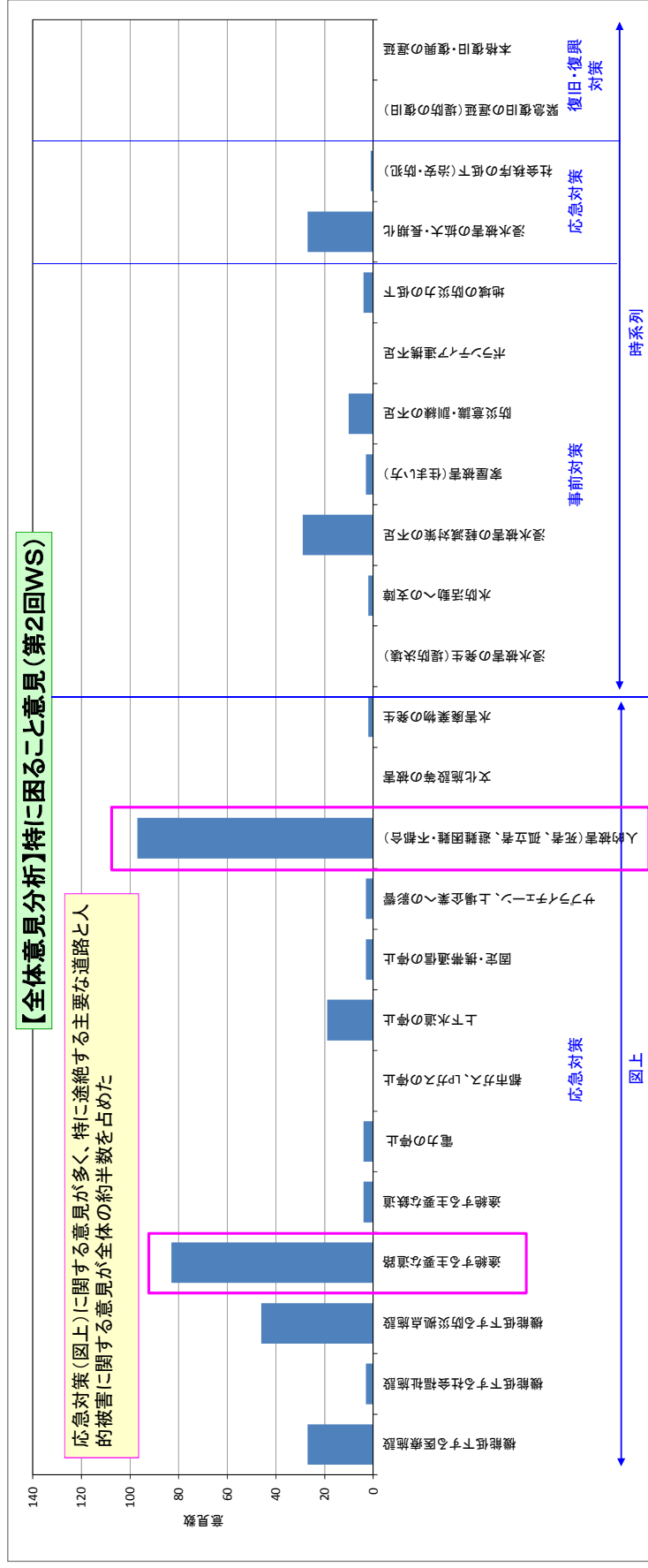
◆ “いろいろな立場”で、
水害時に “困ること”

第2回ワークショップ意見整理

◆ 緊急活動内容を踏まえ、
水害時に “特に困ること”



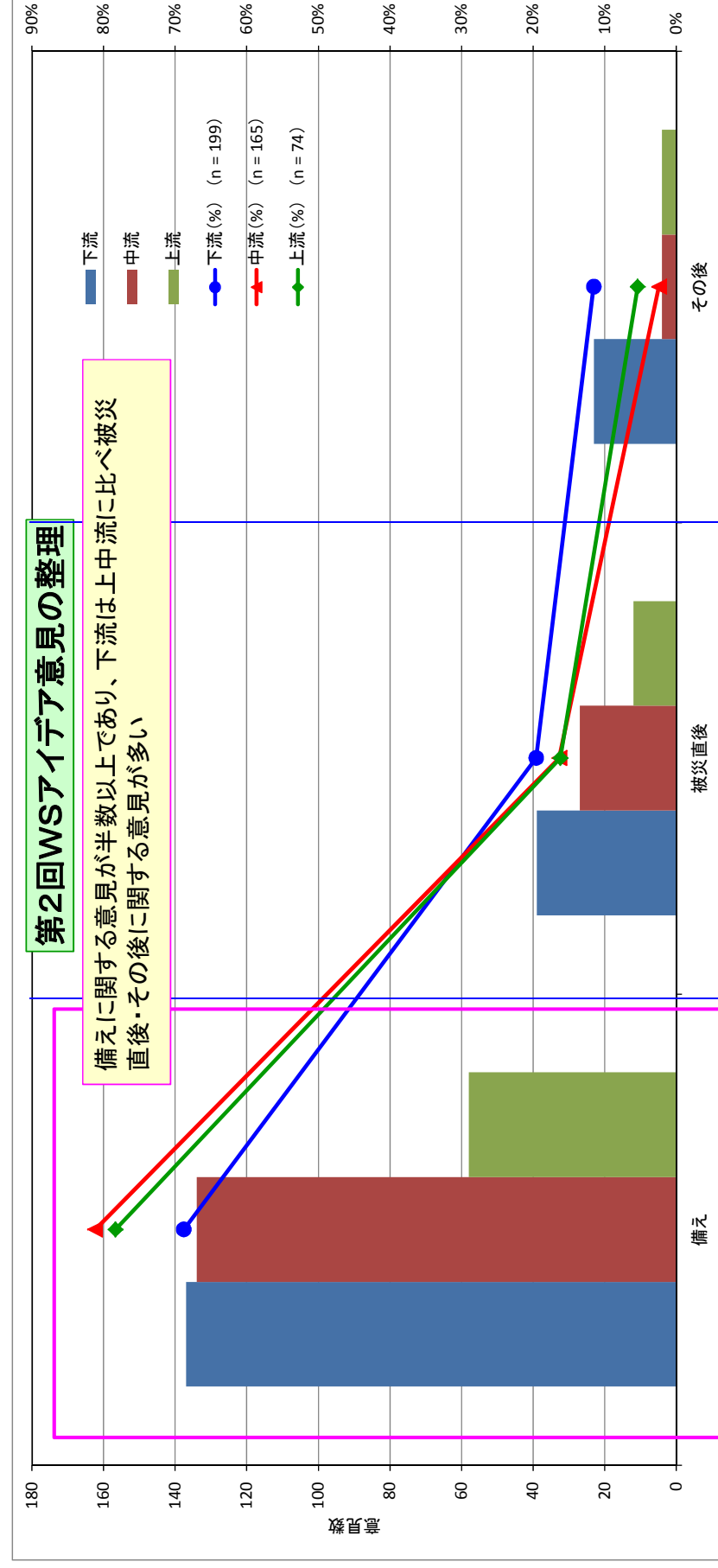
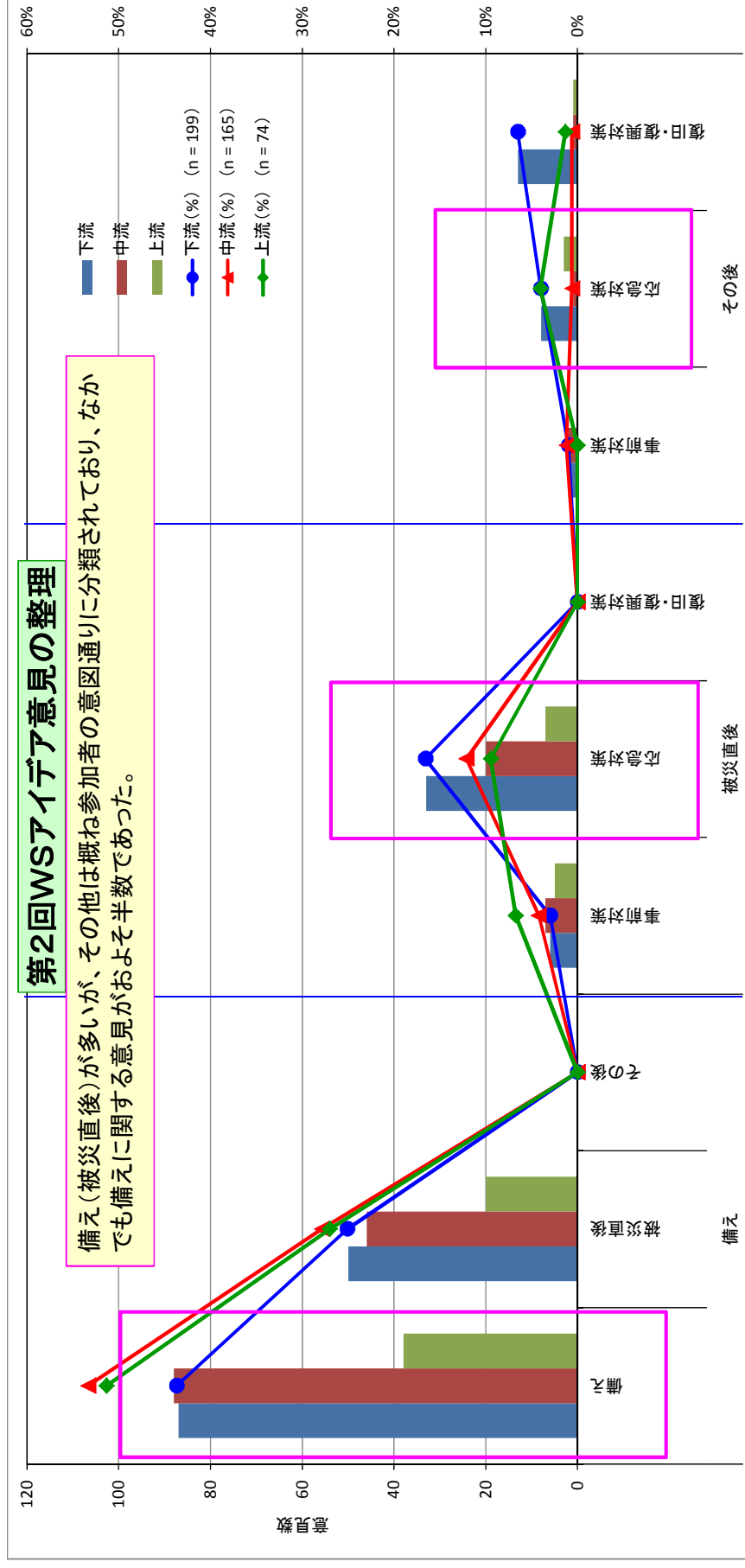
第2回ワークショップ意見整理(テーブル毎)



土器川流域特性整理

	下流	中流	上流
地形特性	土器川河道特性	土器川河道特性	土器川河道特性
	地形特性	地形特性	地形特性
社会特性	人口分布	人口分布	人口分布
	産業	産業	産業
	交通	交通	交通
災害特性(氾濫特性)	災害特性(氾濫特性)	災害特性(氾濫特性)	災害特性(氾濫特性)
	災害特性(氾濫特性)	災害特性(氾濫特性)	災害特性(氾濫特性)

第2回ワークショップ意見整理

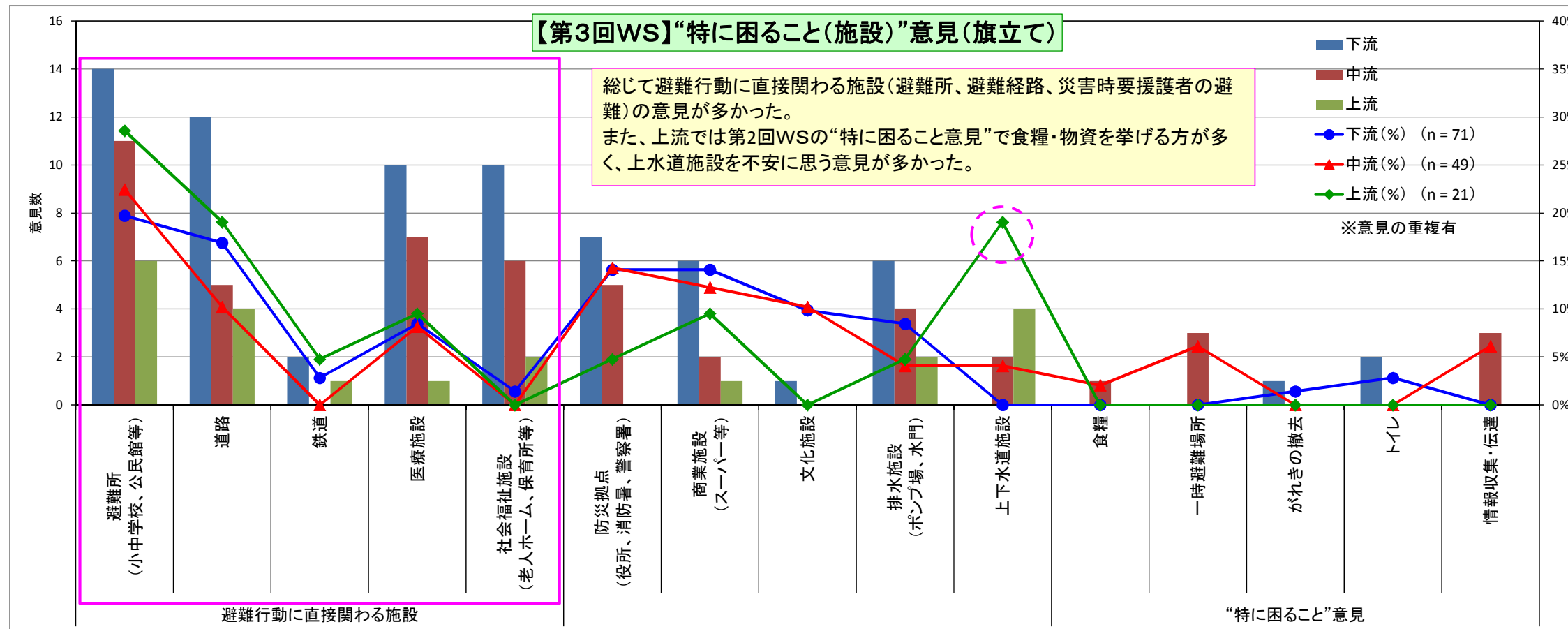


土器川流域特性整理

	下流	中流	上流
地形特性	<ul style="list-style-type: none"> ・潮止堰から下流の感潮区間では、河床勾配は約1/1000程度と緩くなっており、中流に比べ川幅が狭い 	<ul style="list-style-type: none"> ・大川頭首工から潮止堰の中流部では、河床勾配は約1/300程度と急勾配となっており、土器川全体で川幅が広い区間である 	<ul style="list-style-type: none"> ・大川頭首工より上流では、河床勾配は約1/100程度と急勾配が続き、川幅が狭く掘込河道となっている
社会特性	地形特性	<ul style="list-style-type: none"> ・扇状地を形成する讃岐平野では、土器川沿川で地盤高が低く氾濫時には土器川に沿って流下する 	
	人口分布	<ul style="list-style-type: none"> ・流域内の拠点都市である丸亀市に人口が集中 	
	産業	<ul style="list-style-type: none"> ・臨海部には第二次産業が集積、オーナーワン企業も複数ある 	
災害特性 (氾濫特性)	交通	<ul style="list-style-type: none"> ・土器川沿川にJR予讃線、高松琴平電鉄琴平線、高松自動車道等の基幹交通施設が集中 	
	災害特性 (氾濫特性)	<ul style="list-style-type: none"> ・拡散型氾濫(浸水時間長い) ・右岸側は宇多津町を通り、青ノ山を回り込むようにして氾濫 ・支川の内水氾濫実績有 	<ul style="list-style-type: none"> ・流下型氾濫(浸水時間短い) ・右岸側は飯野山を回り込みようようにして氾濫 ・東西に延びる主要な道路が冠水すると、避難に大きな影響が出る

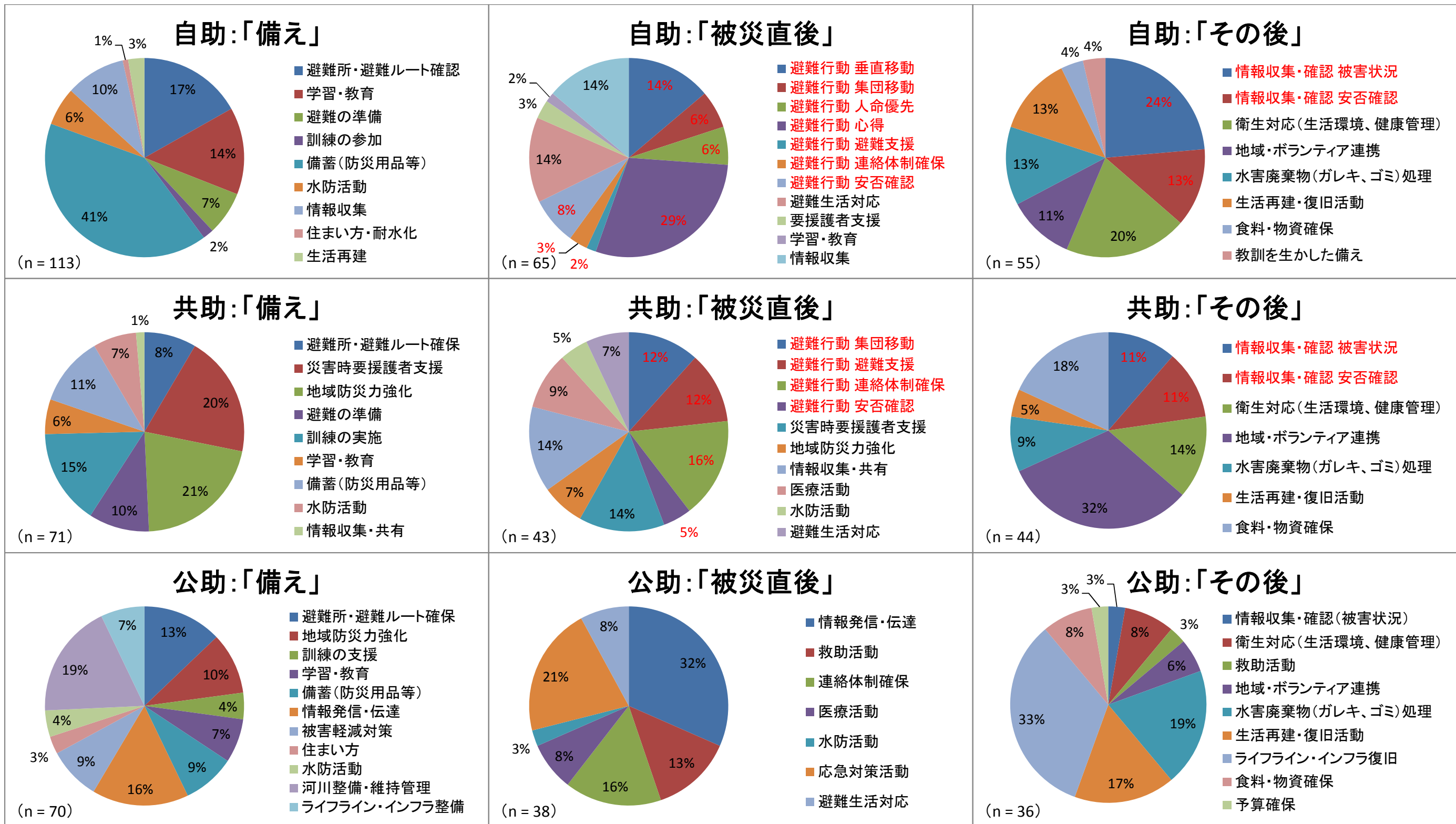
4. 第3回ワークショップ意見整理結果

第3回ワークショップ意見整理



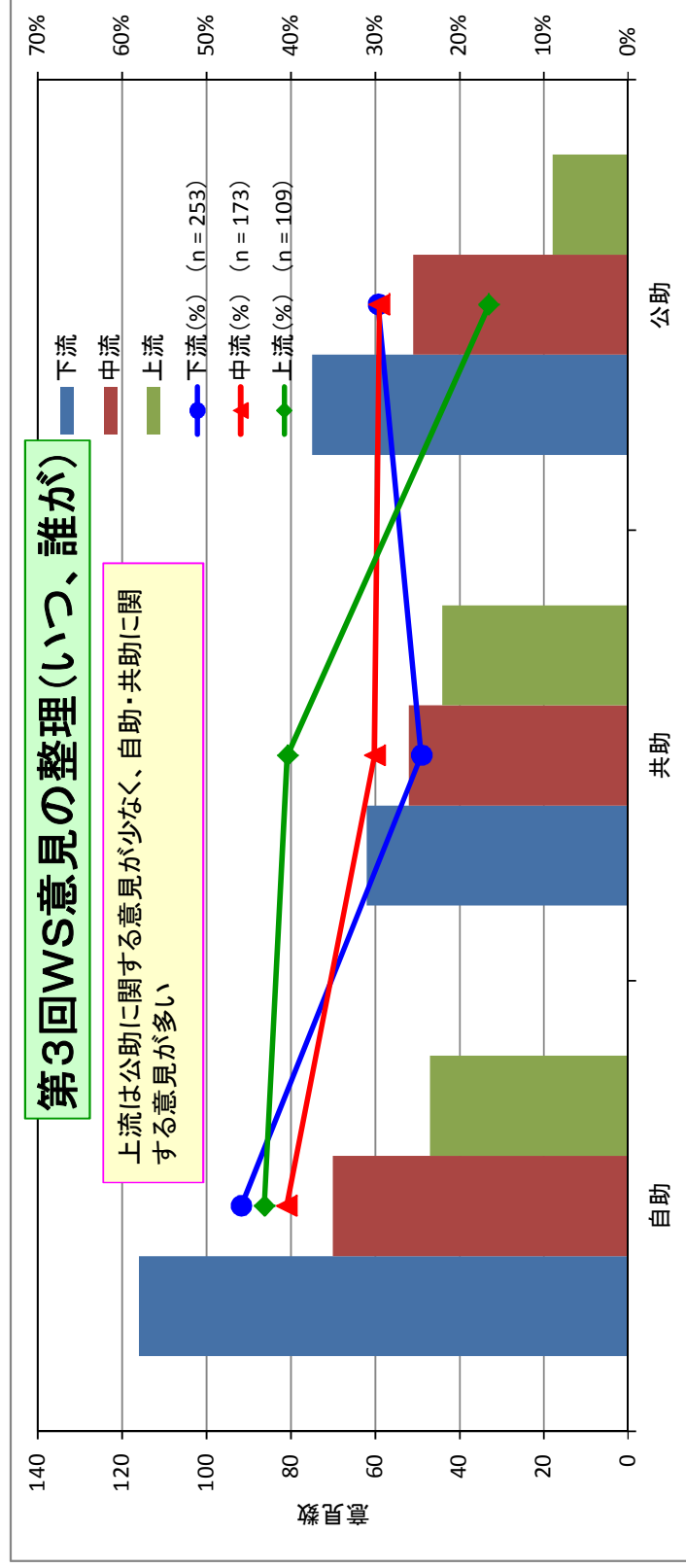
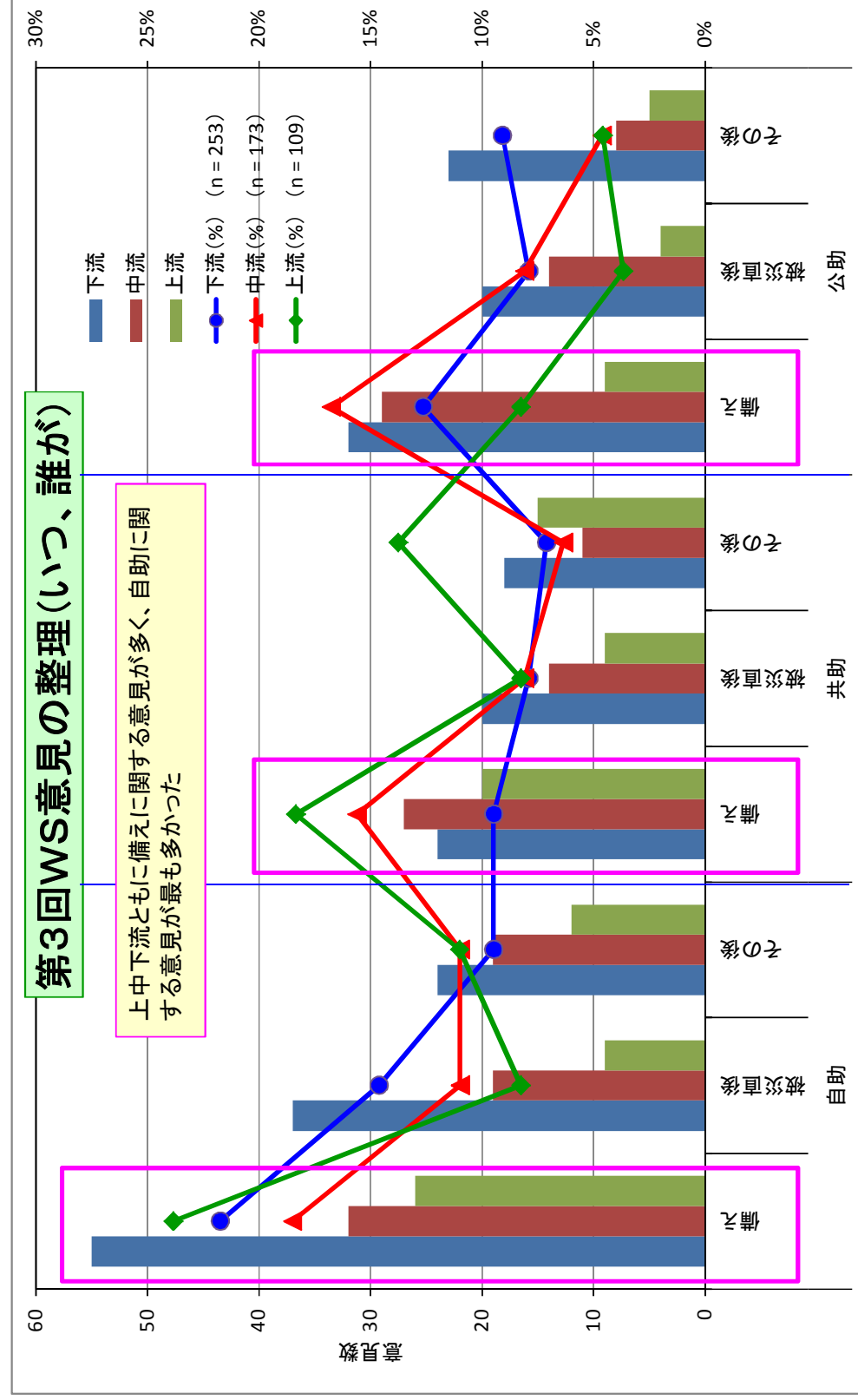
土器川流域特性整理

		下流	中流	上流
地形特性	土器川河道特性	・潮止堰から下流の感潮区間では、河床勾配は約1/1000程度と緩くなっており、中流に比べ川幅が狭い	・大川頭首工から潮止堰の中流部では、河床勾配は約1/100～約1/300程度と急勾配となっており、土器川全体で川幅が広い区間である	・大川頭首工より上流では、河床勾配は約1/100程度と急勾配が続き、川幅が狭く掘込河道となっている
	地形特性	・扇状地を形成する讃岐平野では、土器川沿川で地盤高が低く氾濫時には土器川に沿って流下する		
社会特性	人口分布	・流域内の拠点都市である丸亀市に人口が集中		・下流・中流に比べると人口が少なく、琴平町中心部に人口が集中 ・琴平町・まんのう町ともに高齢化率30%以上で、災害時要援護者が多い
	産業	・臨海部には第二次産業が集積、オンリーワン企業も複数ある	・水稲や畑作等の第1次産業が中心、まんのう公園等の観光資源もある	
	交通	・土器川沿川にJR予讃線、高松琴平電鉄琴平線、高松自動車道等の基幹交通施設が集中		
災害特性 (氾濫特性)	<ul style="list-style-type: none"> ・拡散型氾濫(浸水時間長い) ・右岸側は宇多津町を通り、青ノ山を回り込むようにして氾濫 ・支川の内水氾濫実績有 	<ul style="list-style-type: none"> ・流下型氾濫(浸水時間短い) ・右岸側は飯野山を回り込むようにして氾濫 ・東西に延びる主要な道路が冠水すると、避難に大きな影響が出る 	<ul style="list-style-type: none"> ・流下型氾濫(浸水時間短い) ・左岸側に大きく広がり、琴平町中心市街地を通って金倉川沿いに氾濫 	



私たちの大規模水害対策（地域住民のアイデア） 意見分類

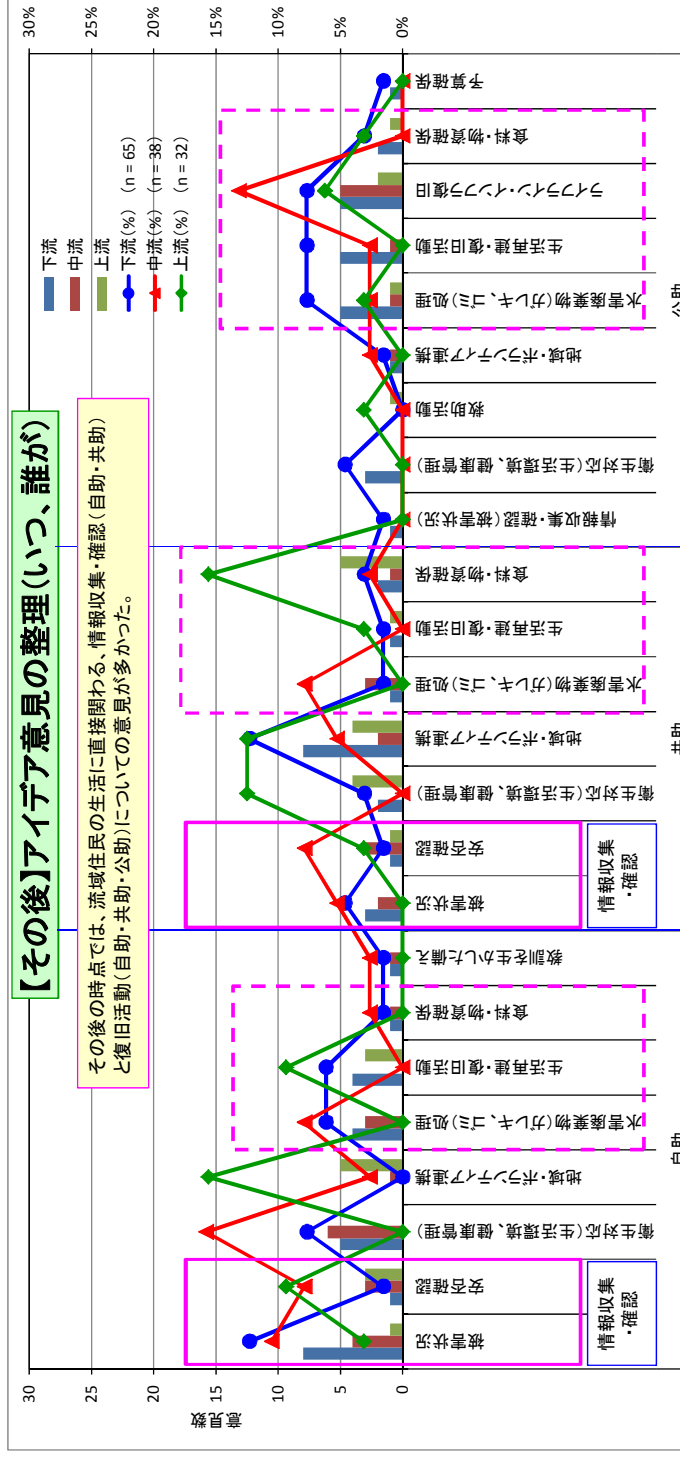
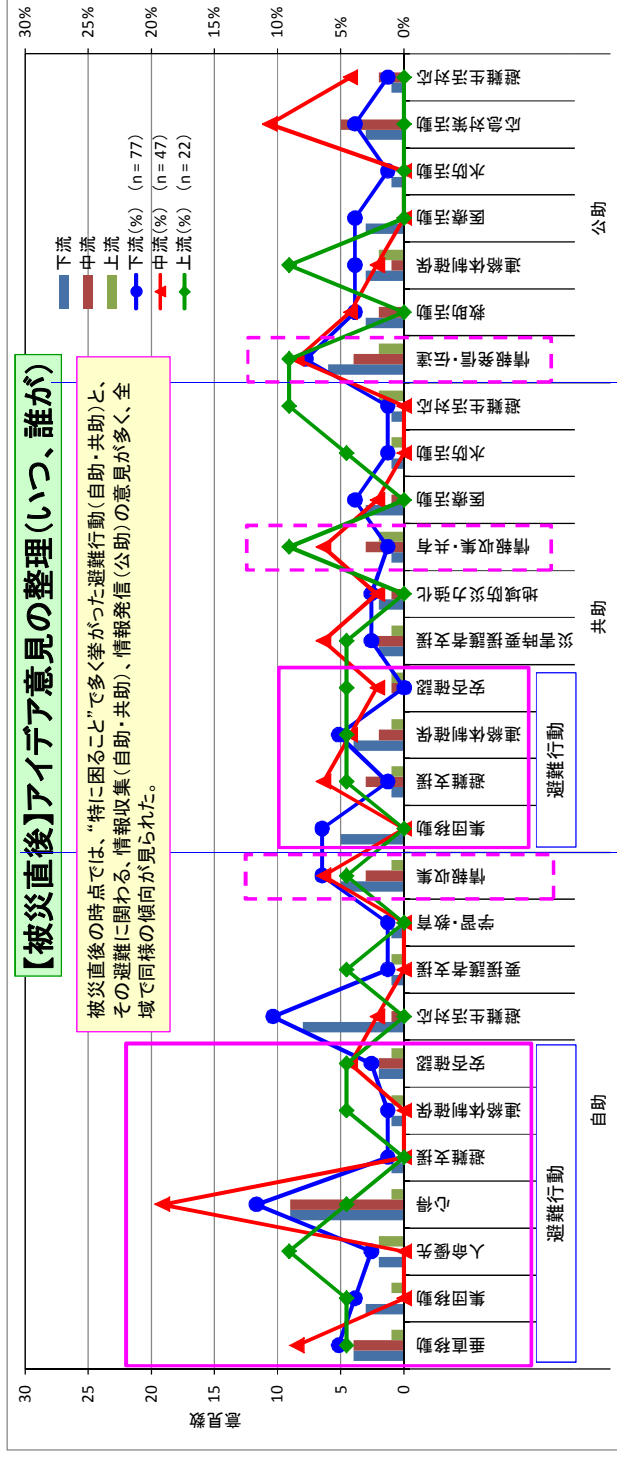
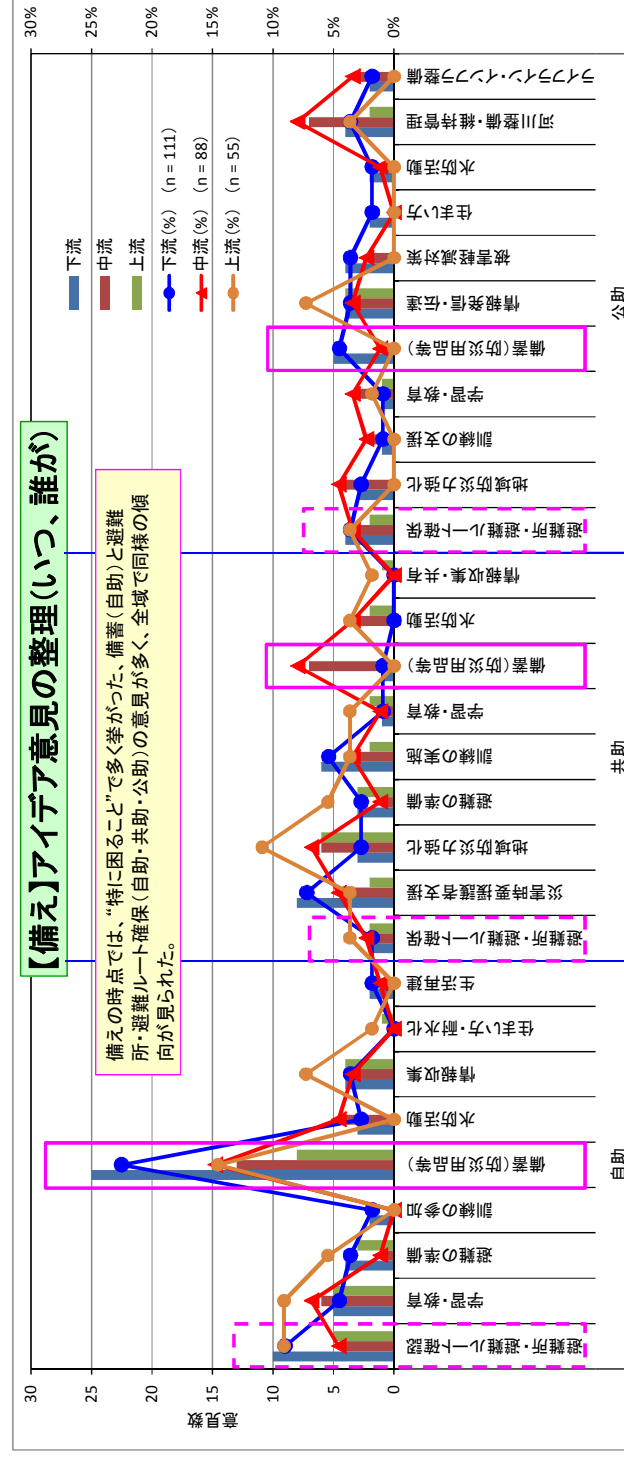
第3回ワークショップ意見整理(下流・中流・上流の比較)



土器川流域特性整理

	下流	中流	上流
地形特性	<ul style="list-style-type: none"> ・湖止堰から下流の感潮区間では、河床勾配は約1/1000程度と緩く、中流に比べ川幅が狭い 	<ul style="list-style-type: none"> ・大川頭直工より上流では、河床勾配は約1/100程度と急勾配が続き、川幅が狭く掘込河道となっている 	<ul style="list-style-type: none"> ・大川頭直工より上流では、河床勾配は約1/100程度と急勾配が続き、川幅が狭く掘込河道となっている
社会特性	<ul style="list-style-type: none"> ・扇状地を形成する讃岐平野では、土器川沿川に地盤高が低く氾濫時には土器川に沿って流下する ・流域内の拠点都市である丸亀市に人口が集中 ・臨海部には第二産業が集積、オンリーワン企業も複数ある 	<ul style="list-style-type: none"> ・水稲や畑作等の第1次産業が中心、まんのう公園等の観光資源もある 	<ul style="list-style-type: none"> ・下流・中流に比べると人口が少なく、琴平町中心部に人口が集中 ・琴平町・まんのう町ともに高齢化率30%以上で、災害時要援護者が多い
災害特性 (氾濫特性)	<ul style="list-style-type: none"> ・拡散型氾濫(浸水時間長い) ・右岸側は宇多津町を通り、青ノ山を回り込むようにして氾濫 ・支川の内水氾濫実績有 	<ul style="list-style-type: none"> ・下流型氾濫(浸水時間短い) ・東西に延びる主要な道路が冠水すると、避難に大きな影響が出る 	<ul style="list-style-type: none"> ・下流型氾濫(浸水時間短い) ・左岸側に大きく広がり、琴平町中心市街地を通過して金倉川沿いに氾濫

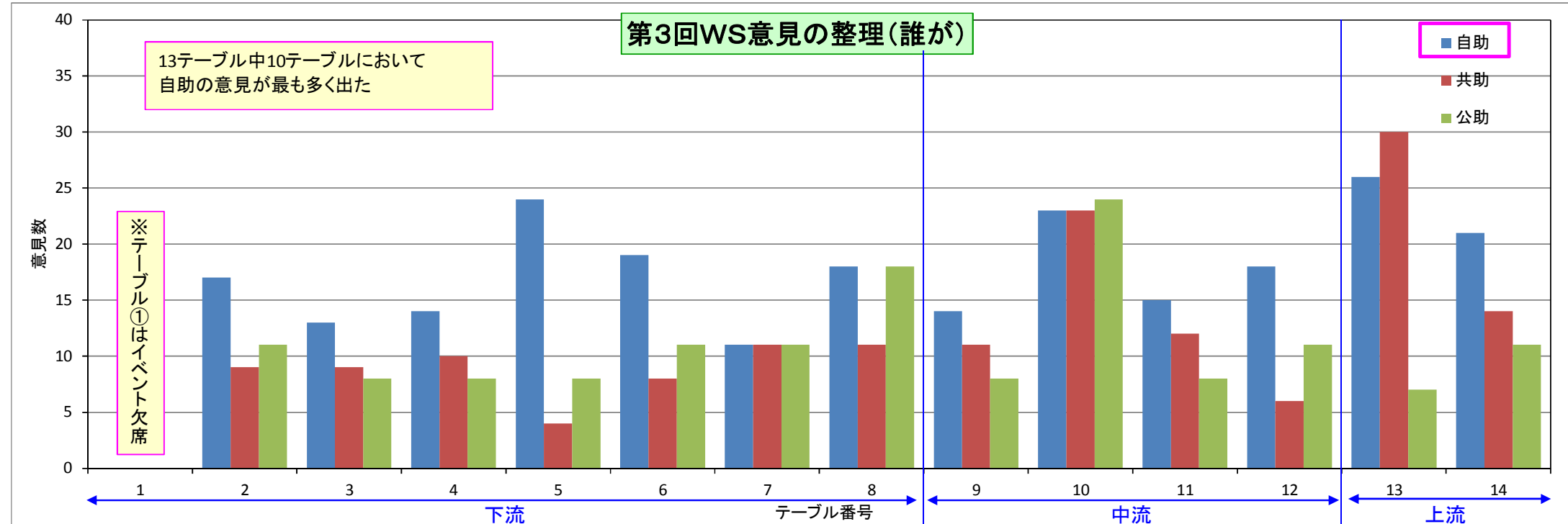
第3回ワークショップ意見整理(下流・中流・上流の比較)



土器川流域特性整理

	下流	中流	上流
地形特性	<ul style="list-style-type: none"> 土器川 河川特性 	<ul style="list-style-type: none"> 大川頭首工から湖止堰の中流部では、河床勾配は約1/100程度と急勾配となっており、土器川全体で川幅が広い区間である 	<ul style="list-style-type: none"> 大川頭首工より上流では、河床勾配は約1/100程度と急勾配が続く、川幅が狭く掘込河道となっている
人口分布	<ul style="list-style-type: none"> 流域内の拠点都市である丸亀市に人口が集中 	<ul style="list-style-type: none"> 下流・中流に比べると人口が少なく、琴平町中心部に人口が集中 琴平町・まんのう町ともに高齢化率30%以上で、災害時要援護者が多い 	<ul style="list-style-type: none"> 下流・中流に比べると人口が少なく、琴平町中心部に人口が集中 琴平町・まんのう町ともに高齢化率30%以上で、災害時要援護者が多い
産業	<ul style="list-style-type: none"> 臨海部には第二産業が集積、オンリーワン企業も複数ある 	<ul style="list-style-type: none"> 水稲や畑作等の第一次産業が中心、まんのう公園等の観光資源もある 	<ul style="list-style-type: none"> 水稲や畑作等の第一次産業が中心、まんのう公園等の観光資源もある
交通	<ul style="list-style-type: none"> 土器川沿川にJR予讃線、高松琴平電鉄琴平線、高松自動車道の基幹交通施設が集中 		
災害特性(氾濫特性)	<ul style="list-style-type: none"> 孤島型氾濫(浸水時間長い) 右岸側は宇多津町を通り、青ノ山を回り込むようにして氾濫 東西に延びる主要な道路が短水すると、避難に大きな影響が出る 支川の内外水氾濫実績有 	<ul style="list-style-type: none"> 流下型氾濫(浸水時間短い) 右岸側は新野山を回り込むようにして氾濫 東西に延びる主要な道路が短水すると、避難に大きな影響が出る 	<ul style="list-style-type: none"> 流下型氾濫(浸水時間短い) 右岸側に大きく広がり、琴平町中心市街地を通過して氾濫 支川の内外水氾濫実績有

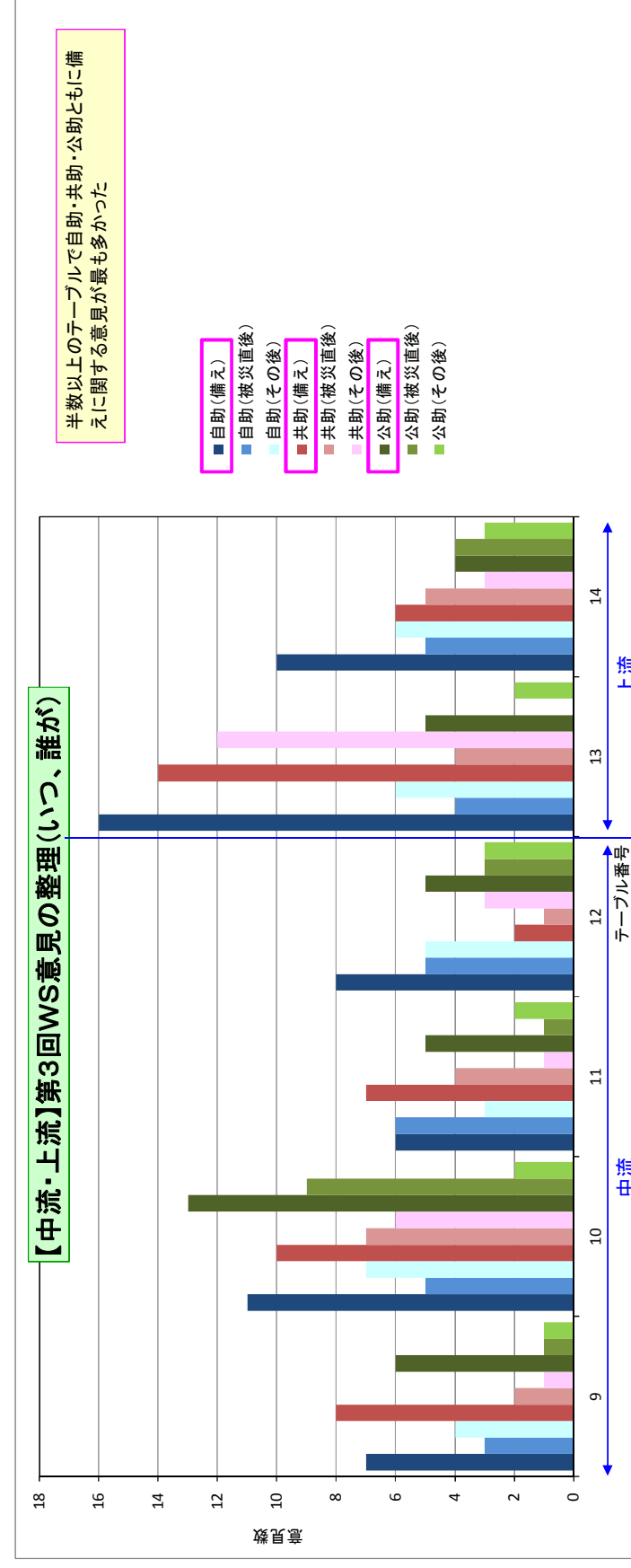
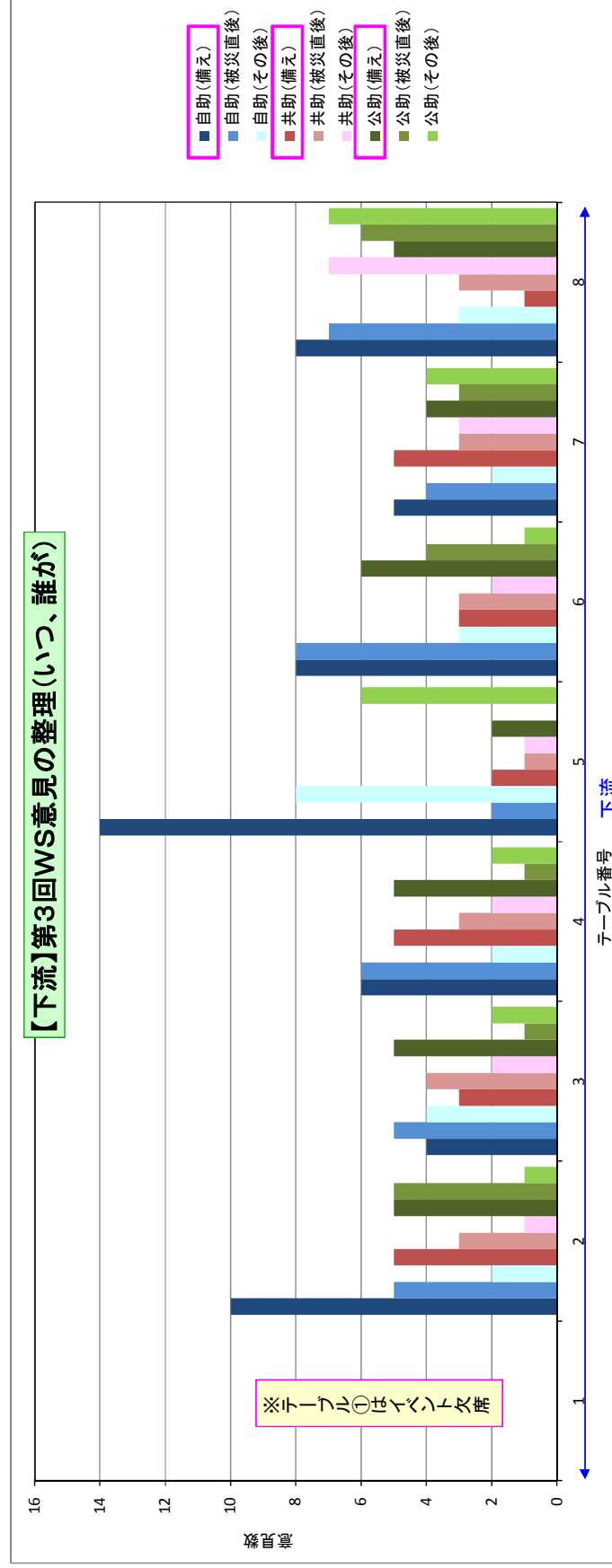
第3回ワークショップ意見整理(テーブル毎)



土器川流域特性整理

		下流	中流	上流
地形特性	土器川河道特性	・潮止堰から下流の感潮区間では、河床勾配は約1/1000程度と緩くなっており、中流に比べ川幅が狭い	・大川頭首工から潮止堰の中流部では、河床勾配は約1/100～約1/300程度と急勾配となっており、土器川全体で川幅が広い区間である	・大川頭首工より上流では、河床勾配は約1/100程度と急勾配が続き、川幅が狭く掘込河道となっている
	地形特性	・扇状地を形成する讃岐平野では、土器川沿川で地盤高が低く氾濫時には土器川に沿って流下する		
社会特性	人口分布	・流域内の拠点都市である丸亀市に人口が集中		・下流・中流に比べると人口が少なく、琴平町中心部に人口が集中 ・琴平町・まんのう町ともに高齢化率30%以上で、災害時要援護者が多い
	産業	・臨海部には第二次産業が集積、オンリーワン企業も複数ある	・水稻や畑作等の第1次産業が中心、まんのう公園等の観光資源もある	
	交通	・土器川沿川にJR予讃線、高松琴平電鉄琴平線、高松自動車道等の基幹交通施設が集中		
災害特性(氾濫特性)		・拡散型氾濫(浸水時間長い) ・右岸側は宇多津町を通り、青ノ山を回り込むようにして氾濫 ・支川の内水氾濫実績有	・流下型氾濫(浸水時間短い) ・右岸側は飯野山を回り込むようにして氾濫 ・東西に延びる主要な道路が冠水すると、避難に大きな影響が出る	・流下型氾濫(浸水時間短い) ・左岸側に大きく広がり、琴平町中心市街地を通過して金倉川沿いに氾濫

第3回ワークショップ意見整理(テーブル毎)



土器川流域特性整理

	下流	中流	上流	
地形特性	<ul style="list-style-type: none"> 土器川河川特性 ・土器川河川特性 ・土器川河川特性 	<ul style="list-style-type: none"> ・大川頭首工より上流では、河床勾配は約1/100程度と急勾配が続く、川幅が狭く掘込河道となっている 	<ul style="list-style-type: none"> ・大川頭首工より上流では、河床勾配は約1/100程度と急勾配が続く、川幅が狭く掘込河道となっている 	<ul style="list-style-type: none"> ・大川頭首工より上流では、河床勾配は約1/100程度と急勾配が続く、川幅が狭く掘込河道となっている
社会特性	人口分布	<ul style="list-style-type: none"> ・流域内の拠点都市である丸亀市に人口が集中 	<ul style="list-style-type: none"> ・下流・中流に比べると人口が少なく、琴平町中心部に人口が集中 ・琴平町・まんのう町ともに高齢化率30%以上で、災害時要援護者が多い 	<ul style="list-style-type: none"> ・下流・中流に比べると人口が少なく、琴平町中心部に人口が集中 ・琴平町・まんのう町ともに高齢化率30%以上で、災害時要援護者が多い
	産業	<ul style="list-style-type: none"> ・臨海部には第二次産業が集積、オンリーワン企業も複数ある 	<ul style="list-style-type: none"> ・水稲や畑作等の第1次産業が中心、まんのう公園等の観光資源もある 	<ul style="list-style-type: none"> ・水稲や畑作等の第1次産業が中心、まんのう公園等の観光資源もある
	交通	<ul style="list-style-type: none"> ・土器川沿川にJR予讃線、高松琴平電鉄琴平線、高松自動車道等の基幹交通施設が集中 	<ul style="list-style-type: none"> ・流下型氾濫(浸水時間短い) ・右岸側は飯野山を回り込むようにして氾濫 ・東西に延びる主要な道路が冠水すると、避難に大きな影響が出る 	<ul style="list-style-type: none"> ・流下型氾濫(浸水時間短い) ・右岸側は飯野山を回り込むようにして氾濫 ・東西に延びる主要な道路が冠水すると、避難に大きな影響が出る
災害特性(氾濫特性)	<ul style="list-style-type: none"> ・拡散型氾濫(浸水時間長い) ・右岸側は宇多津町を通り、青ノ山を回り込むようにして氾濫 ・支川の内水氾濫実績有 	<ul style="list-style-type: none"> ・流下型氾濫(浸水時間短い) ・右岸側は飯野山を回り込むようにして氾濫 ・東西に延びる主要な道路が冠水すると、避難に大きな影響が出る 	<ul style="list-style-type: none"> ・流下型氾濫(浸水時間短い) ・右岸側は飯野山を回り込むようにして氾濫 ・東西に延びる主要な道路が冠水すると、避難に大きな影響が出る 	<ul style="list-style-type: none"> ・流下型氾濫(浸水時間短い) ・左岸側に大きく広がり、琴平町中心市街地を通って金倉川沿いに氾濫

5. 第1回ワークショップ意見

【第1回WS】“困ること”意見分類表

				被害指標項目																							
				図上												時系列											
				応急対策												事前対策								応急対策		復旧・復興対策	
				機能低下する医療施設	機能低下する社会福祉施設	機能低下する防災拠点施設	途絶する主要な道路	途絶する主要な鉄道	電力の停止	都市ガス、LPガスの停止	上下水道の停止	固定・携帯通信の停止	サプライチェーン、上場企業への影響	人的被害（死者、孤立者、避難困難・不都合）	文化施設等の被害	水害廃棄物の発生	浸水被害の発生（堤防決壊）	水防活動への支障	浸水被害の軽減対策の不足	家屋被害（住まい方）	防災意識・訓練の不足	ボランティア連携不足	地域の防災力の低下	浸水被害の拡大・長期化	社会秩序の低下（治安・防犯）	緊急復旧の遅延（堤防の復旧）	本格復旧・復興の遅延
立場	意見カード	カード番号	分類番号 意見数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24
行政	病人、ケガ人の手当	1B-07	1	●																							
医療	住民が押しかけてくれば、どうしようか。治療を要する者と、避難の人と両方来るので、それをさばいていかなければいけない	2C-01	1	●																							
医療	負傷者に対する対応の仕方	2C-02	1	●																							
医療	病院管理の分室を作らなければいけない。テント設営。コンパクトなルーム。	2C-04	1	●																							
医療	高齢者専用の病院を作る	2C-06	1	●																							
医療	搬送者が集中するため受け入れ出来ない可能性がある	3C-02	1	●																							
医療	多くの病院が機能しなくなる	4C-02	1	●																							
医療	救急車、患者への受け入れが出来ない。	4C-05	1	●																							
医療	ヘリコプターなど利用した緊急搬送者の手配	5C-02	1	●																							
医療	医療スタッフ集合確認	5C-04	1	●																							
医療	[医]重病患者の転院	6C-01	1	●																							
医療	受入れ機関の人員の確保	6C-02	1	●																							
住民	医療	7A-15	1	●																							
医療	避難場所での保健婦	7C-01	1	●																							
医療	医師・スタッフの確保	8C-01	1	●																							
医療	ケガをした人の手当て、町医者をお願い	8C-02	1	●																							
医療	トリアージ(選別)	8C-03	1	●																							
医療	医薬品の確保(院内に薬少ない)	8C-05	1	●																							
医療	ベッド、毛布の確保	8C-06	1	●																							
医療	医薬品準備	8C-07	1	●																							
医療	医師不足(本人宅が災害のため)	9C-01	1	●																							
医療	土器川左岸川西地区の堤防決壊の時、下流の労災病院も0.5~1.0mの浸水に合い、医療活動できない、浸水してない小さな病院へ集中する	9C-03	1	●																							
医療	医療器具が使えない	10C-01	1	●																							
医療	病院の設備は大丈夫か？	10C-03	1	●																							
医療	医療スタッフの確保	10C-04	1	●																							
医療	薬品の確保と人員手配。他県の	10C-05	1	●																							
医療	医療施設に被害が出ているので医療薬の確保をお願いする	11C-01	1	●																							
医療	医療機器が使用不可となる	11C-03	1	●																							
医療	医療機関の確保	11C-04	1	●																							
医療	対応する設備・人員が不足する	12C-01	1	●																							
医療	怪我(被災者)に対応できるか？薬は？	12C-02	1	●																							
医療	非常用電源で時間制限内の治療	13C-03	1	●																							
医療	被災者の収容スペース	13C-05	1	●																							
医療	[医療]施設が使えない	14C-01	1	●																							
医療	精水、電源の確保出来ない	14C-02	1	●																							
医療	医薬品の確保ができなくなる	14C-03	1	●																							
医療	治療できない	14C-09	1	●																							
医療	使える医療機関を知る情報源は。又、たよえる福祉施設を知る方法	1C-04	1,2,18	●	●																						
医療	ケガ人の応急処置をする場所とその周知方法は？	11C-02	1,3	●		●																					
医療	防災ヘリ等の使用については？	14C-04	1,3	●		●																					
住民	病院等への交通手段	1A-07	1,4	●			●																				
医療	通行止の場合にケガ人の搬送	2C-03	1,4	●			●																				
医療	病院の受け入れ体制とれるか？道路情報が不安である	3C-01	1,4	●			●																				

【第1回WS】“困ること”意見分類表

				被害指標項目																							
				図上												時系列											
				応急対策												事前対策								応急対策		復旧・復興対策	
				機能低下する医療施設	機能低下する社会福祉施設	機能低下する防災拠点施設	途絶する主要な道路	途絶する主要な鉄道	電力の停止	都市ガス、LPガスの停止	上下水道の停止	固定・携帯通信の停止	サブライチエーン、上場企業への影響	人的被害（死者、孤立者、避難困難・不都合）	文化施設等の被害	水害廃棄物の発生	浸水被害の発生（堤防決壊）	水防活動への支障	浸水被害の軽減対策の不足	家屋被害（住まい方）	防災意識・訓練の不足	ボランティア連携不足	地域の防災力の低下	浸水被害の拡大・長期化	社会秩序の低下（治安・防犯）	緊急復旧の遅延（堤防の復旧）	本格復旧・復興の遅延
立場	意見カード	カード番号	分類番号 意見数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24
				11	24	83	38	16	41	20	47	61	65	168	1	10	3	5	7	9	91	4	76	9	1	2	51
ライフ	救急車両運行問題	7D-05	1,4	●			●																				
医療	ケガ人への搬送が出来ない(道路の水没)	9C-02	1,4	●			●																				
医療	救急車等活動可能か	12C-03	1,4	●			●																				
医療	救急車の移動経路	13C-01	1,4	●			●																				
医療	病人の移動	13C-02	1,4	●			●																				
医療	電気設備は良好か(3m水で)	1C-03	1,6	●					●																		
医療	電話が通じない(携帯が鳴りっぱなし)、停電により発電設備がうまく動かない、職員に連絡がとれない	3C-04	1,6	●					●																		
医療	停電対応(自家発)	8C-04	1,6	●					●																		
医療	停電で機能しない	13C-04	1,6	●					●																		
医療	ライフライン停止のため病院機能が止まった場合の対応	1C-02	1,6,7,8,9	●					●	●	●	●															
医療	大ケガを負った人に対する医療行為が適切に出来なくなる(電気や水道が使用出来なくなるため)	3C-06	1,6,8	●					●		●																
医療	患者の避難、停電、断水(一時)等、重病患者の対応	3C-07	1,6,8	●					●		●																
医療	人工透析施設病院への電気・水道の確保(宮野病院)	4C-03	1,6,8	●					●		●																
住民	病人とケガ人のあつかい	1A-06	1,11	●										●													
住民	病人・傷人をどうするか	1A-08	1,11	●										●													
行政	災害が長期になると高齢者の健康が心配、医療機関との連絡がとれるのか	3B-09	1,11	●										●													
行政	ケガ人移送用ヘリの要請(道路通行不可)	8B-09	1,11	●										●													
住民	病人が居るので早く救護へりをお願いします	11A-04	1,11	●										●													
医療	食料が不足してくることが予想される	11C-05	1,11	●										●													
医療	入院患者への飲料水及び食料品の供給方法?	11C-06	1,11	●										●													
医療	衣料、食糧の確保。衛生を保つため物品の確保	11C-07	1,11	●										●													
行政	ケガ人・病人の保護	13B-04	1,11	●										●													
医療	入院、入所者の食事の確保できない	14C-10	1,11	●										●													
医療	病院が水につかると機能しない。水につからないよう、行政は何をしてくれるのか。	1C-01	1,14	●													●										
住民	避難できない人をどうするか?	1A-01	11											●													
住民	避難おくれの人の救助や安否確認をどうするか	1A-05	11											●													
住民	食料品確保	1A-10	11											●													
住民	最終避難場所(寝られる場所)の確保	1A-14	11											●													
住民	テント等の確保	1A-16	11											●													
行政	避難所の担当	1B-06	11											●													
行政	生活必需品の確保と配分について、どうするか	1B-13	11											●													
行政	飲料水、食料品、トイレ等の確保	1B-15	11											●													
住民	5分間くらいで、1m以上水が出る。背の低い人は泳いだ。	2A-11	11											●													
住民	自治会場へ安全に避難したいが会場は大丈夫か。	5A-04	11											●													
行政	各地域へ避難所の確認	5B-06	11											●													
住民	食料、水、確保。今より多く備蓄要請	2A-13	11											●													
住民	浸水時の避難場所	7A-01	11											●													
住民	避難する場所	7A-04	11											●													
住民	命を大切に(守る)	7A-08	11											●													
住民	浸水の流速?	7A-14	11											●													
行政	住民の避難状況	7B-01	11											●													
行政	避難場所での食糧の確保	7B-04	11											●													
行政	飲料水、飲料等	7B-05	11											●													

【第1回WS】“困ること”意見分類表

				被害指標項目																							
				図上												時系列											
				応急対策												事前対策								応急対策		復旧・復興対策	
				機能低下する医療施設	機能低下する社会福祉施設	機能低下する防災拠点施設	途絶する主要な道路	途絶する主要な鉄道	電力の停止	都市ガス、LPガスの停止	上下水道の停止	固定・携帯通信の停止	サブライチエーン、上場企業への影響	人的被害（死者、孤立者、避難困難・不都合）	文化施設等の被害	水害廃棄物の発生	浸水被害の発生（堤防決壊）	水防活動への支障	浸水被害の軽減対策の不足	家屋被害（住まい方）	防災意識・訓練の不足	ボランティア連携不足	地域の防災力の低下	浸水被害の拡大・長期化	社会秩序の低下（治安・防犯）	緊急復旧の遅延（堤防の復旧）	本格復旧・復興の遅延
立場	意見カード	カード番号	分類番号 意見数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24
				11	24	83	38	16	41	20	47	61	65	168	1	10	3	5	7	9	91	4	76	9	1	2	51
行政	飲み物・食べ物の確認	8B-01	11											●													
行政	食べ物の確保・飲水の確保	8B-02	11											●													
行政	飲水を確保すること	8B-03	11											●													
行政	避難所に毛布、飲料水等の確保をお願いしたい。	11B-04	11											●													
住民	逃げる所	12A-01	11											●													
住民	避難場所水没する	12A-02	11											●													
住民	田を見に行ったら死者が出る。	12A-09	11											●													
行政	行政に対して避難出来てない人の救助の要請	8B-05	11											●													
行政	行政に対してケガ人の救助要請	8B-06	11											●													
住民	避難方法道具なく避難所まで行けない	9A-05	11											●													
行政	水が多くて近よれない	10B-07	11											●													
住民	孤立して動けないので、早く居場所を見つけて欲しい。	11A-01	11											●													
住民	孤立しているので早く避難したいので処置をお願いしたい。	11A-02	11											●													
行政	避難所での食事、毛布等の配布方法、迅速化	9B-06	11											●													
行政	住民の安否は？	13B-01	11											●													
住民	山からの災害が発生したら自治会の集会所が利用できない	14A-04	11											●													
住民	集会所、避難所の使用不能	14A-05	11											●													
住民	集会所の使用不能の時、備品も持ち出せない	14A-06	11											●													
住民	冠水したとき外へ出られない	14A-07	11											●													
住民	着替えがない	14A-18	11											●													
医療	避難施設まで移動できない	14C-06	11											●													
医療	透析に行けない	14C-07	11											●													
行政	不明者の救出、甚大な被害がでる	アンケート	11											●													
医療	訪問介護を利用している人をショートステイに代える	5C-03	2,11		●									●													
医療	避難誘導	12C-05	2,11		●									●													
住民	高齢者の避難誘導	13A-09	2,11		●									●													
住民	身障者の声かけ、避難の手助け難しい	14A-11	2,11		●									●													
行政	保険福祉の立場 高齢者の対応	2B-06	2,11,18		●									●							●						
行政	要援護者の避難はどうするの？	13B-07	2,11,18		●									●							●						
住民	避難場所まで行きつくことが疑問、高齢化が進行しているので安全面、誘導不安	3A-04	2,11,18,20		●									●							●						
住民	高齢者や子供の誘導等	4A-02	2,11,18,20		●									●							●						
住民	高齢者が多いので避難等が困難	4A-03	2,11,18,20		●									●							●						
住民	避難場所への誘導、高齢者、障害者等要援護	7A-03	11,18,20		●									●							●						
住民	要援護者の確認	8A-08	2,11,18,20		●									●							●						
住民	高齢者の誘導方法	2A-05	2,11,20		●									●							●						
住民	水害時、障害者援護むずかしい	2A-07	2,11,20		●									●							●						
医療	要援護者への対応が心配	12C-04	2,11,20		●									●							●						
住民	老人の誘導は誰がするのか？	13A-08	2,11,20		●									●							●						
医療	要介護者の避難・生活に誰が世話するのか	1C-05	2,11,24		●									●							●						●
医療	要介護者の安否確認を早期にしたい	5C-01	2,9,11		●							●		●													
行政	被災者の状況は、どの様な方法で、把握出来るか	1B-01	3,9,11			●						●		●													
住民	コミュニティ・センター状況確認	5A-15	3,11			●								●													
行政	住民の安否確認	3B-02	3,11			●								●													
行政	水、食料等の補充、調達	5B-10	3,11			●								●													
住民	避難場所の確保	9A-06	3,11			●								●													

【第1回WS】“困ること”意見分類表

				被害指標項目																							
				図上												時系列											
				応急対策												事前対策								応急対策		復旧・復興対策	
				機能低下する医療施設	機能低下する社会福祉施設	機能低下する防災拠点施設	途絶する主要な道路	途絶する主要な鉄道	電力の停止	都市ガス、LPガスの停止	上下水道の停止	固定・携帯通信の停止	サプライチェーン、上場企業への影響	人的被害（死者、孤立者、避難困難・不都合）	文化施設等の被害	水害廃棄物の発生	浸水被害の発生（堤防決壊）	水防活動への支障	浸水被害の軽減対策の不足	家屋被害（住まい方）	防災意識・訓練の不足	ボランティア連携不足	地域の防災力の低下	浸水被害の拡大・長期化	社会秩序の低下（治安・防犯）	緊急復旧の遅延（堤防の復旧）	本格復旧・復興の遅延
カード番号	分類番号	意見数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	
住民	避難所(万家園)浸水。自治会員への避難所手配？	10A-04	3,11			●							●														
行政	食料・水等の手配	12B-06	3,11			●							●														
行政	使用できない避難所のエリアの処理	13B-02	3,11			●							●														
行政	資材不足	14B-10	3,11			●							●														
行政	流出家屋等の安否確認	14B-05	3,11,17			●							●														
住民	自宅2Fに避難しているが水はもっと増えることはないか	3A-03	3,11,18			●							●														
行政	広範囲の為、人手が足りない(自衛隊への支援依頼)	5B-03	3,11,24			●							●													●	
行政	救援物資の搬入方法	1B-12	4,11			●							●														
行政	救援物資の対応	1B-14	4,11			●							●														
住民	最終避難地城乾小学校まで避難出来るだろうか？	2A-04	4,11			●							●														
行政	アクセス困難で、救助にも行けない(ゴムボート等による)	11B-02	4,11			●							●														
住民	避難所まで行けない	14A-03	4,11			●							●														
行政	避難所への物資搬入ができない	14B-12	4,5,11			●	●						●														
事業	昭和町工業地帯の従業員は帰宅出来ない。	4E-03	4,5,10,11			●	●						●														
事業	コンビニ、おにぎり、べんとう、手配できるか	5E-01	4,5,10,11			●	●						●														
住民	半分以上こわれている。壁がない家もある。逃げる道路がなくなる。	2A-03	4,11,17			●							●														
住民	避難場所へのアクセスが、図れるか。	4A-08	4,11,18			●							●														
住民	避難所への安全な経路は？	13A-03	4,11,18			●							●														
ライフ	飲水の確保、乾電池の確保	8D-01	6,11					●					●														
ライフ	水・電気・通信・確保がとれるか、トイレ・食料はどうか	3D-04	6,8,9,11					●		●			●														
住民	下水があふれて一番困る。トイレ	2A-12	8,11							●			●														
医療	水洗になっている現在、出水による疫病の心配は少ないと思うが、万-を考えておく必要がある。	4C-04	8,11							●			●														
ライフ	水道は出るが、水がにごる可能性がある。	4D-02	8,11							●			●														
ライフ	下水処理機能は使えない。(ポンプ場が浸水)	4D-03	8,11							●			●														
ライフ	下水処理機能は使えない。(ポンプ場が浸水)	4D-03	8,11							●			●														
ライフ	水洗トイレが使えない	4D-05	8,11							●			●														
住民	トイレ	7A-17	8,11							●			●														
ライフ	トイレ、飲み物の問い合わせが多く、対応出来ず	10D-01	8,11							●			●														
住民	人名の安全の確認	1A-04	9,11										●														
住民	地域の人の安否確認(時間の経過で深夜のため)	3A-07	9,11										●														
住民	未だ連絡の取れない家族がいる	3A-08	9,11										●														
住民	息子に連絡(助けて)	5A-06	9,11										●														
住民	だれとも連絡がとれない⇒この先、どうすれば…	5A-07	9,11										●														
住民	家族のこと	7A-06	9,11										●														
住民	家族のまず安全	7A-09	9,11										●														
行政	生徒の事が心配	12B-08	9,11										●														
住民	住民の安否は？	13A-05	9,11										●														
住民	おとなり、自治会内で(住民)生きているか？	5A-12	9,11,20										●									●					
事業	従業員の避難所をいかに考えるのか	1E-01	10,11										●														
事業	夜勤者への会社の状況の確認	1E-02	10,11										●														
事業	災害地域の従業員の現状の確認	1E-03	10,11										●														
事業	家の下敷き、重機等を願いたい(道具)	8E-01	10,11										●														
事業	スーパー、コンビニ避難者への弁当・水の提供	8E-03	10,11										●														
事業	食料を早急に配布すること	8E-04	10,11										●														

【第1回WS】“困ること”意見分類表

				被害指標項目																							
				図上												時系列											
				応急対策												事前対策								応急対策		復旧・復興対策	
				機能低下する医療施設	機能低下する社会福祉施設	機能低下する防災拠点施設	途絶する主要な道路	途絶する主要な鉄道	電力の停止	都市ガス、LPガスの停止	上下水道の停止	固定・携帯通信の停止	サプライチェーン、上場企業への影響	人的被害（死者、孤立者、避難困難・不都合）	文化施設等の被害	水害廃棄物の発生	浸水被害の発生（堤防決壊）	水防活動への支障	浸水被害の軽減対策の不足	家屋被害（住まい方）	防災意識・訓練の不足	ボランティア連携不足	地域の防災力の低下	浸水被害の拡大・長期化	社会秩序の低下（治安・防犯）	緊急復旧の遅延（堤防の復旧）	本格復旧・復興の遅延
カード番号	分類番号	意見数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	
事業	被災状況を確認し他県等からの応援体制の確立	11E-02	10,11									●	●														
事業	災害にあわれた方々が今一番必要としている物は何か(衣類・食料品)	5E-04	10,11,18									●	●							●							
事業	各種業会の連絡を取り早期に応援体制の整備を計る	11E-04	10,11,24									●	●													●	
事業	仮設住宅、仮橋、テント、建設資材について業会をまとめて提供する	11E-05	10,11,24									●	●													●	
事業	食料品の確保、飲料水	14E-05	10,11									●	●														
住民	生活の足・・・車が流された、移動不可能	9A-13	11,13										●		●												
住民	御供所地区はJR線で南へ逃げる際、フェンスで遮断されています。通路を確保してほしい	2A-01	11,16										●						●								
住民	日頃の生活ができない。水・食事等	1A-09	17										●							●							
ライフ	自宅は1~3mの浸水で全くどうもならない、避難先の城南小学校では人が一杯で生活しづらい、ライフラインは浸水していないので大丈夫であった	9D-01	11,17										●							●							
行政	避難所の確認(どこどこ)	1B-03	11,18										●							●							
行政	救助方法は訓練出来ているか	1B-08	11,18										●							●							
行政	救助が必要なら、どんな方法があるか!	1B-09	11,18										●							●							
住民	細長い地区のため避難場所がある地区と無い地区がある	2A-02	11,18										●							●							
行政	[消防]防災マップ、防災時の名簿はあるが、どこから手をつけるのか。手順に従っていくの	2B-04	11,18										●							●							
行政	安全最優先で行動することを心がける	5B-07	11,18										●							●							
住民	自分の家の二階にあがる	6A-01	11,18										●							●							
住民	家族の確認をして息子の家の2階へ誘導する	6A-02	11,18										●							●							
住民	出来るだけ山手に逃げる	7A-02	11,18										●							●							
住民	浸水までに時間があると思うが、避難場所が遠いため、何処にしたら良いか?	4A-07	11,18										●							●							
行政	大災害の場合、人身第一対応してほしい	8B-04	11,18										●							●							
行政	行政にボートなど出してほしい	8B-07	11,18										●							●							
行政	救助用ボートの手配	8B-08	11,18										●							●							
住民	大規模水害のため多くの避難者のため食料をどうするのか!	11A-08	11,18										●							●							
行政	住民が言う事をきかない	12B-09	11,18										●							●							
住民	どの避難所へ行けば良いの?	13A-01	11,18										●							●							
住民	助けに行くと二次被害は大丈夫か?	13A-14	11,18										●							●							
住民	避難所の位置が河川を渡らなければならない	14A-02	11,18										●							●							
行政	避難場所への適切な誘導、移動	14B-06	11,18										●							●							
行政	各学校の避難者収容数と現実的に避難する人の差がありすぎる	2B-05	11,18,20										●							●							
行政	独居老人、高齢者の安全避難確保	3B-05	11,18,20										●							●							
住民	自治会連携が希薄になっており、独居老人等への誘導がうまく図れるか。	4A-01	11,18,20										●							●							
住民	東となりの独居老人に連絡。安否確認。	5A-08	11,18,20										●							●							
住民	移動(歩行)可能ならば、若い自治会員に連絡をとり、自治会員全員の安否確認を行い、サンセール佐藤に集合してもらう。	5A-09	11,18,20										●							●							
住民	自治会長として先ず自助をして、それから家族そして近所の人々が避難をしているかを確認する。全員避難しているか?	8A-06	11,18,20										●							●							
住民	自分の安全を一番、第二に家族の安全、隣近所の人々の安全、自治会の皆さんの事、コミュニティ会館の管理	8A-07	11,18,20										●							●							
行政	対外的に救援の受入れ	1B-16	11										●							●							
住民	人員の確保	1A-02	11,19,20										●							●							
住民	船を増やしてほしい	1A-17	11,20										●							●							
住民	一人暮らしの老人の対応	2A-06	11,20										●							●							
住民	水道等使用できなくなった場合、自主防災会で備蓄してあるが、配布の困難が予想される	4A-06	11,20										●							●							
住民	全員避難か?近隣住民との助け合い。飲料・食料の確保	6A-03	11,20										●							●							

【第1回WS】“困ること”意見分類表

				被害指標項目																							
				図上												時系列											
				応急対策												事前対策								応急対策		復旧・復興対策	
				機能低下する医療施設	機能低下する社会福祉施設	機能低下する防災拠点施設	途絶する主要な道路	途絶する主要な鉄道	電力の停止	都市ガス、LPガスの停止	上下水道の停止	固定・携帯通信の停止	サプライチェーン、上場企業への影響	人的被害（死者、孤立者、避難困難・不都合）	文化施設等の被害	水害廃棄物の発生	浸水被害の発生（堤防決壊）	水防活動への支障	浸水被害の軽減対策の不足	家屋被害（住まい方）	防災意識・訓練の不足	ボランティア連携不足	地域の防災力の低下	浸水被害の拡大・長期化	社会秩序の低下（治安・防犯）	緊急復旧の遅延（堤防の復旧）	本格復旧・復興の遅延
カード番号	分類番号	意見数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	
住民	気になる事、一人暮らしの人	7A-07	11,20										●									●					
行政	住民と連携を密にする(防災無線等)	7B-02	11,20										●									●					
住民	一番に自治会員へ連絡、身体の不自由な人の手助けを会員にしてもらう	9A-08	11,20										●									●					
住民	けが人がいないかどうか点検をする	13A-07	11,20										●									●					
住民	独居老人の保護	13A-10	11,20										●									●					
住民	自治会自主防災で一時避難場所の使用できない	14A-01	11,20										●									●					
行政	避難できる場所を早く確保する。復旧対策を策定する。	10B-03	11,23,24										●											●	●		
行政	長期避難場所の確保	1B-05	11,24										●													●	
行政	水がひいた後の衛生面(消毒)	5B-11	11,24										●													●	
ライフ	電源の確保	2D-01	6					●																			
ライフ	自家発電装置の補助。5割以上要望する	2D-04	6					●																			
ライフ	電気が止まる	4D-06	6					●																			
住民	停電して何も出来ない	5A-03	6					●																			
ライフ	断線で感電がでないよう処置できているか？	5D-04	6					●																			
住民	電源確保の要(家屋流出しなかった場合)	6A-07	6					●																			
ライフ	電気が心配	7D-02	6					●																			
ライフ	発電機の確保	7D-08	6					●																			
ライフ	停電の場合、懐中電灯の確保	8D-04	6					●																			
住民	真夜中で電気が使えない。	11A-09	6					●																			
ライフ	停電	13D-05	6					●																			
ライフ	信号機OUT	13D-06	6					●																			
住民	電気が使えないので情報が入らない	14A-12	6					●																			
行政	電源装置、機械の確保。電力、市。	6B-05	3,6			●		●																			
ライフ	電気・ガス・水道等の復旧に時間がかかる(道路・鉄道等が使用出来なくなるため)	3D-03	4,5,6,7,8				●	●	●	●																	
ライフ	発電機、飲料水、通信施設の確保	11D-01	6,7,9					●	●	●	●																
ライフ	浸水区はすべてライフライン機能停止	4D-01	6,7,8,9					●	●	●	●																
ライフ	被害状況の確認	12D-01	6,7,8,9					●	●	●	●																
住民	ライフラインの確保	14A-16	6,7,8,9					●	●	●	●																
ライフ	現状がわからない	14D-02	6,7,8,9					●	●	●	●																
ライフ	工事が出来るのかな	1D-01	6,7,8,9,24					●	●	●	●															●	
ライフ	復旧日時をはっきりと示してほしい	1D-02	6,7,8,9,24					●	●	●	●															●	
ライフ	ライフライン関係者がその復旧の為に従事してもらえると聞いているか？	1D-03	6,7,8,9,24					●	●	●	●															●	
ライフ	修理機材が欠品	9D-02	6,7,8,9,24					●	●	●	●															●	
ライフ	災害状況の把握と復旧対策	14D-04	6,7,8,9,24					●	●	●	●															●	
ライフ	資材人員の確保、復旧用	14D-07	6,7,8,9,24					●	●	●	●															●	
事業	ライフラインの復旧見込みの確認	1E-04	6,7,8,9,10,24					●	●	●	●	●														●	
ライフ	電気が停電のため飯野水源地からの水が出ない	11D-02	6,8					●		●																	
住民	電気・水道が止まる	12A-04	6,8					●		●																	
ライフ	配水管がどこで壊れているか確認できない、断線が多くて手配出来ない、職員への連絡がうまくいかない	3D-01	6,8,9					●		●	●																
住民	停電で何も見えない、連絡がつかない	3A-06	6,9					●		●																	
ライフ	通電においては火事にならない様に住民に充分お知らせする	1D-04	6,18					●																			
行政	ゴムボートで救出に向いたいが、夜間なので照明はどうするか？	11B-01	6,18					●																			
ライフ	電気、復旧の見込みが立たない。早く	5D-01	6,24					●																		●	
ライフ	電気送電線等状況チェック	5D-02	6,24					●																		●	

【第1回WS】“困ること”意見分類表

				被害指標項目																								
				図上												時系列												
				応急対策												事前対策								応急対策		復旧・復興対策		
				機能低下する医療施設	機能低下する社会福祉施設	機能低下する防災拠点施設	途絶する主要な道路	途絶する主要な鉄道	電力の停止	都市ガス、LPガスの停止	上下水道の停止	固定・携帯通信の停止	サブライチエーン、上場企業への影響	人的被害（死者、孤立者、避難困難・不都合）	文化施設等の被害	水害廃棄物の発生	浸水被害の発生（堤防決壊）	水防活動への支障	浸水被害の軽減対策の不足	家屋被害（住まい方）	防災意識・訓練の不足	ボランティア連携不足	地域の防災力の低下	浸水被害の拡大・長期化	社会秩序の低下（治安・防犯）	緊急復旧の遅延（堤防の復旧）	本格復旧・復興の遅延	
立場	意見カード	カード番号	分類番号 意見数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	
				11	24	83	38	16	41	20	47	61	65	168	1	10	3	5	7	9	91	4	76	9	1	2	51	
ライフ	水につかった電気設備の再送電時の安全確認	5D-05	6,24						●																		●	
ライフ	地域別の停電状況をどのように復旧させるか？	12D-04	6,24						●																		●	
ライフ	停電のエリアと復旧	13D-04	6,24						●																		●	
ライフ	早急な電気の復旧	14D-03	6,24						●																		●	
ライフ	都市ガスが洩れた場合、被害はでないか	2D-03	7							●																		
ライフ	都市ガスが使えない	4D-07	7							●																		
ライフ	都市ガスが心配だ	7D-01	7							●																		
ライフ	LPガスの確保	7D-06	7							●																		
ライフ	LPボンベが流出していないか？(それによって火災になってないか)	5D-03	7,13							●						●												
ライフ	プロパンガスボンベが流れ出し、それを回収する事	12D-03	7,13							●						●												
ライフ	プロパン減少→浮く	13D-07	7,13							●						●												
住民	トイレ等の確保	1A-15	8								●																	
行政	下水・排水ができない。	6B-06	8								●																	
行政	市・下水道。最終排水口の確保。排水路、整理	6B-07	8								●																	
住民	飲料(水)	7A-10	8								●																	
住民	飲料水の確保	7A-11	8								●																	
ライフ	水道が心配です飲料水	7D-03	8								●																	
ライフ	給水タンクの設置	7D-07	8								●																	
行政	飲料水が無い	9B-05	8								●																	
住民	会長として16年の台風で排水管逆水したので見に行くべきか。〈トイレ〉	10A-05	8								●																	
ライフ	汚水が溢れる	10D-04	8								●																	
住民	水道がとまる	12A-03	8								●																	
ライフ	給水車の準備	12D-02	8								●																	
ライフ	水洗トイレ使用不可	13D-02	8								●																	
ライフ	上下水道OUT	13D-03	8								●																	
住民	便所使用不可	14A-14	8								●																	
住民	飲水が確保できない	14A-15	8								●																	
ライフ	水不足、確認急で	14D-01	8								●																	
ライフ	下水のふき出し	14D-06	8								●																	
医療	排水がうまく行かず汚物がたまった	3C-05	8,13,21								●													●				
行政	ライフライン、特に上下水道がまず使えない、早急に復旧できるか	3B-06	8,24								●																	●
ライフ	ポンプ場の被害、機器の把握、復旧工事手配	3D-02	8,24								●																	●
ライフ	汚水処理施設の早期復旧	4D-04	8,24								●																	●
行政	雨水排水ポンプの復旧	8B-13	8,24								●																	●
住民	住民の確認(自治会・班・世帯)	1A-03	9								●																	
ライフ	通信になったつもり… ホットラインの方法	2D-02	9								●																	
住民	家族の安否(電話の不通)が確認できない。	4A-05	9								●																	
住民	自治会員への連絡	6A-04	9								●																	
住民	家族への連絡	6A-05	9								●																	
ライフ	電話が繋がらない	7D-04	9								●																	
ライフ	情報通信	8D-02	9								●																	
住民	地域住民と連絡がとれなくなる(安否確認)	13A-13	9								●																	
ライフ	電話が不通	13D-01	9								●																	
住民	家族と連絡がとれない	14A-08	9								●																	
住民	[自治会]自治会等との連絡が取れない	14A-09	9								●																	

【第1回WS】“困ること”意見分類表

				被害指標項目																							
				図上												時系列											
				応急対策												事前対策								応急対策		復旧・復興対策	
				機能低下する医療施設	機能低下する社会福祉施設	機能低下する防災拠点施設	途絶する主要な道路	途絶する主要な鉄道	電力の停止	都市ガス、LPガスの停止	上下水道の停止	固定・携帯通信の停止	サプライチェーン、上場企業への影響	人的被害（死者、孤立者、避難困難・不都合）	文化施設等の被害	水害廃棄物の発生	浸水被害の発生（堤防決壊）	水防活動への支障	浸水被害の軽減対策の不足	家屋被害（住まい方）	防災意識・訓練の不足	ボランティア連携不足	地域の防災力の低下	浸水被害の拡大・長期化	社会秩序の低下（治安・防犯）	緊急復旧の遅延（堤防の復旧）	本格復旧・復興の遅延
カード番号	分類番号	意見数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	
住民	情報を取る→活用	1A-11	3,9			●					●																
住民	国土庁の連絡通知はどうか	1A-12	3,9			●					●																
住民	行政との連絡をどうするか	1A-13	3,9			●					●																
行政	連絡がつくか？不安と対応ができるか？	3B-03	3,11			●					●																
ライフ	地域・全体の情報が不明で対応がとれない	3D-05	3,9			●					●																
行政	この洪水は考えていなかった。現地と早く連絡をとりたい(情報を知りたい)	5B-01	3,9,18,20			●					●									●		●					
行政	孤立している集落との連絡がとれない(被害状況がわからない)	10B-09	3,9,20			●					●										●						
行政	甚大な被害がでており、情報の収集に時間がかかっている。	11B-06	3,9,20			●					●										●						
行政	各地域との連絡がとれない	11B-08	3,9,20			●					●										●						
ライフ	被害の情報がつかめない。	11D-04	3,9			●					●																
住民	不安になる 情報	12A-05	3,9			●					●																
事業	浸水で品物が見つかり被害の状況が把握出来ない、職員への連絡がとれない	3E-01	9,10								●	●															
事業	従業員の安否確認	6E-02	9,10								●	●															
事業	現場との通信の確保	11E-01	9,10								●	●															
事業	従業員の安全確認と、会社への出勤が可否の連絡方法は？(安否確認)	11E-03	9,10								●	●															
事業	従業員(家族)安否	13E-06	9,10								●	●															
住民	家が流され、自治会員の安否・確認が出来ない	9A-01	9,17								●									●							
住民	家族の安否、近所の人の安否が心配。まず避難するかどうか考える。	10A-02	9,18								●									●							
住民	住民としてまず、家族の安否確認し、となりの要援護者の確認。支援者としてどうしたらよい	10A-06	9,18,20								●									●		●					
住民	どこから抜き出して、情報をえるか。無線を持っている。本部はないので使用出来ず。	10A-07	9,18,20								●									●		●					
住民	地域住民の安否確認をしたい。電話は通じるか	5A-11	9,20								●									●		●					
住民	[自]情報集め・聴きとり	6A-06	9,20								●									●		●					
ライフ	特に通信網が早急に復旧することが大事で日頃から対応しておく、移動用の通信者など	3D-06	9,24								●															●	
行政	避難地の確認と人員の確認	1B-02	3			●																					
行政	要望に対しできる事と、できない事ははっきりとものを言う事	1B-10	3			●																					
行政	被害者に対し情報をいかに早く伝えるか	1B-11	3			●																					
行政	市役所に行き、水害対策本部の仕事を手伝う。各消防団との連絡をとる。	5B-02	3			●																					
行政	各地域へ災害状況を知らす	5B-04	3			●																					
行政	[行政]パトロール・情報集め(写真付き)	6B-01	3			●																					
行政	[行政]他市町の災害状況把握	6B-02	3			●																					
住民	情報の周知	7A-12	3			●																					
行政	連絡があれば早急に対応する	7B-03	3			●																					
行政	町役場の代替場所の確保(町役場浸水)	8B-10	3			●																					
行政	被害状況の把握	9B-01	3			●																					
行政	問い合わせの電話パニックで困る	10B-02	3			●																					
行政	状況把握して公報行う	10B-04	3			●																					
行政	現在の状況把握	10B-06	3			●																					
行政	被害が広範囲なので市の職員も対応ができない	11B-09	3			●																					
行政	被害情報をどのように市民に伝達するか？	12B-01	3			●																					
行政	情報の周知	12B-02	3			●																					
行政	被害状況情報	12B-03	3			●																					
行政	職員の招集	12B-04	3			●																					
行政	緊急出動に対応できるか？(被害者が多すぎる場合)	12B-05	3			●																					
行政	職員の呼集は？	13B-03	3			●																					
行政	連絡手段どのように	13B-06	3			●																					

【第1回WS】“困ること”意見分類表

				被害指標項目																							
				図上												時系列											
				応急対策												事前対策								応急対策		復旧・復興対策	
				機能低下する医療施設	機能低下する社会福祉施設	機能低下する防災拠点施設	途絶する主要な道路	途絶する主要な鉄道	電力の停止	都市ガス、LPGガスの停止	上下水道の停止	固定・携帯通信の停止	サプライチェーン、上場企業への影響	人的被害（死者、孤立者、避難困難・不都合）	文化施設等の被害	水害廃棄物の発生	浸水被害の発生（堤防決壊）	水防活動への支障	浸水被害の軽減対策の不足	家屋被害（住まい方）	防災意識・訓練の不足	ボランティア連携不足	地域の防災力の低下	浸水被害の拡大・長期化	社会秩序の低下（治安・防犯）	緊急復旧の遅延（堤防の復旧）	本格復旧・復興の遅延
立場	意見カード	カード番号	分類番号 意見数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24
				11	24	83	38	16	41	20	47	61	65	168	1	10	3	5	7	9	91	4	76	9	1	2	51
行政	避難指示者	13B-08	3			●																					
事業	協定事項の履行	13E-05	3			●																					
住民	[行政]被害の大きさを把握ができない	14A-13	3			●																					
行政	現状を伝えても対応してくれない	14B-01	3			●																					
行政	状況確認・把握・伝達不足	14B-02	3			●																					
行政	現状把握不足	14B-04	3			●																					
行政	[消防]水害と大災同時発生時の対応	14B-07	3			●																					
行政	職員不足による混乱	14B-08	3			●																					
行政	職員不足	14B-09	3			●																					
行政	情報伝達手段確保困難	14B-13	3			●																					
行政	川が決壊したときの行政等からの連絡方法は？	14B-14	3			●																					
他	全体的に状況の把握 難	14F-01	3			●																					
行政	(道路裁断による)部署への集合に困る(救助活動に支障)	3B-07	3,4			●	●																				
行政	被害情報が入ってこない、浸水の為出動出来ない	3B-01	3,4,5			●	●	●																			
行政	大規模の水害では移動手段としてヘリが必要、県にヘリの台数を増やすこと	9B-07	3,4,5			●	●	●																			
住民	避難指示はどの様にしますか	2A-14	3,18			●															●						
住民	情報収集	3A-01	3,18			●															●						
住民	河川の決壊状況、水位の変化等の情報、避難が必要かどうか？	3A-02	3,18			●															●						
行政	職員に対する集合、情報の収集伝達	3B-04	3,18			●															●						
行政	まず最初に何が出来るか。(出動できるようになれば)意見を出し合う	5B-09	3,18			●															●						
行政	防災設備・備品庫があるが、どの位の位置にあるか、連絡先がわからない。	10B-05	3,18			●															●						
行政	サイレン・防災無線塔で避難誘導したいが、徹底出来るのか？	11B-07	3,18			●															●						
行政	職員の地理的知識不足	14B-03	3,18			●															●						
行政	コミュニティーに設置されている拡声器が地域住民に聞きづらい。もう少し大きく届く様改善	2B-01	3,18,20			●															●						
行政	情報が伝わりにくい。フェリー乗場の上階部にサイレン、サーチライト等設置してほしい。	2B-02	3,18,20			●															●						
行政	どうしても被害の大きいところに公助が集中するために広範囲に活動できないのではない	3B-08	3,18,20			●															●						
住民	行政に対しては常に公報活動、強化、推進していただく	8A-09	3,18,20			●															●						
行政	特に夜中の場合(各家庭へ)どうやって避難を知らせるか、また避難場所を災害の状況によつて的確に判断できるか	9B-02	3,18,20			●															●						
行政	人員の確保	6B-03	3,19			●															●						
ライフ	行政との連絡の共有	6D-01	3,20			●															●						
住民	堤防決壊の重要情報の連絡方法はどのようにするのか、人の生死にかかわる重要問題で	9A-07	3,20			●															●						
行政	消防団員を集めて、対策を立てたいが、どこへ集合すれば良いのか？	11B-05	3,20			●															●						
行政	他の公共機関との連携がうまくとれるか	13B-05	3,20			●															●						
行政	水をどうひかすか	1B-17	3,21			●															●						
行政	町役場の排水処理	8B-12	3,21			●															●						
住民	この状況がいつまでつづくか何とか知りたいが	5A-13	3,24			●															●						●
行政	市～全職員対応。広報、救助、生活支援	6B-04	3,24			●															●						●
医療	交通機関の確保	6C-03	4				●																				
住民	道路の状況	7A-13	4				●																				
住民	外炉の状況	7A-16	4				●																				
行政	道路状況はどうなっているか。	10B-08	3				●																				
住民	道路が通れない	13A-02	4				●																				
住民	道路が不通	13A-04	4				●																				
医療	老人ホームの人に水、食事、医療が提供できない。	4C-01	2,4		●		●																				

【第1回WS】“困ること”意見分類表

				被害指標項目																							
				図上											時系列												
				応急対策											事前対策								応急対策		復旧・復興対策		
				機能低下する医療施設	機能低下する社会福祉施設	機能低下する防災拠点施設	途絶する主要な道路	途絶する主要な鉄道	電力の停止	都市ガス、LPガスの停止	上下水道の停止	固定・携帯通信の停止	サブライチエーン、上場企業への影響	人的被害（死者、孤立者、避難困難・不都合）	文化施設等の被害	水害廃棄物の発生	浸水被害の発生（堤防決壊）	水防活動への支障	浸水被害の軽減対策の不足	家屋被害（住まい方）	防災意識・訓練の不足	ボランティア連携不足	地域の防災力の低下	浸水被害の拡大・長期化	社会秩序の低下（治安・防犯）	緊急復旧の遅延（堤防の復旧）	本格復旧・復興の遅延
カード番号	分類番号	意見数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	
住民	スーパーへの買物にこまる	4A-09	4,5				●	●																			
住民	病院に薬を取りに行く日なのに、行けない。	4A-10	4,5				●	●																			
住民	広島・本島etcへ行けない。帰れない。	4A-13	4,5				●	●																			
医療	ケガをしたが医療機関まで行けない	14C-05	4,5				●	●																			
ライフ	[ライフライン]現場に行くことが出来ない	14D-05	4,5				●	●																			
事業	宅配物がとどこおってしまいます。	5E-02	4,5,10				●	●				●															
事業	商品の流通ストップ	13E-07	4,5,10				●	●				●															
事業	道路が使用出来なくなると物流が止まり、心理的影響がある	3E-02	4,10				●					●															
事業	生活必需品の提供が出来なくなる(品切れになる)(物の入荷に支障をきたすため)	3E-03	4,10				●					●															
事業	道路状況確かめる	12E-04	4,10				●					●															
事業	道路使用できない	13E-08	4,10				●					●															
行政	避難所までの交通	1B-04	4,18				●					●															
ライフ	コミュニティの倉庫に発電機、水タンク、乾パン等備蓄しているが、その搬送方法は？	11D-03	4,18,20				●													●							
ライフ	浸水区域内の移動方法(ボート?)	8D-03	4,20				●															●					
住民	道、田畑の区別がなくなる	9A-14	4,24				●																			●	
行政	道路等が裁断されているので、早急に仮橋等の応急処置をする	11B-10	4,24				●																			●	
住民	塩屋駅での乗り降り、通勤が出来ない。	4A-12	5					●																			
住民	JR宇多津駅で足止め(自宅に帰れない)	5A-14	5					●																			
事業	鉄道の安全確認(早期開通)	8E-06	5					●																			
医療	[老人福祉施設]ここの建物が、災害に耐えられるとは思いますが、もし他への避難が起これば大	2C-05	2																								
医療	入居者の安全確保	7C-03	2																								
住民	要介護者の安否は？何処へ避難すべきか？	10A-03	2,18																		●						
住民	災害時要援者をどこへ避難させたらいいか。	11A-07	2,18																		●						
医療	要援護者の支援	7C-02	2,18,20																		●		●				
住民	老人の方がどんな状態か点検を強める	13A-06	2,20																			●					
事業	災害対策品の運搬手段が無い。従業員おらず。宅配の業者の教育。	2E-02	10										●														
事業	運輸業者になったつもり…家財道具よりおイハイを運ぶ	2E-03	10										●														
事業	大倉工業の事業継続は出来ない。	4E-01	10										●														
事業	“うちわ”の材料が水に浸って使えなくなっている。	4E-02	10										●														
事業	在庫確認し、顧客連絡をとる。被害報告(卸・小売業)	5E-03	10										●														
事業	[建設業]各建設現場の確認	5E-05	10										●														
事業	商品の確保	6E-01	10										●														
事業	従業員の安全が心配	7E-03	10										●														
事業	食料品の確保	7E-04	10										●														
事業	店の商品	7E-05	10										●														
事業	工場の浸水	7E-06	10										●														
事業	スーパー、商品の浸水防止	8E-02	10										●														
事業	品不足の為、営業が出来なくなる	9E-01	10										●														
事業	今回の浸水で私の5反の田は浸水50cm~1mであり、殆んど今年の収穫はダメである	9E-02	10										●														
事業	従業員安否	10E-01	10										●														
事業	営業が出来なくなる	10E-02	10										●														
事業	農機園の被害？心配	10E-03	10										●														
事業	商品等のかたづけ。	10E-05	10										●														
事業	建物・物品の被害状況の把握。	10E-06	10										●														
事業	注文があっても渡す事がすなおに出来ない、金銭面で。	10E-07	10										●														

【第1回WS】“困ること”意見分類表

				被害指標項目																							
				図上												時系列											
				応急対策												事前対策								応急対策		復旧・復興対策	
				機能低下する医療施設	機能低下する社会福祉施設	機能低下する防災拠点施設	途絶する主要な道路	途絶する主要な鉄道	電力の停止	都市ガス、LPガスの停止	上下水道の停止	固定・携帯通信の停止	サプライチェーン、上場企業への影響	人的被害（死者、孤立者、避難困難・不都合）	文化施設等の被害	水害廃棄物の発生	浸水被害の発生（堤防決壊）	水防活動への支障	浸水被害の軽減対策の不足	家屋被害（住まい方）	防災意識・訓練の不足	ボランティア連携不足	地域の防災力の低下	浸水被害の拡大・長期化	社会秩序の低下（治安・防犯）	緊急復旧の遅延（堤防の復旧）	本格復旧・復興の遅延
立場	意見カード	カード番号	分類番号 意見数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24
				11	24	83	38	16	41	20	47	61	65	168	1	10	3	5	7	9	91	4	76	9	1	2	51
事業	工場の水害が心配	12E-03	10										●														
事業	仕事にならない。	12E-07	10										●														
事業	機械の破損・損壊	13E-04	10										●														
事業	物の移動、車の確保、運送業	14E-01	10										●														
事業	土地造成の時から関与して、水につからない様に地上げするよう指導されたい	1E-05	10,17										●							●							
事業	水害に強い施設を作ること考慮すべき	1E-06	10,17										●							●							
事業	現金・保健所の管理、生命保健所の管理、通帳	8E-05	10,17,24										●							●							●
事業	[大規模小売業者]避難者をどの程度受け入れれば良いか。商品はどのようにしたら良いか。(マニュアルはあるが。)	2E-04	10,20										●							●							
事業	水路を全開する	12E-02	10,21										●										●				
事業	[建設業]排水路等の確保	14E-02	10,21										●										●				
事業	救済でどのくらい被害額をみてくれるのか。	2E-01	10,24										●														●
事業	被害相談係(窓口)を設置。(保険、金融)	5E-06	10,24										●														●
事業	被害状況の把握によって休業、損金が心配	12E-05	10,24										●														●
事業	保険は大丈夫だろうか?	12E-06	10,24										●														●
事業	農業用施設の損壊	13E-01	10,24										●														●
事業	田畑の流失	13E-02	10,24										●														●
事業	重機の進出・運用	13E-03	10,24										●														●
事業	応急復旧への人員不足	14E-03	10,24										●														●
事業	食料品等売りたくとも品物が入ってこない	14E-06	10,24										●														●
事業	地下タンクに冠水し、ガソリンの販売ができない	14E-07	10,24										●														●
行政	丸亀図書館の本が水に浸る。	4B-05	12												●												
行政	浸水ゴミの処理場、仮置場の確保	8B-11	13													●											
住民	川へゴミが流れて来る	12A-07	13													●											
住民	車両が浮く被害	13A-15	13													●											
住民	古い空き家問題	7A-18	13,20													●							●				
住民	大雨が降ると一番の下流のため枯れ草やペットボトル、生き物が流れてくる量がすごい。災害程度になるとどの位の量になるか、想像つかない位恐怖がある。	2A-08	13,24													●											●
行政	最近の時間雨量の大量化に伴い、流下能力の再検討は図られるのか	4B-02	14														●										
住民	大規模水害にこまる	14A-17	14														●										
事業	水門の心配	7E-02	15															●									
行政	[行政機関]土器川堤防決壊を誰が即刻見つけるか、又報告するか、市消防、維持出張所(口)、市建設課、県河川課か?	9B-03	15															●									
住民	消防団への連絡法、集合場所、連絡場所	13A-11	15															●									
住民	一切身動きが取れない。水防、消防活動が出来ない	14A-10	15															●									
行政	土のうの備蓄は足りているか	4B-03	15,20															●					●				
行政	防潮水門へ、強制排水。ポンプの設置は可能か	4B-01	16																●								
行政	大型スーパー等の大規模開発に、調整地等の義務付けはないのか(例えば夢タウン)	4B-06	16																●								
行政	土のう袋不足	14B-11	16																●								
行政	土のうが足りない	10B-01	16,20																	●				●			
行政	ため池からの放流するのか	5B-08	16,21																	●				●			
住民	地域は海拔0m地帯、水が入ると排水が不可能	3A-05	16,21																	●				●			
住民	御供所地区は低地のため大雨が降ると床下及び床上浸水せり	2A-09	17																	●							
住民	避難場所及び経路の確認を地域住民に伝達	3A-09	18																	●							
住民	地域で9月に防災訓練を予定しているが、内容をどのようにしたら良いか?	4A-04	18																	●							

【第1回WS】“困ること”意見分類表

				被害指標項目																							
				図上												時系列											
				応急対策												事前対策								応急対策		復旧・復興対策	
				機能低下する医療施設	機能低下する社会福祉施設	機能低下する防災拠点施設	途絶する主要な道路	途絶する主要な鉄道	電力の停止	都市ガス、LPガスの停止	上下水道の停止	固定・携帯通信の停止	サプライチェーン、上場企業への影響	人的被害（死者、孤立者、避難困難・不都合）	文化施設等の被害	水害廃棄物の発生	浸水被害の発生（堤防決壊）	水防活動への支障	浸水被害の軽減対策の不足	家屋被害（住まい方）	防災意識・訓練の不足	ボランティア連携不足	地域の防災力の低下	浸水被害の拡大・長期化	社会秩序の低下（治安・防犯）	緊急復旧の遅延（堤防の復旧）	本格復旧・復興の遅延
立場	意見カード	カード番号	分類番号 意見数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24
				11	24	83	38	16	41	20	47	61	65	168	1	10	3	5	7	9	91	4	76	9	1	2	51
住民	丸亀土器川上流決壊の場合、大東川を含めて災害の場合は宇多津中学に避難する。水流が多大会場は近くに小山があり逃げることができる	8A-01	18																		●						
住民	近くに青ノ山が有り、青ノ山に避難する	8A-02	18																		●						
住民	青の山へ逃げる、5分位で逃げられる高台、私の所は土器川より大東川の方が心配	8A-03	18																		●						
住民	避難所へ行く	9A-02	18																		●						
住民	歩いて避難所へ行ける	9A-03	18																		●						
住民	土器川左岸川西地区で土器川の堤防が決壊したと非常避難通報により、大洪水の場合の避難地城南小学校へ、通報後90分後徒歩で避難した。120分後には高津地区は1~2mの大洪水であった	9A-15	18																		●						
医療	どの様に病院にきなさいと言う事が出来ない	10C-02	18																		●						
住民	屋根裏迄、水が来て、山へ逃げたいがどうする？	11A-05	18																		●						
他	スムーズな避難の為に早い時期に被害想定する。	11F-01	18																		●						
住民	自治会長として、何を優先するか？	12A-10	18																		●						
ライフ	会社から召集受けたが、一杯飲んで応じられない(電力社員)	12D-05	18																		●						
医療	軽いケガ、家庭救急箱の必要、どうするか	14C-08	18																		●						
行政	旧丸亀市城北、城乾、城西の三地区は合同で避難訓練をすべきである	2B-03	18,20																		●	●					
住民	地域住民に対する避難準備、特に高齢者要援護に対応する準備	3A-10	18,20																		●	●					
住民	飲料・食事の準備等	4A-11	18,20																		●	●					
ライフ	携帯製品の常設(ラジオ・電池)等	6D-02	18,20																		●	●					
住民	地域の人々を避難させる	7A-05	18,20																		●	●					
住民	[自治会長として]自治会員には常にまず自治会館に集合してもらい、確認の上、高い所又は中学校に避難する	8A-04	18,20																		●	●					
住民	床上浸水で住民の救出、舟とか必要、避難場所が遠い	9A-04	18,20																		●	●					
住民	自治会の中で誰が誰を支援するかをはっきりさせておくことと安心	9A-09	18,20																		●	●					
住民	避難以外の救助という行動をとりたいが、地域内のことが把握できてなければ、どんな行動をとればよいか不安	9A-10	18,20																		●	●					
住民	高齢者(女性の一人暮らし)が多く、避難させる人が不足する	9A-11	18,20																		●	●					
住民	近所に住む高齢者、足の不自由な方、民生委員の方が把握しているが自分(家族)だけ避難するのは気がひける、自分はあまり把握できてない	9A-12	18,20																		●	●					
住民	自治会長として、集団で避難か自宅家族が先か…	10A-01	18,20																		●	●					
事業	避難要請があっても振り分けが難しい。ふだんから地区別わからず	10E-04	18,20																		●	●					
住民	避難所の指示(できるだけ高い所)	11A-06	18,20																		●	●					
行政	広範囲なので消防署・団とも救助等がむずかしい	11B-03	18,20																		●	●					
住民	近所との連絡方法	13A-12	18,20																		●	●					
行政	避難場所における人員の確認	7B-06	19																		●						
医療	医療経験者も含めたネットワークを作っておいて災害時に対応する	3C-03	20																			●					
住民	自宅回り土のう積	5A-01	20																			●					
住民	自主防として活動が出来るか	5A-02	20																			●					
住民	向う三軒両となり、状況確認	5A-10	20																			●					
住民	コミュニティ会館の管理(避難所)	8A-05	20																			●					
行政	[行政]飲料水の備蓄を各自治会館や公共施設に義務付ける	9B-04	20																			●					
住民	自治会としてどの人が助けを求めているのか把握できない	11A-03	20																			●					
住民	排水を待ち、排水路を確保	6A-08	21																				●				
行政	農作物は大丈夫か(もも、米など)被害状況を知りたい	5B-05	21,24																				●				●
行政	留守宅の防犯	3B-10	22																						●		

【第1回WS】“困ること”意見分類表

				被害指標項目																								
				図上												時系列												
				応急対策												事前対策								応急対策		復旧・復興対策		
				機能低下する医療施設	機能低下する社会福祉施設	機能低下する防災拠点施設	途絶する主要な道路	途絶する主要な鉄道	電力の停止	都市ガス、LPガスの停止	上下水道の停止	固定・携帯通信の停止	サプライチェーン、上場企業への影響	人的被害（死者、孤立者、避難困難・不都合）	文化施設等の被害	水害廃棄物の発生	浸水被害の発生（堤防決壊）	水防活動への支障	浸水被害の軽減対策の不足	家屋被害（住まい方）	防災意識・訓練の不足	ボランティア連携不足	地域の防災力の低下	浸水被害の拡大・長期化	社会秩序の低下（治安・防犯）	緊急復旧の遅延（堤防の復旧）	本格復旧・復興の遅延	
立場	意見カード	カード番号	分類番号 意見数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	
				11	24	83	38	16	41	20	47	61	65	168	1	10	3	5	7	9	91	4	76	9	1	2	51	
ライフ	[建設]破堤ヶ所復旧	6D-04	23																									●
ライフ	[ライフライン]早期復旧体制	6D-03	24																									●
事業	田畑が流出していたら	7E-01	24																									●
ライフ	復旧要員の確保。復旧資材の調達	10D-02	24																									●
ライフ	修理する材料はあるだろうか	10D-03	24																									●
住民	水利関係	12A-06	24																									●
住民	田がつかる	12A-08	24																									●
行政	予算がよけいにかかる	12B-07	24																									●
事業	農作物が心配	12E-01	24																									●
事業	[農業者]大中の水路水深によりゲート使用不能(動かない)	14E-04	24																									●
住民	町全体が埋立地のため液状化が心配	2A-10	他																									
行政	過去に1級河川から2級にすると噂を聞いたような記憶があるが、本当か。	4B-04	他																									

6. 第2回ワークショップ意見

【第2回WS】“特に困ること”意見分類表			被害指標項目																								
			図上												時系列												
			応急対策												事前対策								応急対策		復旧・復興対策		
			機能低下する医療施設	機能低下する社会福祉施設	機能低下する防災拠点施設	途絶する主要な道路	途絶する主要な鉄道	電力の停止	都市ガス、LPガスの停止	上下水道の停止	固定・携帯通信の停止	サプライチェーン、上場企業への影響	人的被害（死者、孤立者、避難困難・不都合）	文化施設等の被害	水害廃棄物の発生	浸水被害の発生（堤防決壊）	水防活動への支障	浸水被害の軽減対策の不足	家屋被害（住まい方）	防災意識・訓練の不足	ボランティア連携不足	地域の防災力の低下	浸水被害の拡大・長期化	社会秩序の低下（治安・防犯）	緊急復旧の遅延（堤防の復旧）	本格復旧・復興の遅延	
テーブル番号	特に困ること	カード番号	分類番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24
			意見数	27	3	47	83	4	4	0	19	3	3	97	0	2	0	2	29	3	10	0	4	27	1	0	0
1	DMAT指定病院が浸水するため使用出来ない	1G-01		●																							
1	医療活動拠点が水没してしまう	1G-02		●																							
1	災害拠点病院等が水没の可能性大	1G-04		●																							
1	病院が機能しない	1G-05		●																							
4	医療機関(労災)が水没してしまう	4G-15		●																							
4	急病になった時	4G-16		●																							
7	病院がない	7G-01		●																							
9	医療問題がどう対応するか	9G-08		●																							
10	透析者などくすり(病人)対応	10G-05		●																							
10	病人が行く病院が近くにない	10G-15		●																							
11	拠点病院が水没するために緊急手当てをする手段がない	11G-07		●																							
11	傷患者、病人を運ぶ病院がない(医師がいない)	11G-09		●																							
11	ケガをした人の手当て	11G-10		●																							
12	受入れ出来るか、どうか心配	12G-05		●																							
13	大きい病院が近くにない。	13G-03		●																							
13	医療活動拠点施設が無い	13G-04		●																							
14	災害時に対応する医療施設不足	14G-08		●																							
14	近くに病院がない	14G-09		●																							
14	病院がない	14G-10		●																							
3	災害拠点病院の一つがダメになり問題	3G-09		●																							
1	ヘリコプターの離着陸の可能場所が近くにない事	1G-06		●			●																				
3	救急車が通れるのか	3G-10		●			●																				
6	救急車の通行→東西が止る	6G-11		●			●																				
11	孤立状態となる。傷患者、病人が移せない	11G-08		●			●																				
12	1-①病院 浸水で行けない場合、病院情報をどのように知るか？	12G-04		●			●																				
1	病院があっても電気関係がつかかり不能に	1G-03		●					●																		
2	上から洪水が起きると下の方(富士見町、丸亀市洪水地域含めて)は、いったいどのような流れかたになるのか、恐ろしい。津波のようになるのかな。	2G-16		●									●														
13	高齢者の移動	13G-13			●								●														
13	安全な避難場所の移動	13G-14			●								●														
2	住民の高齢化	2G-12			●								●										●				
5	避難する場所がない	5G-02				●																					
6	付近に避難所ない！	6G-06				●																					
6	避難所確立	6G-07				●																					
6	避難所の決定が必要	6G-08				●																					
6	応援部隊活動拠がない	6G-10				●																					
8	寺は高い所にあるので避難場所として考えるべき	8G-01				●																					
8	寺は土砂災害に気をつける	8G-02				●																					
8	平山保育園の地盤は低いので大橋南コミュニティーを避難場所にすべき！	8G-03				●																					

【第2回WS】“特に困ること”意見分類表

			被害指標項目																								
			図上												時系列												
			応急対策												事前対策								応急対策		復旧・復興対策		
			機能低下する医療施設	機能低下する社会福祉施設	機能低下する防災拠点施設	途絶する主要な道路	途絶する主要な鉄道	電力の停止	都市ガス、LPガスの停止	上下水道の停止	固定・携帯通信の停止	サプライチェーン、上場企業への影響	人的被害（死者、孤立者、避難困難・不都合）	文化施設等の被害	水害廃棄物の発生	浸水被害の発生（堤防決壊）	水防活動への支障	浸水被害の軽減対策の不足	家屋被害（住まい方）	防災意識・訓練の不足	ボランティア連携不足	地域の防災力の低下	浸水被害の拡大・長期化	社会秩序の低下（治安・防犯）	緊急復旧の遅延（堤防の復旧）	本格復旧・復興の遅延	
テーブル番号	特に困ること	カード番号	分類番号 意見数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24
8	もし水害か津波に町役場が浸水になった場合の対応について検討する必要がある	8G-04	27			●																					
8	大東川、西・東での避難場所、備蓄場所を考えなければならない	8G-05	3			●																					
8	平山保育園の地盤が低いので大橋南コミュニティに避難場所にして下さい	8G-07	47			●																					
8	防災拠点が浸水する	8G-08	83			●																					
10	川西の情報を得る事	10G-06	4			●																					
9	情報が取れない	9G-11	4			●																					
10	避難する場所がない	10G-12	4			●																					
11	応援部隊の活動拠点が遠い	11G-03	4			●																					
11	防災拠点となる所が遠いので、行くことが困難である	11G-04	4			●																					
11	各種活動拠点が無い	11G-05	4			●																					
14	防災本部よりの連絡網？	14G-05	4			●																					
14	避難場所がない	14G-17	4			●																					
1	避難場所の問題	1G-17	4			●								●													
1	避難所への収容能力不足	1G-18	4			●								●													
2	避難所の収容人員の問題。城乾地区 学校、コミュニティ、幼稚園	2G-11	4			●								●													
3	避難場所が浸水して使えない	3G-04	4			●								●													
3	高齢者の情報がつかめない	3G-11	4			●								●													
4	避難場所まで距離があり過ぎる	4G-11	4			●								●													
4	災害時の避難場所	4G-12	4			●								●													
4	被災者の避難先が結構遠い	4G-13	4			●								●													
5	地図で想定した場所では避難場所がない	5G-04	4			●								●													
6	付近の避難所が浸水する恐れがある。	6G-09	4			●								●													
7	避難場所	7G-08	4			●								●													
8	避難施設が浸水してしまう箇所がある	8G-09	4			●								●													
8	飲料水においては備蓄タンクを利用したらどうか(万葉公園、平山)	8G-17	4			●								●													
8	唯一の備蓄倉庫が浸水してしまって物資を供給できない	8G-18	4			●								●													
8	備蓄場所の拡散 一カ所→複数	8G-19	4			●								●													
9	道路上に20cm以上の水が来ると歩いても逃げられない。いかに避難通報の情報が早くくるか	9G-10	4			●								●													
10	防災施設の使える所がほとんどない	10G-02	4			●								●													
10	自治会長に問い合わせ殺到するだろう。どうするか、時間がたつにつれ、飲水の件など	10G-08	4			●								●													
10	被災情報が分からない	10G-09	4			●								●													
10	避難出来ない所(場所)が多い	10G-11	4			●								●													
11	避難所へ入りきれない	11G-14	4			●								●													
13	避難場所が、冠水	13G-15	4			●								●													
14	広域応援部隊活動拠点は非常に少ない	14G-13	4			●								●													
14	避難路の確立	14G-16	4			●								●													

【第2回WS】“特に困ること”意見分類表

			被害指標項目																									
			図上												時系列													
			応急対策												事前対策								応急対策		復旧・復興対策			
			機能低下する医療施設	機能低下する社会福祉施設	機能低下する防災拠点施設	途絶する主要な道路	途絶する主要な鉄道	電力の停止	都市ガス、LPガスの停止	上下水道の停止	固定・携帯通信の停止	サプライチェーン、上場企業への影響	人的被害（死者、孤立者、避難困難・不都合）	文化施設等の被害	水害廃棄物の発生	浸水被害の発生（堤防決壊）	水防活動への支障	浸水被害の軽減対策の不足	家屋被害（住まい方）	防災意識・訓練の不足	ボランティア連携不足	地域の防災力の低下	浸水被害の拡大・長期化	社会秩序の低下（治安・防犯）	緊急復旧の遅延（堤防の復旧）	本格復旧・復興の遅延		
テーブル番号	特に困ること	カード番号	分類番号 意見数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	
			27		3	47	83	4	4	0	19	3	3	97	0	2	0	2	29	3	10	0	4	27	1	0	0	
14	避難所の運営	14G-18			●									●														
10	90%にボーダー状態。町外との連絡	10G-07			●							●																
13	H ヘリポート適地と広域拠点の適地がダブリ。調必要	13G-10			●	●																						
2	幹線道路が水没する	2G-01				●																						
2	東西線に比べ南北道が狭くて少ない	2G-02				●																						
2	幹線道路について	2G-03				●																						
4	ヘリポートが少ない	4G-10				●																						
6	道路水没のため	6G-12				●																						
7	空からの着地場所が無い	7G-10				●																						
8	宇多津町に緊急時に特別ヘリポート発着場が無いことが大変困ること検討が必要	8G-10				●																						
8	宇多津にはヘリコプターの着陸できる場所がない	8G-11				●																						
8	緊急輸送活動が心配 道路の水没等	8G-12				●																						
8	ヘリコプター離着陸可能場所が無い 学校の運動場等教育委員会等をお願いしたい	8G-13				●																						
8	南北の道路が中央線しかなく土砂災害が起こったら通れないかも	8G-14				●																						
8	緊急輸送路からの枝になる道路が浸水してしまう	8G-15				●																						
8	中央線に土砂災害おそれ有り	8G-20				●																						
9	浸水で主要道路が使用できない	9G-01				●																						
9	生活道路が遮断され通れない	9G-02				●																						
10	医療活動拠点 病院に行けない	9G-07				●																						
10	ヘリコプター要請しても土器川内に集中しすぎでは。	10G-04				●																						
11	主要道路の水没により緊急輸送が困る	10G-14				●																						
11	ヘリコプター離着陸可能場所(指定)がない	11G-01				●																						
12	輸送手段がヘリコプター搬送になる可能性が大きい	11G-02				●																						
12	病院へ、行けない	12G-01				●																						
12	病院までの道路が通行できるか？	12G-02				●																						
12	指定病院、道中が水没	12G-03				●																						
12	病院へ行く道路が通行できない。	12G-08				●																						
12	生活道路の確保が出来ない	12G-09				●																						
12	緊急輸送路の確保(浸水深30cm)	12G-10				●																						
12	緊急輸送路の浸水の排水	12G-11				●																						
12	ヘリコプター離着陸。全部河川敷の為着率不可能	12G-15				●																						
12	道路が水没の時の救急搬送は？	12G-16				●																						
13	病院への道路の確保	13G-11				●																						
13	病院までの移動	13G-12				●																						
14	近くにヘリコプターの降りる所なし	14G-02				●																						
4	拠点病院(労災病院)に行けない	4G-17				●		●																				
5	病院に行けない	5G-08				●		●																				
5	市指定の避難先に行けない	5G-06				●		●						●														
5	主人の仕事先から帰れない	5G-07				●		●						●														
1	輸送確保路線道路が浸水範囲にあるが	1G-07				●								●														

【第2回WS】“特に困ること”意見分類表

			被害指標項目																									
			図上												時系列													
			応急対策												事前対策								応急対策		復旧・復興対策			
			機能低下する医療施設	機能低下する社会福祉施設	機能低下する防災拠点施設	途絶する主要な道路	途絶する主要な鉄道	電力の停止	都市ガス、LPガスの停止	上下水道の停止	固定・携帯通信の停止	サプライチェーン、上場企業への影響	人的被害（死者、孤立者、避難困難・不都合）	文化施設等の被害	水害廃棄物の発生	浸水被害の発生（堤防決壊）	水防活動への支障	浸水被害の軽減対策の不足	家屋被害（住まい方）	防災意識・訓練の不足	ボランティア連携不足	地域の防災力の低下	浸水被害の拡大・長期化	社会秩序の低下（治安・防犯）	緊急復旧の遅延（堤防の復旧）	本格復旧・復興の遅延		
テーブル番号	特に困ること	カード番号	分類番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	
			意見数	27	3	47	83	4	4	0	19	3	3	97	0	2	0	2	29	3	10	0	4	27	1	0	0	
1	輸送道路の確保は出来ても実質的に物資が届きにくい	1G-08					●							●														
1	海上からの輸送を考えない	1G-09					●							●														
2	避難道路の冠水	2G-06					●							●														
2	回りの道路が浸水している。逃げ道がない。	2G-07					●							●														
2	高架が倒壊した場合、避難所に行くのが困難	2G-08					●							●														
2	鉄道以外の道路が少ない	2G-09					●							●														
2	丸亀駅迄、道路を伸延してほしい	2G-10					●							●														
3	指定の避難場所まで行くのが困難と思う	3G-06					●							●														
3	家から出た時、道が通れるか？	3G-07					●							●														
4	緊急輸送路が使えなくなる	4G-05					●							●														
4	冠水すると水が引くのが遅れること	4G-06					●							●														
4	道路が使用できなくなる	4G-07					●							●														
4	緊急輸送路線の分断箇所が生じている	4G-08					●							●														
4	1次(2次)輸送道路が浸ったままで物資の輸送ができない	4G-09					●							●														
5	緊急輸送の為に道路がない	5G-05					●							●														
7	避難道路が少ない。	7G-05					●							●														
7	道路網の不備(進入路等)	7G-07					●							●														
9	物資の搬送ができない	9G-03					●							●														
9	避難が困難である(避難所に行けない)	9G-04					●							●														
9	浸水で避難所に行けない	9G-05					●							●														
10	土器川と古子川に挟まれ逃げられない	9G-06					●							●														
10	避難道の確保無し	10G-10					●							●														
10	個人では移動不能	10G-13					●							●														
10	救援物資の配送が難しい	10G-16					●							●														
12	2 輸送 浸水の場合、代替地の確保は、どのように？	12G-12					●							●														
13	緊急輸送のため通行不能	13G-05					●							●														
13	四条地区内の道路、ヘリ、拠点が使えない。	13G-06					●							●														
13	物資の運搬	13G-07					●							●														
13	丸亀からの物資の輸送路が浸水	13G-08					●							●														
13	1次～3次の輸送確保 路線が途中で切れている。	13G-09					●							●														
14	流速がはやく救助がこない	14G-01					●							●														
14	物資のなさ	14G-03					●							●														
14	搬送用道路冠水	14G-15					●							●														
14	安全な避難路が見当たらない	14G-19					●							●														
3	避難経路の安全が確保出来ているか？	3G-05					●							●							●							
5	避難する方法がない	5G-01					●							●							●							
14	資材(機材)の不足	14G-04					●						●	●														
2	物流センターまで遠い。丸亀市の半分、道路がない。	2G-04					●						●	●														
2	物流拠点がなくて、長期化した場合、心配	2G-05					●						●	●														
6	私の地域は海岸に近く土地が低い。緊急道路も排水ポンプ場も一時的には不能になると思われる。(3日目位には使用出来ると思われる。)	6G-01					●																	●				

【第2回WS】“特に困ること”意見分類表

			被害指標項目																									
			図上												時系列													
			応急対策												事前対策								応急対策		復旧・復興対策			
			機能低下する医療施設	機能低下する社会福祉施設	機能低下する防災拠点施設	途絶する主要な道路	途絶する主要な鉄道	電力の停止	都市ガス、LPガスの停止	上下水道の停止	固定・携帯通信の停止	サプライチェーン、上場企業への影響	人的被害（死者、孤立者、避難困難・不都合）	文化施設等の被害	水害廃棄物の発生	浸水被害の発生（堤防決壊）	水防活動への支障	浸水被害の軽減対策の不足	家屋被害（住まい方）	防災意識・訓練の不足	ボランティア連携不足	地域の防災力の低下	浸水被害の拡大・長期化	社会秩序の低下（治安・防犯）	緊急復旧の遅延（堤防の復旧）	本格復旧・復興の遅延		
テーブル番号	特に困ること	カード番号	分類番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	
			意見数	27	3	47	83	4	4	0	19	3	3	97	0	2	0	2	29	3	10	0	4	27	1	0	0	
1	雨水ポンプ場への燃料補給が難しい	1G-15							●		●																	
6	インフラの復旧(電気・水道)	6G-05							●		●																	
12	電気、水道が止まる。	12G-06							●		●																	
2	便所	2G-13									●																	
14	排水出来ない為トイレ使用できない	14G-12									●																	
10	土器川のにごり水によりトイレ・ゴミなど衛生上大変困りま	10G-03									●					●												
2	飲料水の確保	2G-15									●																	
1	ポンプ力の能力向上	1G-10									●																	
1	困ることばかりで対処の仕様が無い	1G-16									●																	
3	排水が出来ない	3G-03									●																	
4	水がひかない。何時間？	4G-04									●																	
5	排水が出来ない。長時間とどまる。	5G-10									●																	
6	ポンプ場つかえない	6G-02									●																	
6	排水機能の強化 強制排水と流路整備	6G-03									●																	
6	浸水のため	6G-04									●																	
10	排水が出来ない	10G-01									●																	
12	排水できない。ポンプ場浸水	12G-07									●																	
13	排水設備が使用不可	13G-02									●																	
14	排水設備不足	14G-06									●																	
5	現在勤務しているので、家庭のことはできないので、家族のことが心配	5G-09										●		●														
3	地域内の連絡が取れるのか？	3G-12										●		●														
1	子供の避難が心配	1G-19												●														
1	お城に避難してもその後の事が心配	1G-20												●														
1	避難情報及び避難場所確認←(住民への)	1G-21												●														
1	マムシ等が流れて困る	1G-22												●														
3	警報が出れば早目の避難することが大切	3G-08												●														
4	備蓄倉庫の地盤 高さが低い	4G-14												●														
7	水浸時の誘導	7G-02												●														
7	食糧・水	7G-09												●														
8	飲料水の確保 地下タンク	8G-16												●														
9	食料の十分な供給が心配	9G-09												●														
11	物資の拠点がない	11G-06												●														
12	避難所に行けない人は、どうしたらいいのか。(どこから物資をもらうのか？)	12G-13												●														
13	広域物資の拠点が無い。	13G-16												●														
14	衛生、防疫に不安	14G-11												●														
14	物資拠点が無い	14G-14												●														
1	流れつくごみの処理に困る	1G-23												●														
7	町内のほとんどが浸水する	7G-03												●														
8	液状化で避難できない者がでてくる	8G-06												●														
5	避難する場所が？	5G-03												●														
7	避難ルート	7G-06												●														

【第2回WS】“特に困ること”意見分類表

			被害指標項目																									
			図上												時系列													
			応急対策												事前対策								応急対策		復旧・復興対策			
			機能低下する医療施設	機能低下する社会福祉施設	機能低下する防災拠点施設	途絶する主要な道路	途絶する主要な鉄道	電力の停止	都市ガス、LPガスの停止	上下水道の停止	固定・携帯通信の停止	サプライチェーン、上場企業への影響	人的被害（死者、孤立者、避難困難・不都合）	文化施設等の被害	水害廃棄物の発生	浸水被害の発生（堤防決壊）	水防活動への支障	浸水被害の軽減対策の不足	家屋被害（住まい方）	防災意識・訓練の不足	ボランティア連携不足	地域の防災力の低下	浸水被害の拡大・長期化	社会秩序の低下（治安・防犯）	緊急復旧の遅延（堤防の復旧）	本格復旧・復興の遅延		
テーブル番号	特に困ること	カード番号	分類番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	
			意見数	27	3	47	83	4	4	0	19	3	3	97	0	2	0	2	29	3	10	0	4	27	1	0	0	
11	翌日の食事	11G-13												●							●							
7	外灯(照明)が少ない	7G-04												●												●		
12	3 緊急排水(水門) 担当者が操作するが、洪水の場合二次災害の心配はどう	12G-14																●										
2	水門施設が浸水し、操作できない	2G-14																●	●									
11	水没しない高速道の利用がインター付近の水没により出来ない のでこの付近のポンプ配置をすべし	11G-12																										
1	救急排水機場が使用不能となるのでは	1G-11																							●			
1	排水ポンプがない	1G-12																							●			
1	排水活動拠点が水浸する	1G-13																							●			
1	排水ポンプ車が1台もない	1G-14																							●			
3	排水ポンプ場が少ない	3G-01																							●			
3	排水ポンプ場がダメになり問題	3G-02																							●			
4	排水ポンプ場が機能しない	4G-01																							●			
4	排水機場が浸り、排水活動ができない(浸水が長期化する)	4G-02																							●			
4	排水ポンプの台数(能力)が不足している	4G-03																							●			
9	水門の水があふれ出し、使用出来ない	9G-12																							●			
11	緊急排水が出来ない(どこへ排水するのか?そのポンプ)	11G-11																							●			
13	緊急排水活動が浸水	13G-01																							●			
14	本流から支流などへの排水不能	14G-07																							●			
5	住宅内の浸水の撤去にこまる	5G-11																										
8	防災の日(9/1)に町あげて訓練をしたらよいのではないか	8G-21																										

【第2回WS】 アイデア「その後」意見カードと 「適応策項目」の関連付け分類表			事前対策										応急対策										復旧・復興対策							
			(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(1)	(2)	(3)	(4)
			治水対策 の確実な 実施	水防活動 の確実な 実施	浸水拡大 の抑制と 排水対策 の強化	土地利 用・住ま い方への 誘導	重要施設 の耐水化	ライフライン の確保対策	防災教育・防災 訓練の充 実	ボラン ティアと の連携	総合的な 防災力の 向上	文化施設 等の防災 対策	災害対策 本部の設 置	救助・救 命対策	医療対策	緊急輸送 のための 交通の確 保	緊急排水 活動	避難者等 への対応	災害時要 援護者へ の対応	保健衛生・防疫 対策	防災情報 対策	社会秩序 の確保・ 安定	広域連 携・支援 体制の確 立	基幹交通 網の確保	民間企業 等の事業 継続性の 確保	国・地方 公共団体 の業務継 続性の確 保	堤防決壊 地点の緊 急復旧対 策	水害廃棄 物の処理 対策	ライフライン の復旧 対策	本格復 旧・復興
			番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27
地域機能支障項目			浸水被害 の発生 (堤防決 壊)	水防活動 の支障	浸水被害 の軽減対 策の不足	家屋被 害・人命 被害	重要施設 の被害 (防災拠 点、公共 施設)	ライフライン インフラ停 止(上下 水道、電 力、道 路、鉄道 等)	防災意 識・訓練 の不足	ボラン ティア連 携不足	地域の防 災力の低 下(自助・ 共助・公 助の連 携)	文化施設 等の被害	災害時の 統括組織 の機能支 障	人的被害	医療救護 への支障	交通網の 途絶(道 路・鉄道)	浸水被害 の拡大・ 長期化	避難行動 の支障	災害時要 援護者へ の対応不 足	不衛生・ 感染拡大	防災情報 の不足	社会秩序 の低下 (治安・防 犯)	広域連 携・支援 の支障 (体制、 物資)	基幹交通 網の途絶 (被災地 内外をつ なぐ幹線 道路)	民間企業 等の被害 (オンリー ワン企 業、地場 産業)	国・地方 公共団体 の被害	緊急復旧 の遅延 (堤防の 復旧)	水害廃棄 物の発生	ライフライン インフラの 復旧遅延	本格復 旧・復興 (生活環 境、経 済)
自助 共助 公助			1	0	1	0	0	0	0	2	0	0	0	0	2	4	0	3	0	2	2	0	1	0	0	0	2	3	2	2
テーブル番号	アイデア<その後>	カード番号																												
3	堤防の復旧	3L-01																												
6	早急な決壊地点の修復	6L-02																												
13	物資搬送路の自助努力による啓開	13L-02	●																											
4	道路のガレキをすぐに撤去(浜街道)	4L-01		●											●	●														
5	周辺道路の障害物の整理撤去	5L-02		●											●	●														
3	ライフラインの復旧	3L-02																												
3	水の確保	3L-03																												
5	コミュニティを中心に活動拠点とする	5L-03		●																										
6	インフラの充実	6L-01																												
1	物資拠点が無いため2次的な拠点を作	1L-03													●															
1	救援物資の配布の仕方を考える	1L-02																												
9	避難場所の構築	9L-01																												
5	長い間の集団生活だと体力的、精神的に弱っている ので心のケアが必要	5L-04																												
13	防疫	13L-01																												
5	自治会内の被害状況の収集、協力	5L-05		●																										
5	フェイスブックなどへの災害状況の発信	5L-06	●																											
14	広域な連絡の伝達 広域な情報連絡網	14L-01																												
7	医療活動がスムーズにおこなえる	7L-01																												
7	保健婦の増員	7L-02													●	●														
1	ボランティア対策	1L-01																												
5	ボランティア受け入れの窓口の明確化	5L-01													●	●														
9	河川整備 土器川本堤防は、絶対決壊しないよう対 策してください	9L-02																												
9	容量の大きいポンプを設置	9L-03																												

7. 第3回ワークショップ意見

【第3回WS】 “特に困ること(施設)”意見分類表 ※テーブル①はイベント欠席				避難行動に直接関わる施設								“特に困ること”意見					集計除外				
				避難所 (小中学校、公民館等)	道路	鉄道	医療施設	社会福祉施設 (老人ホーム、保育所)	防災拠点 (役所、消防署、警察署)	商業施設 (スーパー等)	文化施設	排水施設 (ポンプ場、水門)	上下水道施設	食糧	一時避難場所	がれきの撤去	トイレ	情報収集・伝達	黄色付箋		
				下流	14	12	2	10	10	7	6	1	6	0	0	0	1	2	0	1	
				中流	11	5	0	7	6	5	2	0	4	2	1	3	0	0	0	3	2
				上流	6	4	1	1	2	0	1	0	2	4	0	0	0	0	0	0	2
				合計	31	21	3	18	18	12	9	1	12	6	1	3	1	2	3	5	
テーブル番号	意見番号	旗の内容	旗の数	付箋の内容																	
2	2-1	避難経路	1	・9hr後に浸水 ・15hr後も浸水継続 ・最大3mの浸水 ・ライフライン停止 避難不可		●															
	2-2	避難所	1	・9hr後に浸水 ・15hr後も浸水継続 ・最大0.5mの浸水 ・上下水道の停止	●																
	2-3	さぬき浜街道周辺の浸水	1	・6hr後に浸水 ・15hr後も浸水継続 ・最大3mの浸水 ・幹線道路のアクセス不可		●															
	2-4	城北ポンプ場	1	・6hr後に浸水 ・15hr後も浸水継続 ・最大3mの浸水 ・ポンプ停止 ライフライン							●										
	2-5	城北小	1	・6hr後に浸水 ・9hr後も浸水継続 ・最大0.5mの浸水 ・停電 床上浸水	●																
	2-6							●													
	2-7	労災病院	2	・3hr後に浸水 ・9hr後も浸水継続 ・最大3mの浸水 ・ライフライン 床上浸水				●													
3	3-1	保育所	1	・6hr後浸水 ・最大約0.5m浸水					●												
	3-2	塩屋町	1	・塩屋町の孤立 ・3hr後浸水 ・最大約3m浸水		●															
	3-3	ポンプ場(塩屋)	1	・6hr後浸水 ・最大約3m浸水							●										
	3-4	とまと園(弱者施設)	1	・3hr後浸水 ・最大約0.5m浸水					●												
	3-5							●													
	3-6	城西ポンプ場	3	・2hr後浸水 ・最大約3m浸水					●												
	3-7							●													
	3-8	美術館	1								●										
	3-9	丸亀駅	1	・2hr後浸水 ・最大約3m浸水			●														
	3-10	水門	1	・2hr後浸水 ・最大約3m浸水							●										
	3-11	新浜町 藤井高校	1	・3hr後浸水 ・最大約3m浸水	●																
	3-12	西汐入川周辺	1	・3hr後浸水 ・最大約3m浸水		●															

【第3回WS】 “特に困ること(施設)”意見分類表 ※テーブル①はイベント欠席				避難行動に直接関わる施設								“特に困ること”意見						集計除外				
				避難所 (小中学校、公民館等)	道路	鉄道	医療施設	社会福祉施設 (老人ホーム、保育所)	防災拠点 (役所、消防署、警察署)	商業施設 (スーパー等)	文化施設	排水施設 (ポンプ場、水門)	上下水道施設	食糧	一時避難場所	がれきの撤去	トイレ	情報収集・伝達	黄色付箋			
				下流	14	12	2	10	10	7	6	1	6	0	0	0	1	2	0	1		
				中流	11	5	0	7	6	5	2	0	4	2	1	3	0	0	3	2		
				上流	6	4	1	1	2	0	1	0	2	4	0	0	0	0	0	2		
				合計	31	21	3	18	18	12	9	1	12	6	1	3	1	2	3	5		
テーブル番号	意見番号	旗の内容	旗の数	付箋の内容																		
4	4-1	老人施設ホーム	1	・6hr後に浸水 ・15hr以上浸水継続 ・最大水深0.5m ・孤立化する					●													
	4-2	幼稚園	1						●													
	4-3	避難所	1		●																	
	4-4	避難所	1		●																	
	4-5	避難所	1	・6hr後に浸水 ・12hr以上浸水継続 ・最大約3m浸水 ・孤立化する	●																	
	4-6	学校	1		●																	
	4-7	病院	1																			
	4-8	病院	4	・1hr後に浸水 ・12hr以上浸水が継続 ・最大約3m浸水					●													
	4-9				●																	
	4-10				●																	
	4-11				●																	
	4-12	主要道 (避難、指定路)	1	・1hr後に浸水 ・12hr以上浸水が継続 ・最大約3m浸水 ・車両通行できない		●																
5	5-1	食料品の確保ができなくなる(マーケット)	1							●												
	5-2	県道33号 通行不能	1	水が引いた後の「衛生」問題		●																
	5-3	避難する場所(自他以外)	1		●																	
	5-4	被害大の時、食料の不足が起こる	1	・30分で浸水 ・15hr以上継続 ・最大5m浸水 ・床下浸水 孤立						●												
	5-5	外出先から家又は地域まで帰ってこれない	1			●																
	5-6	自宅が浸水すること	1	・2hrで浸水 ・最大3mの浸水 ・1階の水没		●																
	5-7	スーパーマルナカ土器店	2	要介護者の救出 ゴムボートがいる						●												
5-8	マーケットへ行けない	●																				
6	6-1	排水路ポンプがない	1									●										
	6-2	33号使えない	1		●																	
	6-3	病院	1				●															
	6-4	老人ホーム者の避難	1					●														
	6-5	スーパーの水浸	1	急いで逃げる						●												
	6-6	がれきの蓄積(除去)	1												●							
	6-7	土器線(市道)	1			●																
	6-8	便所 現代的なのより昔の方が良い	1	自分家族の身(命)を守る															●			
	6-9	トイレ使用できない	1																●			
	6-10			・3hr後に浸水 ・15hr以上浸水が継続 ・最大約3m浸水																	●	

【第3回WS】 “特に困ること(施設)”意見分類表 ※テーブル①はイベント欠席				避難行動に直接関わる施設								“特に困ること”意見					集計除外					
				避難所 (小中学校、公民館等)	道路	鉄道	医療施設	社会福祉施設 (老人ホーム、保育所)	防災拠点 (役所、消防署、警察署)	商業施設 (スーパー等)	文化施設	排水施設 (ポンプ場、水門)	上下水道施設	食糧	一時避難場所	がれきの撤去	トイレ	情報収集・伝達	黄色付箋			
				下流	14	12	2	10	10	7	6	1	6	0	0	0	1	2	0	1		
				中流	11	5	0	7	6	5	2	0	4	2	1	3	0	0	3	2		
				上流	6	4	1	1	2	0	1	0	2	4	0	0	0	0	0	2		
				合計	31	21	3	18	18	12	9	1	12	6	1	3	1	2	3	5		
テーブル番号	意見番号	旗の内容	旗の数	付箋の内容																		
7	7-1	病院	1	・6hr後 ・病院 ・0.5~3.0m ・ケガ人の手当ができない				●														
	7-2	宇多津駅	1	・3hr後浸水 ・1階部分がつかる				●														
	7-3	宇多津北小学校	1	・宇多津北小学校 ・3hr後浸水 ・12hr以上継続 ・0.5m以上3m未満 ・1階部分の浸水	●																	
	7-4	排水ポンプ	1	・6hr後浸水 ・3m ・ポンプ使用不可									●									
	7-5	スーパーセンター	1	・6hr後浸水 ・1階売場浸かる								●										
	7-6	坂下西コミュニティ分館	1	・坂下西コミュニティ ・6hr後 ・浸水1m ・人を救助無理	●																	
	7-7	宇多津中学校	1	・宇多津中学 ・6hr後 ・浸水避難無理	●																	
	7-8	宇多津町役場	3	・避難所の確保 ・指令所の確保						●												
	7-9			・6hr後浸水 ・3m ・使用不可 ・役場 ・6hr後 ・9hr以上継続 ・3m未満 ・1階部分の浸水																		
	7-10			・役場 ・6hr後 ・0.5~3.0m ・情報がとれなくなる																		

【第3回WS】 “特に困ること(施設)”意見分類表 ※テーブル①はイベント欠席				避難行動に直接関わる施設										“特に困ること”意見					集計除外		
				避難所 (小中学校、公民館等)	道路	鉄道	医療施設	社会福祉施設 (老人ホーム、保育所)	防災拠点 (役所、消防署、警察署)	商業施設 (スーパー等)	文化施設	排水施設 (ポンプ場、水門)	上下水道施設	食糧	一時避難場所	がれきの撤去	トイレ	情報収集・伝達	黄色付箋		
				下流	14	12	2	10	10	7	6	1	6	0	0	0	1	2	0	1	
				中流	11	5	0	7	6	5	2	0	4	2	1	3	0	0	3	2	
				上流	6	4	1	1	2	0	1	0	2	4	0	0	0	0	0	2	
				合計	31	21	3	18	18	12	9	1	12	6	1	3	1	2	3	5	
テーブル番号	意見番号	旗の内容	旗の数	付箋の内容																	
8	8-1	丸亀市内労災病院	1	・ゴムボート用意のこと(120分) ・ヘリポート確保(120分)				●													
	8-2	グループホームほのぼの	1	・浸水60分 ・施設最上階に移動(安全な階上)				●													
	8-3	土器ポンプ場	1	・2hr後 ・0.5~3m浸水 ・排水不能							●										
	8-4	宇多津北小学校 避難道が水没して病院にいけな	1	防災教育 防災訓練の充実	●																
	8-5	消防団本部	2	・6hr後 ・対応資機材の持ち出し困難						●											
	8-6	備蓄倉庫(消防屯所含む)		・6hr後に浸水 ・救助物資・備蓄品などが取りだせなくなる						●											
	8-7	宇多津町役場		・ゴムボート用意のこと(180分) ・ヘリポート確保(180分)						●											
	8-8			・約6hr後 ・防災機能の停止 ・情報の水没						●											
	8-9	指定避難場所が水没して避難場所に行けない		ライフラインの確保対策	●																
	8-10	県道 富熊宇多津線	1	・2hr後の浸水 ・0.5~3m浸水 ・避難者・炎対車両通行不可			●														
	8-11	青山保育所	1	・園児の避難と(高台へ)120分後浸水 ・支援者への連絡					●												
	8-12	万葉公園	1	・6hr後に浸水 ・貯水槽・防災トイレなどが使用できなくなる	●																
	8-13	県道 川津丸亀線	1	・交通不能 ・避難障害 ※30分浸水地			●														

【第3回WS】 “特に困ること(施設)”意見分類表 ※テーブル①はイベント欠席				避難行動に直接関わる施設								“特に困ること”意見						集計除外			
				避難所 (小中学校、公民館等)	道路	鉄道	医療施設	社会福祉施設 (老人ホーム、保育所)	防災拠点 (役所、消防署、警察署)	商業施設 (スーパー等)	文化施設	排水施設 (ポンプ場、水門)	上下水道施設	食糧	一時避難場所	がれきの撤去	トイレ	情報収集・伝達	黄色付箋		
				下流	14	12	2	10	10	7	6	1	6	0	0	0	1	2	0	1	
				中流	11	5	0	7	6	5	2	0	4	2	1	3	0	0	3	2	
				上流	6	4	1	1	2	0	1	0	2	4	0	0	0	0	0	2	
				合計	31	21	3	18	18	12	9	1	12	6	1	3	1	2	3	5	
テーブル番号	意見番号	旗の内容	旗の数	付箋の内容																	
9	9-1	労災病院	1	・2時間後に浸水 ・10時間以上浸水 ・最大約3m浸水 ・労災病院の浸水				●													
	9-2	水害よりいかに避難するか。家族共	1	避難場所への移動		●															
	9-3	城東小学校	1	・2時間後に浸水 ・10時間以上浸水 ・最大約3m浸水 ・車両通行不可	●																
	9-4	自治会員への伝達方法は	1	要援護者の避難																●	
	9-5	避難場所 臨機応変な対応 マニュアルではなく	1	災害支援(救助)体制づくり	●																
	9-6	高速道のバス停に避難する。													●						
	9-7	浸水で避難場所へ行けない(萬象園へ)	1	高速道路バス停への避難	●																
	9-8	土器川の近くであるので、まず避難する所を常に考えておく(高速道路等)	1	堤防の強化											●						
	9-9	避難情報をどうやって誰が流すか。という体制が確立されていない	1	災害、避難情報の体制づくり																●	
	9-10			・30分後に浸水 ・6時間以上浸水 ・最大約3m浸水																	●
	9-11	救出活動(高齢者、足等の不自由な方)把握ができていない	1																		●
	9-12	城東幼稚園	1						●												
	9-13	飲み水に困る	1	防災意識のアップ(自助)									●								
	9-14	水害による避難所が遠すぎ	1	避難所としては遠すぎる												●					
10	10-1	双子山クリニック	1					●													
	10-2	避難所 万象園	1	・1hr後 ・浸水3hr	●																
	10-3			・2hr後 ・50センチ未満浸水																●	
	10-4							●													
	10-5	瀬戸内クリニック	2	・30分で ・大・小排水溝が多く				●													
	10-6	老人ホーム ネムの木	1					●													
	10-7	土器川荘	1	・30分後 ・老人達川に近い				●													
	10-8							●													
	10-9	城辰幼稚園	2					●													
	10-10			小学生が孤立する	●																
	10-11	城辰小学校	2	・30分後 ・学校まで大・小排水溝が多い	●																
	10-12	城辰幼稚園・小学校	1	・30分後 ・50センチ未満浸水	●				●												
	10-13	フジグラン	1	・食糧 ・5分後 ・6hr以上浸水								●									
	10-14	松村病院	1	・くすり ・浸水しない				●													
	10-15	マルナカ郡家店	1	1hr								●									

【第3回WS】 “特に困ること(施設)”意見分類表 ※テーブル①はイベント欠席				避難行動に直接関わる施設								“特に困ること”意見						集計除外				
				避難所 (小中学校、公民館等)	道路	鉄道	医療施設	社会福祉施設 (老人ホーム、保育所)	防災拠点 (役所、消防署、警察署)	商業施設 (スーパー等)	文化施設	排水施設 (ポンプ場、水門)	上下水道施設	食糧	一時避難場所	がれきの撤去	トイレ	情報収集・伝達	黄色付箋			
				下流	14	12	2	10	10	7	6	1	6	0	0	0	1	2	0	1		
				中流	11	5	0	7	6	5	2	0	4	2	1	3	0	0	3	2		
				上流	6	4	1	1	2	0	1	0	2	4	0	0	0	0	0	2		
				合計	31	21	3	18	18	12	9	1	12	6	1	3	1	2	3	5		
テーブル番号	意見番号	旗の内容	旗の数	付箋の内容																		
11	11-1			・1hr後 ・6hr浸水 ・0.5~3m																		
	11-2	11号線 通行不能	2	・2hr後 ・6hr浸水 ・0.5~3m		●																
	11-3					●																
	11-4	飯野コミュニティー	1		●																	
	11-5	消防屯所	1						●													
	11-6	赤山川排水機場	3	・1hr後 ・6hr浸水 ・0.5~3m									●									
	11-7														●							
	11-8															●						
	11-9	ヘリポート(飯野河川敷)	3	使用不能						●												
	11-10										●											
	11-11											●										
	11-12	高柳樋門	1	・30分後 ・3時間浸水 ・0.5~3m										●								
	11-13	避難所「県営住宅」	1		●																	
	11-14	三谷医院	1					●														
	11-15	飯野水源地	1										●									
12	12-1	大東川の通行 津ノ郷橋 元結木橋	1	・6hr後には浸水 ・1日中水引かず		●																
	12-2	川津公民館避難所	1	・6hr後には浸水 ・1日中水引かず	●																	
	12-3	病院	1	通行困難				●														
	12-4	消防署	1	・2時間後 ・4hr浸水 ・50センチ浸水 ・緊急出動困難						●												
	12-5	道路の浸水	1	・1hr後浸水 ・5hr浸水		●																
	12-6	水道ポンプ施設	1	・1hr後浸水 ・5hr浸水									●									
	12-7	避難所の浸水	1		●																	

【第3回WS】 “特に困ること(施設)”意見分類表 ※テーブル①はイベント欠席				避難行動に直接関わる施設								“特に困ること”意見						集計除外		
				避難所 (小中学校、公民館等)	道路	鉄道	医療施設	社会福祉施設 (老人ホーム、保育所)	防災拠点 (役所、消防署、警察署)	商業施設 (スーパー等)	文化施設	排水施設 (ポンプ場、水門)	上下水道施設	食糧	一時避難場所	がれきの撤去	トイレ	情報収集・伝達	黄色付箋	
				下流	14	12	2	10	10	7	6	1	6	0	0	0	1	2	0	1
				中流	11	5	0	7	6	5	2	0	4	2	1	3	0	0	3	2
				上流	6	4	1	1	2	0	1	0	2	4	0	0	0	0	0	2
				合計	31	21	3	18	18	12	9	1	12	6	1	3	1	2	3	5
テーブル番号	意見番号	旗の内容	旗の数	付箋の内容																
13	13-1	木ノ井水源地	1									●								
	13-2	高篠ふれあいセンター(避難所)	1		●															
	13-3	避難所	1		●															
	13-4	山本ヒフ科	1				●													
	13-5	排水ポンプ	1									●								
	13-6	浄水場	1	・3h後～ ・浸水 ・使用停止									●							
	13-7	はびねす	1									●								
	13-8	吉野公民館	1	・車両の使用困難 ・早めの避難		●														
	13-9	自治会館	1	・集会場0.30～使用停止 ・自治会長孤立？		●														
14	14-1	象小横の二級河川	1	水の量に対応出来ず		●														
	14-2	象郷小学校	1	避難施設が浸水している		●														
	14-3	三田水利路 水ため場 大水門	1	少し低い位置								●	●							
	14-4	電車不通	1	・3時間後 ・9時間後まで ・3m				●												
	14-5	介護老人の搬出	1	高齢者が多いのでなかなか助けられない					●											
	14-6	R438	1			●														
	14-7		1	・長炭橋災害水害 ・3時間後くらい																●
	14-8	道路通行止め	1	浸水直後		●														
	14-9	福祉施設かりんの郷	1	・2hr～15hr ・最大10cm～3m ・床上・ライフライン被害 車両通行止め					●											
	14-10	まんのう池堤防決壊	1	堤防決壊																●
	14-11	避難所浸水	1	・1hr ・～50cm ・避難困難		●														
	14-12	上水道の確保ができない	1										●							
	14-13	R319	1	ガレキの流入により不都合			●													

第3回WS意見とりまとめ（自助の取り組み）

自助×「備え」										
		避難所・避難ルート確認	学習・教育	避難の準備	訓練の参加	備蓄（防災用品等）	水防活動	情報収集	住まい方・耐水化	生活再建
意見数		19	16	8	2	46	7	11	1	3
テーブル	意見	カード番号								
2	浸水しない他の避難場所がないかを検討する	2M-01	●							
2	避難所の高さを調べておく	2M-02	●							
3	避難所の確保	3M-01	●							
4	避難ルートを決めておく	4M-01	●							
4	避難場所・経路の確認	4M-02	●							
5	避難する場所の確保・確認をしておく	5M-07	●							
5	避難ルート（どこを通るか）の確認	5M-08	●							
6	避難場所の確認	6M-07	●							
8	避難路の把握	8M-08	●							
10	避難所への道確認と時間	10-M08	●							
10	2階があれば〈自宅のみ〉出来るだけ上げる	10M-09	●							
10	小さい子供は2階に寝かす	10M-10	●							
11	避難場所を明確に	11M-05	●							
13	避難所の確保	13M-11	●							
13	避難場所の確認	13M-12	●							
14	浸水時、少しでも高い所決める	14M-06	●							
14	避難所確認・経路	14M-07	●							
2	防災マップの確認	2M-03	●	●						
14	危険箇所の確認	14M-01	●	●				●		
12	水害情報の伝達（ワークショップの知識）	12M-05		●				●		
13	水害危険力の把握	13M-03		●				●		
14	災害に対応できるよう、知識を身につける。 ・家庭で情報共有する	14M-04		●				●		
8	自治会・会議の中で常に災害について、勉強会をする	8M-06		●						
8	ハザードマップの確認	8M-07		●						
9	常に水害に対する備えを考え生活をする	9M-02		●						
11	住民の意識の改革をしないと情報の重大さと認識する事が出来ない。住民の意識改革をする事	11M-03		●						
11	浸水予想を覚えておく（到達時間、浸水深等）	11M-04		●						
14	災害について特に重点	14M-03		●						
12	マニュアル作成 ①インフラ、②施設 etc	12M-04		●						
5	防災訓練を通じて様々な経験をする	5M-06		●		●				
5	「避難」するか『自宅にとどまるかの判断基準』を決めておく	5M-09		●		●				
11	過去に災害の起こった事前を確認して置き、警報を待たずに避難出来るようにする	11M-01		●	●					
13	避難体制の確立と確認	13M-13		●	●					
7	自分・家族、避難準備等について話し合っておく	7M-01			●					
13	平日より家族で避難場所、方法について話し合う	13M-02			●					
13	高齢者の連絡方法確認	13M-10			●					
7	日常避難準備をしておく	7M-03			●					
6	家族の情報共有	6M-08			●					
7	家族の連絡網、整備	7M-02			●					
2	食糧・水の備蓄	2M-04				●				
2	2～3日の食料は備えておく	2M-05				●				
2	夜の道路 ランタンを作る	2M-06				●				
2	さぐり棒を用意する。	2M-07				●				
3	非常食の確保	3M-02				●				
3	食料1週間分の準備、水10ℓ分	3M-03				●				
3	水・食料の確保（約1週間分）	3M-04				●				

第3回WS意見とりまとめ（自助の取り組み）

自助×「備え」										
		避難所・避難ルート確認	学習・教育	避難の準備	訓練の参加	備蓄（防災用品等）	水防活動	情報収集	住まい方・耐水化	生活再建
意見数		19	16	8	2	46	7	11	1	3
テーブル	意見	カード番号								
4	防災かばんを準備	4M-03				●				
4	避難時の食糧・飲物の確保	4M-04				●				
4	避難者への飲み水の準備	4M-05				●				
5	水、食糧の備蓄	5M-01				●				
5	非常食の確保（常備）しておく	5M-02				●				
5	持ち出し品の袋づめしておく	5M-03				●				
6	食料品の備え	6M-01				●				
6	家族人数分の最低3日分の食料品	6M-02				●				
6	乳幼児用の温湯とミルク、オムツ（家族用）	6M-03				●				
6	食べものを集めておく（缶づめ）	6M-04				●				
6	非常持出品の整理	6M-05				●				
7	防災グッズを玄関に。	7M-04				●				
7	防災用品のそなえ	7M-05				●				
8	1週間分の食糧の備蓄	8M-01				●				
8	食料の備蓄	8M-02				●				
8	防災用品の準備をしておく	8M-03				●				
9	水・食料の1週間分の確保	9M-03				●				
9	①水・食料の保管。レトルト食品、缶づめ…事前の準備 ②ラジオ・ライト（乾電池も）・ガスコンロ（ガスボンベ） ③いろんな想定をして避難場所を決めておく ④発生時は、まず家族を安全な場所へ避難させる	9M-05				●				
9	防災機具のそなえ ・ジャッキ、のこぎり、パール、・防災着etc	9M-06				●				
10	（ペットボトル）水を備えておく 家族のみ分は	10M-01				●				
10	水・食料、7日間	10M-02				●				
10	飲料水、食料の備蓄 3日以上	10M-03				●				
10	・水の備蓄3日分及び食料 ・家族の集合場所の確認	10M-04				●				
10	カセットコンロ ガス	10M-05				●				
11	・雨具（傘、フーフーフ）、木、長靴の確保、・防寒対策	11M-02				●				
12	防災品の備蓄	12M-06				●				
13	飲料水の確保	13M-04				●				
13	避難食の準備。薬の準備	13M-05				●				
13	避難袋の備え。（食料、常備薬、懐中電灯等）	13M-06				●				
13	避難の準備、非常持出品を準備しておく	13M-07				●				
13	非常持出品は常に用意しておく	13M-08				●				
13	防災用具準備、・水、・食料	13M-09				●				
14	非常食及び飲料水の確保	14M-02				●				
14	飯・飲は地域的に蓄えていき、どう使うか	14M-05				●				
5	流水の浸水を少なくするためのシートなどの準備と設置 敷地の周辺の開口部土のう積をする（敷地内に水の侵入を防ぐ）	5M-04				●	●			
5		5M-05				●	●			
9	土のう等の準備	9M-04				●	●			
10	玄関前へ土嚢を置く	10M-06				●	●			
12	土のうの準備	12M-01				●	●			
8	排水路の清掃	8M-05					●			
12	排水路の整備	12M-03					●			
2	自宅で雨量を計る。	2M-08						●		
2	AM、FMラジオ、情報を得る	2M-09						●		
4	情報を取る手段を色々と考えておく。	4M-06						●		
5	天気予報、ニュースには特に注意を払う	5M-10						●		
9	情報をいかに早く知るか	9M-01						●		
12	大東川の水量のしらべ	12M-02						●		
13	河川の水位等の情報を集める	13M-01						●		
13	水害に強い家づくりを考える	13M-14							●	
6	身の回りの書類の整理。貯金通帳・生命保険・健康保険書・土地権利書等のコピー	6M-06								●
8	損害保険への加入	8M-04								●
10	災害保険に入る。	10M-07								●

第3回WS意見とりまとめ（自助の取り組み）

自助×「被災直後」			避難行動							避難生活対応	要援護者支援	学習・教育	情報収集
			垂直移動	集団移動	人命優先	心得	避難支援	連絡体制確保	安否確認				
意見数			9	4	4	19	1	2	5	9	2	1	9
			44										
テーブル	意見	カード番号											
2	2階に避難する。	2N-01	●										
3	発生後2階へ逃げる	3N-03	●										
5	2階以上に避難し危険な行動をしない	5N-02	●										
10	2階へ避難し、水の引くのを待つ	10N-02	●										
10	大声で自信を持って2階に上がらず。1階でうろうろさせない。	10N-03	●										
10	安全な場所 2F	10N-05	●										
11	直ちに避難する(高い場所へ)	11N-05	●										
14	家族を二階等安全な場所に避難させる	14N-02	●										
8	命第一で…高台に逃げる	8N-06	●		●								
8	自分の命は自分で守る…	8N-02			●								
14	とにかく自分の命を守る	14N-01			●								
14	まず、自分の命を守る行動をする。逃げる。	14N-03			●								
2	1人で避難しない。2人以上で避難する	2N-02		●									
4	家族が揃って避難	4N-03		●									
6	家族を集める	6N-01		●									
13	自分と家族、一緒に避難す	13N-03		●									
2	基本は逃げる	2N-04				●							
5	洪水警報でたら安全な場所へ避難する	5N-01				●							
6	安全な場所に避難	6N-02				●							
6	避難(場所・経路)の決定	6N-06				●							
7	先ず自分と家族の安全を	7N-02				●							
7	各自で避難場所へ移動	7N-03				●							
7	避難を第一に!!	7N-04				●							
8	水害が発生したら、まず自分の安全を考え行動をする	8N-01				●							
8	日頃の備え。安全な場所に避難	8N-05				●							
9	指定避難所が遠い(20km)	9N-01				●							
9	早めの避難	9N-02				●							
10	まず(自分自身)安全な場所へ逃げる	10N-04				●							
11	災害と同時に避難場所に逃げる	11N-01				●							
11	早め早めの避難(指定避難場所)	11N-02				●							
11	長靴の着用は止める	11N-03				●							
11	避難指示の時点で避難する	11N-04				●							
11	避難するには運動ぐつによること。洪水を考慮して長靴は不可	11N-06				●							
12	落ち着いて行動する	12N-01				●							
14	危険箇所近づかない	14N-05				●							
7	隣近所の呼びかけ	7N-01					●						
4	自己の所在位置の連絡方法の仕方(孤立している場合)	4N-01						●					
13	家族との連絡	13N-01							●				
4	家族の安否確認	4N-04								●			
6	家族の安否確認	6N-04									●		
9	家族並びに自治会員の健康状態の把握	9N-03										●	
12	全員避難できているか、地区別に調査	12N-05											●
13	家族の居場所、掌握	13N-02											●
2	大切なものは2階に持って行く	2N-05											●
3	荷物2階へ	3N-04											●
3	備え：被災後(決壊後)、必要な物を2階へ(食べ物・大切な物)	3N-05											●

第3回WS意見とりまとめ（自助の取り組み）

自助×「被災直後」			避難行動							避難生活対応	要援護者支援	学習・教育	情報収集
			垂直移動	集団移動	人命優先	心得	避難支援	連絡体制確保	安否確認				
意見数			9	4	4	19	1	2	5	9	2	1	9
			44										
テーブル	意見	カード番号											
4	自宅での食品、物資の確認(点検)	4N-05									●		
4	食料がどれくらいもつか確認	4N-06									●		
6	家の重要物の流失防止(固定する)(名前を記す)	6N-03									●		
6	食料の確保	6N-05									●		
6	トイレの確保	6N-08									●		
10	炊具、電話等は2階に自力が持つて、高い所に避難する	10N-01									●		
6	老人・子供の安全な避難経路	6N-07										●	
13	近所の年寄りを助ける	13N-04										●	
2	ロープワーク(もやい結び)で人を助ける練習会をする	2N-03											●
3	発生状況を早く知る	3N-01											●
3	情報の確認	3N-02											●
4	被災状況の把握と、今後の対応	4N-02											●
8	緊急防災ラジオを聞くこと	8N-03											●
8	日常に緊急テレビ放送見ること	8N-04											●
12	排水ポンプは可動しているか、どうか	12N-02											●
12	情報の収集	12N-03											●
12	道路が通行可か	12N-04											●
14	情報収集、心がける	14N-04											●

第3回WS意見とりまとめ（自助の取り組み）

自助×「その後」		情報収集・確認	被害状況	安否確認	衛生対応（生活環境、健康管理）	地域・ボランティア連携	水害廃棄物（ガレキ、ゴミ）処理	生活再建・復旧活動	食料・物資確保	教訓を生かした備え
		20								
テーブル	意見	カード番号								
3	情報集める	3P-02	●							
3	被害の確認	3P-03	●							
5	自宅の被害状況調べる	5P-02	●							
5	親類等へ、被害状況を知らせる	5P-05	●							
6	自宅の被害状況の確認	6P-03	●							
9	何時間後に自宅に帰れるのか。かつ、生活できるのか？	9P-01	●							
10	災害状態の確認、状況	10P-05	●							
11	自宅の被害状況の把握	11P-03	●							
12	被害の点検	12P-05	●							
13	家屋・土地等の被害状況の確認	13P-02	●							
5	家屋の被害状況の把握と復旧の手順を考える	5P-03	●					●		
5	助けてもらいたい事は何か、はっきり整理する	5P-04	●					●		
3	情報を得ながら避難経路を家族と考える	3P-01	●							●
9	日頃の家族での防災関連の話し合い	9P-04	●							●
8	家族の安全確認。次に近くの人確認	8P-01		●						
10	家族を確認。団地の人に声をかける	10P-01		●						
10	・家族の安否確認 ・家の点検（ライフライン等）	10P-02		●						
10	親、子供とのコミュニケーション 電話など	10P-03		●						
13	高齢者の安全確認	13P-04		●						
14	家族・近所 安否確認	14P-01		●						
14	家族の安否の確認	14P-02		●						
2	最後まであきらめない	2P-01			●					
5	衛生に気をつける。飲み水など	5P-06			●					
9	被災後の生活は？食事、衛生、他	9P-03			●					
10	家の中でうろうろさせない。 足元が危ない。自分で確認する→移動させる	10P-06			●					
10	※電源類はさわらせない	10P-07			●					
2	被災を受けつても、強い精神で最後まで頑張る。	2P-02			●					
5	気持ちをしっかり持つ	5P-01			●					
7	健康管理	7P-01			●					
11	メンタルケア	11P-01			●					
12	とりあえず休養する	12P-02			●					
12	ケガ人、病人の手当て	12P-03			●					
11	ボランティア活動	11P-02				●				
13	災害ボランティアの要請	13P-03				●				
13	被災後の助け合い	13P-05				●				
13	近所協力して復旧作業にとりかかる	13P-06				●				
14	自宅の最低限の生活を確保したのち、近所等のボランティアにかけつける	14P-03				●				
14	自宅の井戸水を近所の人にわたせる。	14P-05				●				
4	周辺の片づけ	4P-01					●			
4	まずは家の片付け	4P-02					●			
6	ゴミの後かたづけ	6P-02					●			
8	ゴミの搬出	8P-03					●			
9	住宅の片付け（被害によるが？）	9P-02					●			
10	家の中及び周辺の清掃。	10P-04					●			
12	ゴミの片付、整備	12P-04					●			
6	自宅の整理	6P-01						●		

第3回WS意見とりまとめ（自助の取り組み）

自助×「その後」		情報収集・確認	被害状況	安否確認	衛生対応（生活環境、健康管理）	地域・ボランティア連携	水害廃棄物（ガレキ、ゴミ）処理	生活再建・復旧活動	食料・物資確保	教訓を生かした備え
		20								
テーブル	意見	カード番号								
8	復旧に備える。 ・家の修理 ・家財の購入	8P-02							●	
13	復旧作業	13P-01							●	
14	自宅だけでも自家発電で水中ポンプを動かす。	14P-04							●	
14	通常生活に戻るまでの対応・対策	14P-06							●	
7	生活必需品確保	7P-02								●
12	飲料水、食品の確保	12P-01								●

第3回WS意見とりまとめ（共助の取り組み）

共助×「備え」		意見数	避難所・避難ルート確保	災害時要援護者支援	地域防災力強化	避難の準備	訓練の実施	学習・教育	備蓄（防災用品等）	水防活動	情報収集・共有
			6	14	15	7	11	4	8	5	1
テーブル	意見	カード番号									
4	避難場所の数を増やす。	4Q-04	●								
4	避難所へのルートを事前に自治会として、用意しておく	4Q-05	●								
9	一時避難場所の確保 近隣のマンション等	9Q-01	●								
11	避難ルートを確定して安全ルートを決定して置く	11Q-05	●								
14	避難場所への安全通路の確認	14Q-05	●								
14	避難所運営、ルール化	14Q-06	●								
2	要支援者の名簿を作成	2Q-02		●							
3	避難弱者（高齢者・障害者等）に対する配慮（経路）	3Q-03		●							
4	独居高齢者への連絡手段を考えておく。（地域として…）	4Q-02		●							
5	要援助の必要な方を把握しておく（名簿作成）	5Q-02		●							
6	避難困難者の把握	6Q-02		●							
7	要援護者の情報を共有しておく	7Q-01		●							
7	要援護者の避難準備をすすめておく。	7Q-02		●							
8	要援護者に対して事前に人選しておく。	8Q-01		●							
9	要援護者の救護担当をきめておく	9Q-04		●							
11	要援護者の把握（高齢者）	11Q-06		●							
11	障害者、病人、高齢者等の確認（公助も）	11Q-07		●							
13	近所の高齢者の安全	13Q-05		●							
13	要支援者の避難は予め誰が助けるか決めておく	13Q-09		●							
9	①近所の高齢者（一人ぐらし）の救助をする ②日頃から、自治会内で、誰が誰を救助するか確認しておく ③情報の流し方も確認しておく	9Q-05		●	●						
5	隣近所と水がきた時にどうするか話し合う	5Q-01			●						
9	自治会長なので、自治会員との連携を持って、対応できるようにしておく。	9Q-02			●						
9	自治会長として、各家庭の状況を把握しておく 年令、勤務地、etc	9Q-06			●						
10	近所づきあいを良くする	10Q-08			●						
10	隣近所の確認及び助け合う	10Q-09			●						
13	各地域での医療関係者、消防団員等の確認	13Q-03			●						
14	近隣との想定した、確認、備え	14Q-04			●						
2	避難開始の基準を自分（地域）でつくる	2Q-05			●						
7	自主防災組織の充実	7Q-03			●						
9	自治会単位の自主防災組織作り	9Q-07			●						
13	避難物資設置箇所の確認	13Q-08			●						
14	地域のリーダーが、災害のときに、多くの人数を確保すること。	14Q-01			●						
14	自治会、自主防災の活動を通じ、全員に災害時の行動確認	14Q-03			●						
13	自衛消防等への連絡先、集合場所	13Q-01			●	●					
4	ご近所、連絡網等の確立	4Q-03			●	●					
7	地域の火、隣近所の火に常に連絡をとりあっているようにしておく	7Q-04			●	●					
11	市との連絡網の整備	11Q-04			●	●					
13	非常時に対応出来る、連絡網の確立。	13Q-02			●	●					
14	地域の連絡体制・確立	14Q-02			●	●					
4	避難場所、物資提供の協定を結んでおく。	4Q-01			●	●					
2	自治会などでの訓練への参加。	2Q-03					●				
2	防災訓練にくり返し参加する	2Q-04					●				
3	避難所までの訓練	3Q-01					●				
3	地域の人達への避難訓練	3Q-02					●				

第3回WS意見とりまとめ（共助の取り組み）

共助×「備え」		意見数	避難所・避難ルート確保	災害時要援護者支援	地域防災力強化	避難の準備	訓練の実施	学習・教育	備蓄（防災用品等）	水防活動	情報収集・共有
			6	14	15	7	11	4	8	5	1
6	避難訓練の実施	6Q-03					●				
7	地域での防災訓練実施	7Q-05					●				
10	避難訓練の実施	10Q-07					●				
11	自主防災組織で日頃から訓練（避難訓練）	11Q-03					●				
12	訓練の実施	12Q-01					●				
13	自治会での避難訓練	13Q-12					●				
13	避難訓練を定期的に行う	13Q-13					●				
6	平日頃より地域で良く防災に対して勉強周知をしておく	6Q-01						●			
10	避難マップ作成	10Q-06						●			
13	子供にも水害の備えを教えていく	13Q-10						●			
13	水害に対する知識の向上	13Q-11						●			
2	・健康状態をチェック。薬、病院の手配をしておく。 ・飲料水の確保 初めて2ℓの水を自治会員の皆様に支援する（今年2ℓ、来年2ℓ、各年2ℓ）	2Q-01							●		
10	備品のそなえ	10Q-01							●		
10	備品のそなえ	10Q-02							●		
10	水と食料の備蓄	10Q-03							●		
10	団地で話し合っていてインスタント、ゴムボート確保	10Q-05							●		
9	避難時のボート等の準備	9Q-03							●		
12	防災機器の備え（自治会etc）	12Q-02							●		
10	土のう、砂、ポンプ、食料のそなえ	10Q-04							●		
11	床下浸水等しないよう土のうやつい立等を用意しておく	11Q-01								●	
11	排水ポンプの用意	11Q-02								●	
13	土のう（土入り）を分散配置	13Q-06								●	
13	土嚢の設置、搬入。設置箇所の告知	13Q-07								●	
13	災害に弱い危険ヶ所の行政への情報提供	13Q-04									●

第3回WS意見とりまとめ（共助の取り組み）

共助×「被災直後」		意見数	避難行動				災害時要援護者支援	地域防災力強化	情報収集・共有	医療活動	水防活動	避難生活対応
			集団移動	避難支援	連絡体制確保	安否確認						
		意見数	5	5	7	2	6	3	6	4	2	3
			19									
テーブル	意見	カード番号										
3	高齢の人、子供さん等を高い所へ移動を!!	3R-01				●						
7	災害時要援護者と共に避難	7R-02				●						
11	隣近所の老人・子供を早く避難させる(連れてゆく)	11R-03				●						
10	近所の要援護者の安否を確認し、支援する	10R-01				●	●					
14	近所の独居老人の安否を確かめ、避難の手助けをする。	14R-01				●	●					
11	・隣近所の声かけ ・高齢者の誘導	11R-01	●			●						
6	早期避難 近所への声かけ	6R-01	●									
10	自治会となりに声かけ(声かけ確認) 又となりは一となりへ声かけさせ確認する	10R-02	●									
13	隣近所への避難への干渉。	13R-02	●									
10	・近所の被災している所の支援 ・コミュニティの支援	10R-03	●				●					
2	地域の防災文化を守る。	2R-02					●					
5	自主防災(会)が主体的に活動する 例: たきだし、支援受付等	5R-01					●					
2	みんなで助け合う	2R-01	●									
4	近所で助け合い	4R-01	●									
6	近所間での協力	6R-03	●									
7	手を取りあって避難する	7R-03	●									
8	隣近所と一緒に避難	8R-01	●									
10	リーダーとして病人、けが人がないか、隣同士で確認しあう!	10R-04		●								
2	隣近所の安否確認	2R-03		●								
3	避難した人員の確認	3R-02		●								
6	高齢者の現状確認	6R-02		●								
7	地域の人々の安全確認をする	7R-01		●								
9	自治会員の確認	9R-01		●								
13	安否確認 自己→自治会長へ	13R-01		●								
3	地域(自治会)の状況を把握する。	3R-03					●					
10	無線機を持っているので、中央(コミュニティ)と指示をおおぐ!!	10R-05					●					
11	正確な被害情報をつかむ	11R-02					●					
12	インフラ情報の伝達	12R-01					●					
13	被災状況のとりまとめと報告	13R-03					●					
13	自治会で水害情報を共有する	13R-04					●					
4	ヘリによる患者の搬送	4R-02							●			
4	医薬等の病院間の融通	4R-03							●			
8	けが人の応急手当	8R-03							●			
9	救助活動	9R-02							●			
8	浸水防止(土のう積)	8R-02								●		
14	用水路・水門、適切な管理を	14R-02								●		
3	非常食の確保	3R-04									●	
14	食料品の調達、炊出し等	14R-03									●	
14	各家にあるインスタント食品を持ち寄る	14R-04									●	

第3回WS意見とりまとめ（共助の取り組み）

共助×「その後」		意見数	情報収集・確認		衛生対応(生活環境、健康管理)	地域・ボランティア連携	水害廃棄物(ガレキ、ゴミ)処理	生活再建・復旧活動	食料・物資確保
			被害状況	安否確認					
		意見数	5	5	6	14	4	2	8
			10						
テーブル	意見	カード番号							
2	集会場の点検、早々に行なう。	2S-01	●						
3	・情報の確保、担当者の役割と確認	3S-02	●						
8	役場への情報伝達	8S-06	●						
10	自治会内を巡回し被害の状況を調べる	10S-01	●						
12	地域被災状況の確認と対応協議etc	12S-03	●						
8	要援護者の安否(避難)確認	8S-01		●					
10	電話、声かけて返事がない時は何人かで直接確認しに行く	10S-03		●					
12	隣近所の人の確認	12S-01		●					
12	要援護者の逃難の手助け	12S-02		●					
14	自治会内の安否確認	14S-01		●					
13	防疫・消毒	13S-10			●				
7	生活の正常化に向け助け合う。励まし合う	7S-03			●				
8	高齢者に対する病名「把握」と(医薬品の確認)	8S-03			●				
13	ケガ、病人の手配と搬送	13S-02			●				
13	病院等の確保	13S-03			●				
13	被災者への心のケア	13S-09			●				
3	避難している方への物資等を送る手伝いをする	3S-01				●			
4	ボランティア受入体制の早期確立	4S-02				●			
6	ボランティアに参加	6S-01				●			
13	近所スーパーとの連携。	13S-08				●			
13	ボランティアの受入の準備	13S-11				●			
6	炊き出しの実施	6S-02				●			
7	協力して避難所を運営する	7S-01				●			
7	避難所での生活協力	7S-02				●			
8	大災害時には、高齢者・病人と弱者を助け合うこと。	8S-02				●			
8	避難所でのコミュニティの確保	8S-04				●			
10	コミュニティへの応援	10S-05				●			
11	自分の所が無事であれば、被害にあった所を助ける。	11S-01				●			
13	救命ボートの確保	13S-01				●			
14	近所の要援護者対応	14S-03				●			
8	浸水ゴミの搬出	8S-07					●		
9	後片付け、そうじの応援	9S-01					●		
10	被害のあった近所の家等の片付け等を支援する	10S-04					●		
10	ゴミの片づけ	10S-06					●		
5	復旧の共同作業の呼びかけ実施	5S-01						●	
13	復旧完了まで避難所のルール作り	13S-06						●	
10	団地の食べ物獲得、心配事があるか聞く。助け合う!!	10S-02							●
4	食料・薬・備品etcを各家庭から持ち寄る。	4S-01							●
8	物資・食料の配分	8S-05							●
13	造水機を避難所へ	13S-04							●
13	食料の確保	13S-05							●
13	支援物資の要求	13S-07							●
13	支援物資の配分	13S-12							●
14	自治会等に保存している飲料水や保存食(非常食)を近所に配る	14S-02							●

第3回WS意見とりまとめ（公助の取り組み）

公助×「備え」		意見数	避難所・避難ルート確保	地域防災力強化	訓練の支援	学習・教育	備蓄（防災用品等）	情報発信・伝達	被害軽減対策	住まい方	水防活動	河川整備・維持管理	ライフライン・インフラ整備
			9	7	3	5	6	11	6	2	3	13	5
テーブル	意見	カード番号											
3	居住地で高い建物の少ない場所には、高い建物（公的な）を造る	3T-05	●										
7	避難所の確保、充実	7T-03	●										
9	避難場所（学校など）のタイムリーな開放	9T-02	●										
12	避難場所の整備	12T-01	●										
13	避難所建物の補強。	13T-01	●										
13	避難所の開放	13T-04	●										
12	施設までの道路整備（嵩上げ）	12T-02	●										
3	移動トイレの充実	3T-01	●										
3	簡易トイレの確保	3T-02	●										
2	住民の自助・共助の意見をすいあげ制度化する	2T-03		●									
4	いろいろな団体と災害協定を結ぶ	4T-05		●									
2	夜間避難のための心得を作成する	2T-05		●									
10	自主防災組織強化の指導。	10T-11		●									
11	消防団を招集し、避難活動を援助する。	11T-04		●									
12	防災組織の確立（行政）	12T-05		●									
7	町主催の防災訓練	7T-04			●								
10	防災訓練	10T-04			●								
10	個々の自治会の防災意識の強化	10T-09			●								
2	防災の語り部を育てる	2T-04				●							
10	コミュニティ活動	10T-02				●							
12	学習会を開く	12T-03				●							
12	防災知識の研修	12T-04				●							
13	大規模水害を（真剣）にシミュレーションしよう!!	13T-05				●							
3	地域・非常食の準備、確保	3T-03					●						
8	行政の（食料・医薬品）	8T-01					●						
9	①自治会館、コミュニティセンター、学校等に水・食料を備蓄しておく ②ライフラインが使えない時の情報伝達システムを整備しておく（各町内で）例：バッテリー、無線で、各地域にスピーカーを設置	9T-01		●			●						●
4	避難物資の余裕ある確保	4T-01					●						
6	ゴムボートの配備	6T-04					●						
7	ゴムボート（沢山）のそなえ	7T-02					●						
13	早めの避難指示	13T-02						●					
8	河川監視の体制増強	8T-02						●					
2	壊れかけの家が多くあり、被害の予測ができない	2T-01						●					
2	地域の過去の災害情報を集める	2T-02						●					
5	防災無線の拡充（端末の各戸へ配備）	5T-01						●					
11	避難情報を早く伝達	11T-01						●					
11	防災無線の充実	11T-02						●					
11	情報伝達装置の保守点検を充分に実施して置く	11T-03						●					
13	早めの避難情報	13T-03						●					

第3回WS意見とりまとめ（公助の取り組み）

公助×「備え」		意見数	避難所・避難ルート確保	地域防災力強化	訓練の支援	学習・教育	備蓄（防災用品等）	情報発信・伝達	被害軽減対策	住まい方	水防活動	河川整備・維持管理	ライフライン・インフラ整備
			9	7	3	5	6	11	6	2	3	13	5
テーブル	意見	カード番号											
14	防災無線、速時の公報の流れ	14T-03						●					
14	災害が発生するパターンを周知（危険予知ができるようにする）	14T-04						●					
4	浸水時間短縮のための排水計画立案	4T-04							●				
5	排水用ポンプの拡充	5T-02							●				
6	排水路拡張（ポンプ等の設置）	6T-03							●				
8	浸水地域の重要施設（役場）の防水措置	8T-05							●				
9	実働的な救急排水機の配備	9T-04							●				
10	排水施設増設。用水路	10T-12							●				
4	自宅の嵩上げを推進する。（土地行政として、高地へ宅地を移す。）	4T-02								●			
7	役場を安全な場所へ移転	7T-01								●			
11	防災倉庫の点検	11T-05									●		
8	土のう作成	8T-03									●		
8	水防資機材の整備	8T-04									●		
6	川中の生木を除去する事。（流木が引っかかり堰の役目をする）	6T-01										●	
6	堤防をもう少し高くする。（川中のグランド植木、ネットを除ける）	6T-02										●	
6	決壊の恐れがある場所の補強	6T-05										●	
6	河川床を下げ流量確保	6T-06										●	
9	土器川内部の樹木、ごみの撤去⇒スムーズな水の流れ	9T-03										●	
10	予想される防災強化 橋・川	10T-01										●	
10	橋附近の川床、土砂の撤去（下げる）特に高柳橋	10T-03										●	
10	堤防の強化	10T-05										●	
10	高柳橋下から中方橋に向かって4~500m雑草・雑木を取り除いてほしい。（一度砂利を見たい）	10T-07										●	
10	川の砂利を今まで以上に掘り上げてほしい!!	10T-08										●	
10	土器川を深く!	10T-10										●	
14	大きいため池についての、危険箇所の工事。災害のため急ぐ。	14T-01										●	
14	危険箇所の改修	14T-02										●	
3	携帯電話が常に使用出来る様に	3T-04											●
4	ポンプ場の電源位置を高くする。	4T-03											●
10	道の4車線に	10T-06											●
10	土手の道路幅を広くしよう。（現在狭い所もあり）	10T-13											●

第3回WS意見とりまとめ（公助の取り組み）

公助×「被災直後」		カード番号	情報発信・伝達	救助活動	連絡体制確保	医療活動	水防活動	応急対策活動	避難生活対応
			意見数	12	5	6	3	1	8
テーブル	意見	カード番号							
2	避難の安全な目安水深を知らせる	2U-01	●						
2	行政は今、何が起きているのか、わかりやすく、情報提供してほしい。	2U-02	●						
6	破堤情報の周知	6U-03	●						
6	広報車の活用	6U-04	●						
7	直ちに正確な情報の発信	7U-02	●						
8	被害情報の提供	8U-06	●						
10	災害状況の公報実施	10U-01	●						
10	危険ヶ所をすばやく表示してほしい。通行止め等	10U-08	●						
10	パトロール自動車での声かけ、安心させてほしい	10U-09	●						
12	正確な情報の伝達	12U-02	●						
14	災害状況等を住民にできるだけ早く知らせる。	14U-02	●						
14	早めの情報発信	14U-03	●						
6	要援護者の救出	6U-02		●					
7	救出・救助	7U-01		●					
8	取り残された人の救出	8U-01		●					
10	緊急救助	10U-05		●					
10	被災者の救助(早く)	10U-07		●					
3	連絡網の確保	3U-01			●				
7	情報の収集活動	7U-03			●				
8	町内パトロール(危険箇所の把握・早期通行止等)	8U-05			●				
10	防災無線	10U-06			●				
14	防災無線、町からの連絡。	14U-01			●				
14	被災状況の確認、把握・周知	14U-04			●				
2	不衛生な所の消毒	2U-05				●			
8	重傷者の救護	8U-02				●			
8	重傷者に対する防災ヘリコプター手配	8U-03				●			
2	川のごみが多い。ごみの掃除	2U-03					●		
4	排水機器の早期投入	4U-01						●	
6	排水作業	6U-01						●	
8	通行止処理。交通統制。	8U-04						●	
9	排水ポンプ車運転	9U-01						●	
10	ヘリポート作り	10U-02						●	
10	緊急排水活動	10U-04						●	
11	がれき等の片付け、通路の確保	11U-01						●	
12	防災組織(本部)の立ち上げ	12U-01						●	
2	簡易トイレ設置	2U-04							●
10	食料、ガス、水道	10U-03							●
12	物資の供給確認	12U-03							●

第3回WS意見とりまとめ（公助の取り組み）

公助×「その後」		カード番号	情報収集・確認(被害状況)	衛生対応(生活環境 健康管理)	救助活動	地域・ボランティア連携	水害廃棄物(ガレキ、ゴミ)処理	生活再建・復旧活動	ライフライン・インフラ復旧	食料・物資確保	予算確保
			意見数	1	3	1	2	7	6	12	3
テーブル	意見	カード番号									
5	被災地区の重点パトロール	5V-06	●								
5	消毒など衛生面での支援	5V-01		●							
8	衛生管理(消毒)	8V-03		●							
7	心のケア	7V-03		●							
14	二階に取り残された家族等をボート等により救助してもらう	14V-01			●						
5	自衛隊・復旧ボランティアの派遣の要請	5V-05				●					
12	ボランティアの支援	12V-01				●					
2	川のごみが多い。ごみの掃除	2V-01					●				
3	ゴミの後かたづけ	3V-01					●				
5	道路廻りのゴミ等の清掃(住民協力)	5V-02					●				
8	浸水ゴミの処理(運搬舎)	8V-07					●				
12	ゴミの処理	12V-02					●				
14	ガレキの撤去	14V-03					●				
6	道路のゴミの片づけ	6V-01					●				
7	自治会への緊急物資の配送	7V-01						●			
8	義援金の配分	8V-02						●			
8	履歴証明の発行	8V-04						●			
8	重機の手配	8V-05						●			
8	排水Pの手配	8V-06						●			
9	避難者への水・食料の確保	9V-01						●			
4	災害復旧の早期着工	4V-01							●		
13	決壊ヶ所の修理	13V-01							●		
10	道路等の公共施設の修理、復旧	10V-02							●		
11	インフラの復旧	11V-01							●		
11	国道11号の復旧	11V-02							●		
5	道路の早期(開通)復旧	5V-03							●		
12	復旧費の補助	12V-03							●		
3	ライフラインの早急復旧	3V-02							●		
5	ライフラインの復旧	5V-04							●		
7	ライフラインの復旧にとりかかる	7V-04							●		
10	ライフラインの早期の復旧	10V-01							●		
14	ライフラインの早期確保	14V-02							●		
7	食糧等、緊急物資の確保	7V-02								●	
8	最低限の物資の供給	8V-01								●	
13	食料の備蓄と配給	13V-02								●	
4	再度、災害防止のため、防災予算拡充	4V-02									●